

発表日	所属	タイトル
2025/3/3		
2025/3/3	交通基盤部景観まちづくり課景観づくり推進班	魅力的な”富士山”景観と景観づくりをPR！
2025/3/3	交通基盤部道路保全課維持舗装班	道路陥没事故に伴う緊急調査（路面下空洞調査）を実施します
2025/3/3	経済産業部漁業高等学園教務班 杉本 泰司	令和6年度 漁業高等学園卒業式
2025/3/3	経済産業部富士農林事務所農村計画課農村計画班	白糸の里「富士山白糸平成棚田祭り」が開催されます！
2025/3/3	経済産業部農地保全課農地保全課農村振興班	【県内初】棚田で遠隔水管理システム導入試験開始！
2025/3/3	経済産業部地域産業課地域産業班	【取材依頼】富士山のふもとで酒蔵等を巡るモニターツアーを実施します！
2025/3/3	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	令和7年3月14日（金）にICOプロジェクト成果発表会を開催します！
2025/3/3	健康福祉部地域福祉課地域福祉班	天皇陛下からの御下賜金を知事から伝達します
2025/3/3	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	第28回富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催
2025/3/3	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	第28回伊豆文学賞表彰式の開催
2025/3/3	知事直轄組織デジタル戦略課デジタル戦略班	【取材依頼】静岡県XR（クロスリアリティ）寄附講座学生生活動プロジェクト成果報告会の開催
2025/3/4		
2025/3/4	監査委員事務局監査課監査班	監査結果の公表（令和6年度第4回）
2025/3/4	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局大場	静岡県の選挙人名簿登録者数（3月定時登録）
2025/3/4	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会令和7年2月定例会常任委員会の開催
2025/3/4	交通基盤部静岡土木事務所企画検査課、河川砂防局砂防課静岡土木事務所企画検査課 小田 砂防課	令和4年に土石流が発生した「油山川（静岡市葵区）」で砂防堰堤の完成見学会を開催！
2025/3/4	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	首都圏量販店「ヤオコー」で第2回「頂フェア」を開催します
2025/3/4	健康福祉部地域医療課医師確保班	医師臨床研修・専門研修病院合同説明会を開催します
2025/3/4	健康福祉部医療政策課医療企画班	静岡県立病院機構理事長の任命
2025/3/4	経営管理部人事課監察班	県職員（知事部局）の懲戒処分
2025/3/4	知事直轄組織データ活用推進課データ活用推進班	静岡県の日本一を集めた「Myしずおか日本一」の2025年版リーフレットが完成しました！
2025/3/5		
2025/3/5	教育委員会高校教育課人事班	成績一覧表データの流出について
2025/3/5	交通基盤部建設政策課イノベーション推進班 花村	松崎町の花畑で自動運転車の運行を記念した式典を開催します！
2025/3/5	経済産業部あしたか訓練校訓練課訓練課	「静岡県立あしたか職業訓練校 修了式」の開催
2025/3/5	経済産業部水産振興課水産振興班 中村永介	海業先進地の取組視察 IN 西伊豆町
2025/3/5	経済産業部農業戦略課研究支援班	「あたらしい農業・林業・水産技術」を作成しました
2025/3/5	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	【取材希望】デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡 第3期 修了式を開催します！～【自治体初】マルチングNFT修了証を発行～
2025/3/5	健康福祉部薬事課薬物対策班	静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに3物質を知事指定薬物として指定しました。
2025/3/5	健康福祉部福祉長寿政策課地域包括ケア推進室	令和6年度第2回地域包括ケア推進ネットワーク会議の開催
2025/3/5	スポーツ・文化観光部文化政策課政策調整班	令和6年度 第2回 静岡県文化政策審議会の開催
2025/3/5	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	今年度「スポーツ×他産業」のオープンイノベーションにチャレンジした2チームの成果報告会を開催します
2025/3/5	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	令和6年度第2回静岡県スポーツ推進審議会の開催

発表日	所属	タイトル
2025/3/5	くらし・環境部県民生活課消費者支援班	令和6年度第2回静岡県消費者教育推進県域協議会を開催します
2025/3/5	危機管理部消防保安課消防行政班	岩手県大船渡市の林野火災における静岡県緊急消防援助隊の派遣
2025/3/5	知事直轄組織多文化共生課多文化共生班	3月16日にグランシップで「やさしい日本語」講座、落語を開催します！
2025/3/5	知事直轄組織財政課計画班	令和6年度第11回、第12回（5年）公募公債の発行
2025/3/6		
2025/3/6	教育委員会教育総務課教育総務課勤務条件・監察班	懲戒免職処分取消請求事件の判決
2025/3/6	議会事務局政策調査課議会事務局 政策調査課	県議会だより写真・題字コンクール表彰式の開催（取材案内）
2025/3/6	交通基盤部道路企画課企画班	第5回ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会の開催
2025/3/6	交通基盤部建設政策課イノベーション推進班	ふじのくにi-Construction推進支援協議会（令和6年度第2回）を開催します
2025/3/6	経済産業部地域産業課商業まちづくり班	【当日取材希望】3月14日開催「しずおかりノベーションまちづくりフォーラム」キックオフセミナー
2025/3/6	経済産業部労働雇用政策課雇用推進班 鴨下	学生が主体となって作成した企業情報誌の「活動報告会」を開催します【取材依頼】
2025/3/6	健康福祉部薬事課薬事企画班	令和6年度静岡県献血推進協議会の開催
2025/3/6	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	条例等による富士登山規制の骨子案に対する県民意見提出手続の結果公表
2025/3/6	くらし・環境部水資源課水資源班	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第19回地質構造・水資源部会専門部会の開催
2025/3/6	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！
2025/3/6	危機管理部危機情報課西島	令和6年度地域防災活動推進委員会感謝状贈呈式の開催
2025/3/6	知事直轄組織東京事務所渉外広報班 榎本・土屋	【初開催】「アナザー・静岡」～首都圏在住の若者が県内のものづくり企業を巡る静岡ツアー～
2025/3/6	知事直轄組織総合政策課総合政策班	株式会社ABC Cooking Studioと静岡県との包括連携協定締結式
2025/3/6	知事直轄組織広聴広報課県民広報班	公務員志望者におすすめ！静岡県の公式広報に関わる「ふじのくにメディアチャンネル学生特派員」を募集
2025/3/7		
2025/3/7	教育委員会浜松特別支援学校高2学年主任 後藤	浜松特別支援学校高等部2年第3回江之島クリーン作戦
2025/3/7	交通基盤部地域交通課仲野	令和6年度第2回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します
2025/3/7	交通基盤部都市計画課施設計画班	西遠都市圏総合都市交通計画協議会令和6年度第2回委員会を開催します
2025/3/7	交通基盤部河川企画課海岸企画班	「第28回遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」の開催
2025/3/7	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（2/28～3/6）
2025/3/7	経済産業部お茶振興課お茶振興班	共に！静岡茶の未来を創る～静岡茶リブランディングプロジェクト成果発表会を開催します
2025/3/7	経済産業部新産業集積課技術振興班	自動車産業への生成AI等活用セミナーを開催します。
2025/3/7	経済産業部新産業集積課技術振興班	CNFのウェアラブルデバイスへの活用に向けたワークショップを開催します
2025/3/7	健康福祉部衛生課食品監視班	食品表示に係る合同監視指導の結果
2025/3/7	健康福祉部感染症対策課企画情報班	令和6年度第3回感染症対策連携協議会を開催します
2025/3/7	健康福祉部地域医療課地域医療班	【取材依頼】令和6年度静岡県事業継続計画（BCP）策定研修会の開催
2025/3/7	スポーツ・文化観光部総合教育課総合教育班	第3回総合教育会議を開催します
2025/3/7	くらし・環境部水資源課水資源班	令和6年度静岡県水循環保全本部会議を開催します
2025/3/7	くらし・環境部住まいづくり課企画班	新設住宅着工統計令和7年1月の主な動向

発表日	所属	タイトル
2025/3/7	くらし・環境部男女共同参画課男女共同参画班	【当日取材依頼】「働く女性の健康課題を考えるセミナー2025」を開催します！
2025/3/7	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	菊川市が交通死亡事故ゼロ連続800日を達成！
2025/3/7	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	(一社)静岡県自動車会議所様から、交通安全・防犯啓発品の寄贈を受けます！
2025/3/7	経営管理部経営管理部総務課企画経理班	【当日取材希望】静岡銀行と「遺贈に関する協定」を締結
2025/3/7	知事直轄組織地域外交課地域外交戦略班	【取材依頼】インドネシア・西ジャワ州自治体職員向けに防災に関するオンラインセミナーを行います
2025/3/9		
2025/3/9	危機管理部危機対策課対策班 知久	令和6年度津波避難訓練の実施結果(速報)
2025/3/10		
2025/3/10	交通基盤部土地対策課土地対策班	令和7年地価公示結果の概要
2025/3/10	経済産業部新産業集積課技術振興班	セルロース循環経済ビジネス実証成果報告会を開催します
2025/3/10	健康福祉部衛生課食品監視班	令和6年度流通食品の放射性物質検査の結果(第5報)
2025/3/10	健康福祉部衛生課食品監視班	食品検査情報(第10報)
2025/3/10	健康福祉部子ども家庭課ひとり親支援班	静岡県こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式(大正製薬株式会社)
2025/3/10	スポーツ・文化観光部ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課企画総務課	【内覧会あり】新常設展「ふじのくにの食」をオープンします！
2025/3/10	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班	「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2024」成果報告会
2025/3/10	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい課	小関建設株式会社が掛川市及び県と「しずおか未来の森サポーター」協定を締結します！
2025/3/10	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	浜松市天竜区が交通死亡事故ゼロ連続500日を達成！
2025/3/10	危機管理部消防保安課消防行政班	岩手県大船渡市の林野火災における静岡県緊急消防援助隊の派遣(最終報)
2025/3/10	知事直轄組織デジタル戦略局データ活用推進課、統計調査課データ活用推進課、統計調査課	令和7年3月公表予定の統計データ
2025/3/11		
2025/3/11	経済産業部新産業集積課技術振興班	CNFの航空宇宙分野への活用に向けたワークショップを開催します
2025/3/11	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	【取材依頼】高校生向けアントレプレナーシップ育成プログラム「FuJI」成果報告会を開催します！
2025/3/11	健康福祉部医療政策課医療企画班	令和6年度第2回静岡県医療審議会の開催
2025/3/11	健康福祉部子ども未来課少子化対策班	令和6年度 第3回静岡県子ども・若者施策推進本部会議を開催します
2025/3/11	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班 田平	世界選手権優勝者等への知事顕彰授与式
2025/3/11	くらし・環境部環境政策課地球環境班	高校生10チームが、脱炭素につながる企画を発表します！
2025/3/11	経営管理部法務課訟務班	再審法改正に係る要望書への署名について
2025/3/11	危機管理部危機情報課地震防災センター	地震防災センターイベント「避難訓練+見学ツアー」を開催します！
2025/3/11	知事直轄組織地域外交課海外交流班	水嶋光一駐大韓民国日本国特命全権大使が知事を表敬訪問します。
2025/3/12		
2025/3/12	交通基盤部地域交通課地域交通班	静岡県小学生バス無料デー実施結果の公表
2025/3/12	交通基盤部港湾企画課港湾計画班	御前崎港湾脱炭素化推進計画公表
2025/3/12	交通基盤部港湾企画課港湾計画班	田子の浦港を脱炭素化！～協議会開催～
2025/3/12	経済産業部お茶振興課お茶振興班	令和6年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」を開催します。
2025/3/12	経済産業部商工振興課総務班	令和6年度 元気な企業実態調査報告書の発行

発表日	所属	タイトル
2025/3/12	健康福祉部介護保険課介護人材班	(取材依頼) 令和6年度介護の未来ナビゲーター事業活動報告会を実施します。
2025/3/12	知事直轄組織地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	【開催報告】静岡県台湾事務所 メディアファムを実施 新規オープン施設の取材を強化
2025/3/12	知事直轄組織地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	【開催報告】静岡県台湾事務所 オンライン商談会を実施 県内企業の参加1.6倍に
2025/3/12	知事直轄組織地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	【開催報告】静岡県台湾事務所 アクティブシニア向けセミナーを初開催 新たな市場開拓へ
2025/3/12	知事直轄組織デジタル戦略課デジタル戦略班	【取材依頼】静岡県XR(クロスリアリティ) 寄附講座第2回公開講座を開催します
2025/3/13		
2025/3/13	教育委員会ふじのくに国際高校教頭 菅沼	ふじのくに国際高等学校 探究活動「Cross Border」発表会 開催
2025/3/13	経済産業部地域産業課商業まちづくり班	「リノベーションまちづくり」の展開
2025/3/13	経済産業部労働雇用政策課労働政策班	カスタマーハラスメント防止対策協議会の開催
2025/3/13	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	アップサイクルで誕生! 浜名湖産鰻の旨みを活かした白湯ラーメン発売
2025/3/13	健康福祉部感染症対策課感染症対策班	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社と連携した肝疾患対策のための取組
2025/3/13	健康福祉部地域医療課医師確保班	浜松医科大学との地域医療提供体制の確保に向けた協定締結
2025/3/13	くらし・環境部環境政策課企画班	静岡県SDGsビジネスアワード2024知事賞が決定! 受賞した株式会社ソーイが知事を表敬訪問し受賞アイデアを報告します
2025/3/13	危機管理部危機情報課静岡県地震防災センター	企画展「地震だ、津波だ、すぐ避難!」を開催中です。
2025/3/13	危機管理部危機政策課危機政策課政策班	令和6年度 静岡県地震・津波対策アクションプログラム推進会議の開催
2025/3/14		
2025/3/14	教育委員会高校教育課指導第1班	令和7年度静岡県公立高等学校入学選抜(一般選抜等)の合格者発表状況等
2025/3/14	交通基盤部土木防災課防災班 植松	令和6年度静岡県水防協議会を開催
2025/3/14	交通基盤部河川企画課利水班	「第11回太田川ダム濁水対策検討会」の開催
2025/3/14	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果(3/7~3/13)
2025/3/14	経済産業部新産業集積課新産業集積班	ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催~静岡・山梨両県が連携し、医療機器開発等を進めています~
2025/3/14	健康福祉部子ども家庭課ひとり親支援班	令和6年度静岡県子ども食堂物価高騰対策支援金の申請受付を開始します!!
2025/3/14	健康福祉部介護保険課介護人材班	令和6年度第2回静岡県介護現場革新会議の開催
2025/3/14	健康福祉部地域福祉課人権同和対策室	令和6年度第2回静岡県人権会議の開催
2025/3/14	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	今年の夏の富士登山規制に関して、静岡県安全快適な富士登山推進会議を開催します
2025/3/14	スポーツ・文化観光部文化財課文化財地域支援班	「静岡県伊場遺跡群出土品」が重要文化財に指定されます!
2025/3/14	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課事業推進班	過去最多11カ国延べ173名が参加! 「FDAジャパン・マウンテンバイク・カップ2025」開催
2025/3/14	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	個人情報データを保存した可能性のあるUSBメモリの紛失について
2025/3/14	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい課	桜の開花情報を提供します!
2025/3/14	知事直轄組織知事戦略課知事戦略班	「第3回大規模災害時における外国人観光客の超広域避難に関する研究会」の開催及び「合同記者会見」の実施
2025/3/17		
2025/3/17	教育委員会社会教育課教育委員会 社会教育課	静岡県PTA連絡協議会が静岡県教育委員会教育長に保護者の声を届けます
2025/3/17	教育委員会教育政策課人権・教員育成班	「常葉大学と静岡県教育委員会の包括連携協定締結式」の開催
2025/3/17	人事委員会事務局職員課職員班	令和7年度静岡県庁 仕事スタディツアー [オンライン] 開催決定!

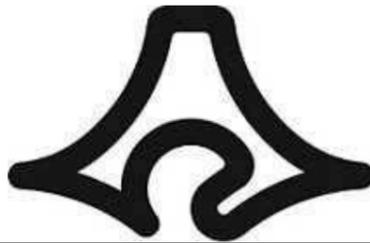
発表日	所属	タイトル
2025/3/17	議会事務局議事課議会事務局議事課	令和7年2月定例会の概要【結果】
2025/3/17	交通基盤部公園緑地課都市公園管理班	静岡県都市公園外部評価委員会、懇話会を開催します
2025/3/17	交通基盤部地域交通課地域交通班	交通空白解消に向けて第3回ライドシェア専門部会を開催します
2025/3/17	交通基盤部港湾振興課港湾振興課	【一部変更】県内港湾へのクルーズ船寄港が過去最多となりました！
2025/3/17	経済産業部経営支援課経営革新班	中小企業等収益力向上事業費補助金の公募開始
2025/3/17	経済産業部新産業集積課技術振興班	【取材依頼】自動車産業向け生成AI等活用ワークショップを開催します。
2025/3/17	健康福祉部東部健福センタ衛生薬務課健康福祉部東部保健所 衛生薬務課	個人情報を含む食品衛生法に係る営業許可申請書の紛失について
2025/3/17	健康福祉部障害者政策課障害者政策班	障害者施策推進に関する協議会を開催します
2025/3/17	健康福祉部こども家庭課ひとり親支援班	静岡県こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式（株式会社北里コーポレーション）
2025/3/17	スポーツ・文化観光部私学振興課指導班	第6回全日本ブレیکن選手権出場選手が教育長を表敬訪問します
2025/3/17	くらし・環境部廃リサイクル課産業廃棄物班	産業廃棄物処理業許可の取り消し
2025/3/17	経営管理部資産経営課経営管理部資産経営課	令和6年度第3回ファシリティマネジメント推進本部を開催します
2025/3/18		
2025/3/18	交通基盤部港湾振興課港湾振興課	【一部変更】県内港湾へのクルーズ船寄港が過去最多となりました！
2025/3/18	交通基盤部建設業課建設業班	工事請負契約等に係る入札参加停止
2025/3/18	経済産業部お茶振興課世界緑茶班	世界お茶まつり2025プレイベント「世界お茶まつり2025開催直前『静岡茶フェア』」を実施します
2025/3/18	健康福祉部地域医療課医師確保班	令和7年度医学修学研修資金の新規募集を開始します！
2025/3/18	スポーツ・文化観光部世界遺産課3746	「富士山ありがとうキャンペーン」寄附金目録贈呈式の開催
2025/3/18	くらし・環境部水資源課水道環境班	静岡県水道広域連携全体会議の開催
2025/3/18	経営管理部行政経営課行政経営班	行政経営推進委員会から知事への意見書の提出
2025/3/18	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	令和6年度第2回静岡県原子力発電所環境安全協議会本会議等の開催
2025/3/18	危機管理部危機情報課西島	【訂正】令和6年度南海トラフ地震に関する県民意識調査結果（概要）
2025/3/18	危機管理部危機政策課政策班	静岡MSAからの寄附金寄贈及び感謝状贈呈式の開催
2025/3/18	知事直轄組織財政課計画班	令和7年度静岡県公募公債の引受主幹事の決定
2025/3/19		
2025/3/19	教育委員会高校教育課指導第1班	令和7年度静岡県公立高等学校入学選抜「再募集」における志願状況
2025/3/19	交通基盤部砂防課砂防班	令和6年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール表彰式を開催します！
2025/3/19	交通基盤部河川海岸整備課海岸整備班	静岡海岸の「砂浜」を海岸保全施設に指定（50年の歳月でよみがえり、安定した砂浜に）
2025/3/19	交通基盤部河川企画課河川企画班 鈴木	【開催中止】「令和6年度第2回静岡県河川審議会」の開催
2025/3/19	交通基盤部道路保全課防災安全班	県道静岡焼津線「浜当目トンネル」対策検討会（第3回）の開催
2025/3/19	交通基盤部建設業課建設業班	親子インフラツーリズム 物流インフラ体感クルーズツアー
2025/3/19	経済産業部お茶振興課世界緑茶班	「第9回世界お茶まつり」実行委員会(第4回)を開催
2025/3/19	健康福祉部衛生課食品監視班	令和6年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査結果（第5報）
2025/3/19	健康福祉部地域医療課医師確保班	医学修学研修資金貸与事業に係る寄附贈呈式及び協定締結式

発表日	所属	タイトル
2025/3/19	健康福祉部地域医療課医師確保班	静岡県医学修学研修資金ガイドブック2025を発行しました！
2025/3/19	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	令和6年度 ふじのくに子ども観光大使認定式の開催
2025/3/19	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい班	静岡県立森林公園に「虫ケアステーション」を県内で初めて設置 静岡県×アース製薬（株）の包括連携協定の取組
2025/3/19	経営管理部西部地域局地域課地域班 原田	静岡SSUポニータ2025シーズン開幕！監督と選手が知事表敬
2025/3/19	経営管理部行政経営課行政経営課 鈴木恒央（ひとり1改革運動担当）人事課 沼野雄一（職員表	職員表彰・「ひとり1改革運動」年間表彰式の開催
2025/3/19	危機管理部危機情報課西島	【訂正】令和6年度南海トラフ地震に関する県民意識調査結果（概要）
2025/3/19	知事直轄組織統計調査課人口就業班	静岡県推計人口 前月比3,021人の減少
2025/3/21		
2025/3/21	知事直轄組織 政策推進局財政課経営管理部 市町行財政課財政課計画班 市町行財政課交付税班	令和6年度特別交付税及び震災復興特別交付税の交付額の決定
2025/3/21	教育委員会教育総務課、義務教育課勤務条件・監察班	教職員の懲戒処分
2025/3/21	教育委員会教育総務課、義務教育課勤務条件・監察班	教職員の懲戒処分
2025/3/21	教育委員会社会教育課企画班	令和7年度子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰の決定！
2025/3/21	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	第1回県立高校の在り方に係る地域協議会（志榛地区）の開催
2025/3/21	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	第4回県立高校の在り方に係る地域協議会（富士地区）を開催します
2025/3/21	交通基盤部道路整備課国道班	【取材依頼】国道473号「金谷相良道路II工区」開通式を開催します！
2025/3/21	交通基盤部交通基盤管理局総務課総務班	能登半島地震に係る復旧・復興支援のための土木技術職員派遣激励会
2025/3/21	経済産業部水産・海洋技術研究所資源海洋科担当：海野幸雄	駿河湾沿岸4箇所の表・中層水温の現状を閲覧できるスマホアプリの公開
2025/3/21	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（3/14～3/19）
2025/3/21	スポーツ・文化観光部空港振興局空港振興課 富士山静岡空港株式会社空港振興課 小野、大澤	令和7年2月の富士山静岡空港利用状況
2025/3/21	スポーツ・文化観光部大学課大学・学術班	令和6年度 第4回静岡県公立大学法人評価委員会の開催
2025/3/21	スポーツ・文化観光部文化財課文化財保護調査班	静岡県文化財保護審議会の開催～県指定文化財候補2件等について審議します～
2025/3/21	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	ボディビルディング世界大会優勝者が知事を表敬訪問します！
2025/3/21	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	スポーツの成長産業化を目指します！【第3回しずおかスポーツ産業ビジョン策定検討会議の開催】
2025/3/21	くらし・環境部環境局環境局	第6回リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議の開催
2025/3/21	経営管理部税務課	核燃料税の更新に係る総務大臣の同意
2025/3/24		
2025/3/24	交通基盤部河川企画課河川企画班 鈴木	【開催中止】「令和6年度第2回静岡県河川審議会」の開催
2025/3/24	健康福祉部介護保険課介護人材班	「静岡県働きやすい介護事業所」の認証を行いました！
2025/3/24	くらし・環境部水資源課水資源班	天竜川水系の取水制限（第3報：緩和）
2025/3/24	くらし・環境部廃リサイクル課産業廃棄物班	産業廃棄物処理業許可の取り消し
2025/3/24	くらし・環境部県民生活課事業者指導班	特定商取引法に基づく事業者に対する行政処分及び公表
2025/3/24	くらし・環境部県民生活課くらし・環境部 県民生活局 県民生活課 企画班	東富士演習場使用協定終結協議に係る「防衛大臣重要会談」の開催
2025/3/24	危機管理部危機対策課対策班	災害時における無人航空機の活用に関する協定を締結
2025/3/24	知事直轄組織総合政策課総合政策班	静岡県と株式会社VELTEXスポーツエンタープライズとの包括連携協定締結式

発表日	所属	タイトル
2025/3/24	知事直轄組織総合政策課知事直轄組織政策推進局 総合政策課総合政策班 暮らし・環境部環境局自然	株式会社駿府設計からの寄附金寄贈
2025/3/24	知事直轄組織総合政策課知事直轄組織政策推進局 総合政策課総合政策班 危機管理部危機情報課情報	八洲物産株式会社からの寄附金寄贈
2025/3/24	知事直轄組織総合政策課知事直轄組織政策推進局 総合政策課総合政策班 危機管理部危機情報課情報	多摩化学工業株式会社からの寄附金寄贈
2025/3/24	知事直轄組織知事戦略課知事戦略班	全国知事会PT（外国人受入）に鈴木知事が出席します
2025/3/25		
2025/3/25	教育委員会高校教育課指導第1班	令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜「再募集」における合格状況
2025/3/25	教育委員会教育DX推進課教育委員会 教育DX推進課	これからの学校づくりのための保護者向けメッセージの発信
2025/3/25	交通基盤部地域交通課松井、岩崎	第4回 大井川鉄道本線沿線における公共交通のあり方検討会の開催
2025/3/25	交通基盤部道路企画課高速道路班	伊豆湘南道路に関する委員会開催
2025/3/25	交通基盤部建設業課建設業班	令和7年度公共工事等の入札・契約制度の改善
2025/3/25	経済産業部農芸振興課2731	2027年国際園芸博覧会への出展
2025/3/25	経済産業部農業戦略課先端農業推進室先端農業推進室 (AOI-PARC)	AOI-PARCレンタルラボへの新規入居者が決定
2025/3/25	経済産業部経営支援課経営革新班	経営革新計画の承認（令和7年2月分）
2025/3/25	経済産業部労働雇用政策課雇用推進班	就職支援協定の締結
2025/3/25	スポーツ・文化観光部観光政策課観光政策課施設班	静岡県東海自然歩道「薩埵峠区間」の復旧工事が完了
2025/3/25	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	日本初開催 パラ水泳ワールドシリーズ富士-静岡2025
2025/3/25	暮らし・環境部住まいづくり課宅地建物班	宅地建物取引業者に対する監督処分
2025/3/26		
2025/3/26	教育委員会教育政策課政策企画班	令和7年度 教育行政の基本方針等連絡会議を開催します
2025/3/26	監査委員事務局監査課監査班	監査結果の公表（令和6年度第5回）
2025/3/26	スポーツ・文化観光部文化財課文化資源活用班	国重要無形民俗文化財「法多山の田遊び」の保存会が知事を表敬訪問します！
2025/3/26	暮らし・環境部生活環境課大気水質班	富士川水系の河川水に係る調査結果
2025/3/26	経営管理部文書課文書班	公文書管理条例を令和7年4月から施行します
2025/3/27		
2025/3/27	経済産業部浜松技術専門学校訓練課訓練課 榊原	浜松技術専門学校 令和7年度入校式の開催
2025/3/27	経済産業部商工金融課商工金融班	【制度改正のお知らせ】令和7年4月以降の中小企業への資金繰り支援の改正点
2025/3/27	経営管理部西部地域局地域課地域班	静岡県西部地域移住・定住ガイドブック“静岡 遠州 sumiena（すみイーナ）”の作成
2025/3/27	経営管理部経営管理部総務課片山	副知事退任に伴うお見送りの実施
2025/3/27	危機管理部消防学校教務課山口 知宏	消防職員初任教育初任科（第96期）入校式を開催します
2025/3/27	危機管理部危機政策課政策班	【開催報告】静岡MSAからの寄附金寄贈及び感謝状贈呈式を開催しました
2025/3/27	知事直轄組織統計調査課商工・経済班	定期給与25か月連続で前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和7年1月分）
2025/3/27	知事直轄組織統計調査課商工・経済班	現金給与総額が前年比3.8%増と4年連続で増加 毎月勤労統計調査 「令和6年地方調査結果」「令和6年特別調査結果」
2025/3/27	知事直轄組織統計調査課商工・経済班	生産・出荷ともに対前月比で上昇 静岡県鉱工業指数（令和7年1月分速報）
2025/3/27	知事直轄組織広聴広報課県民広報班	県政を身近に。インフルエンサーひかりんちょ×県民だよりコラボ企画第二弾「学生特派員と動画を作成！」
2025/3/28		

発表日	所属	タイトル
2025/3/28	がんセンター局がんセンタ経営努力室マネジメントセンター 医療広報担当	オンライン申し込みによるカルテ開示請求を開始
2025/3/28	経済産業部病虫害防除所病虫害防除所	【本年も要注意！】果樹カメムシ類の多発が予想されます！
2025/3/28	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	【訂正】野生イノシシの豚熱検査結果（3/20～3/27）
2025/3/28	経済産業部経済産業管理局総務課総務班	静岡県と株式会社ベイシアとの災害救助に必要な物資の調達に関する協定の締結
2025/3/28	健康福祉部疾病対策課難病対策班 榎	難病患者に対する県有施設利用料の減免
2025/3/28	健康福祉部福祉長寿政策課地域包括ケア推進班	認知症疾患医療センターの追加指定
2025/3/28	くらし・環境部廃リサイクル課産業廃棄物班	産業廃棄物処理業許可の取り消し
2025/3/28	経営管理部資産経営課資産経営課	有識者会議委員候補者に関わる個人情報の流出について
2025/3/28	経営管理部税務課税務課、藤枝財務事務所課税課	藤枝財務事務所における個人事業税の課税誤り
2025/3/28	経営管理部人事課監察班	県職員（知事部局）の懲戒処分
2025/3/28	経営管理部人事課人事班	令和7年度新規採用職員への辞令交付及び知事訓示
2025/3/28	知事直轄組織地域外交課海外交流班	台北駐日経済文化代表処横浜分処長などが知事を表敬訪問します
2025/3/28	知事直轄組織データ活用推進課データ活用推進班	統計グラフコンクール優秀作品展
2025/3/31		
2025/3/31	教育委員会健康体育課学校体育班	持続可能な運営に向けた部活動改革の取組
2025/3/31	教育委員会高校教育課高校教育課 人事班	令和7年度新規採用教職員辞令伝達式
2025/3/31	交通基盤部河川企画課河川企画班	菊川水系黒沢川が「特定都市河川」に指定されます
2025/3/31	経済産業部浜松技術専門校訓練課訓練課 長谷川進久	地元の悩みを解決！職業訓練で作製した「消防ホース巻取り機」を市野町自治会へ提供します
2025/3/31	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	【訂正】野生イノシシの豚熱検査結果（3/20～3/27）
2025/3/31	健康福祉部感染症対策課県庁駐在	静岡県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定
2025/3/31	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	静岡県工賃向上計画の目標工賃額を改定しました。
2025/3/31	健康福祉部こども家庭課こども家庭班	一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例等の制定について
2025/3/31	健康福祉部こども家庭課こども家庭班	静岡県社会的養育推進計画の策定
2025/3/31	健康福祉部こども家庭課ひとり親支援班	第五次静岡県ひとり親家庭自立促進計画の策定
2025/3/31	スポーツ・文化観光部空港振興局空港管理課 富士山静岡空港株式会社県空港管理課、富士山静岡	富士山静岡空港「ふじのくに空のしおり-3776-」リニューアルオープン！
2025/3/31	スポーツ・文化観光部総合教育課総合教育班	「静岡県教育大綱」の策定・公表
2025/3/31	くらし・環境部水資源課水資源班	天竜川水系の取水制限（第4報：解除）
2025/3/31	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	令和7年「春の全国交通安全運動」を実施します！
2025/3/31	くらし・環境部県民生活課企画班	第十三次東富士演習場使用協定締結に係る知事コメント
2025/3/31	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第169報）
2025/3/31	知事直轄組織データ活用推進課データ活用推進班	景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和7年1月分）～

提供日 2025/03/03
 タイトル 魅力的な”富士山”景観と景観づくりをPR!
 担当 交通基盤部 都市局景観まちづくり課
 連絡先 景観づくり推進班
 TEL 054-221-3490



魅力的な”富士山”景観&景観づくりをPR!

富士山地域景観協議会では、魅力的な”富士山”の景観や景観づくりの取組を多くの人に知っていただくため、協議会を構成する全9市町の「景観は静岡の物語です」と題したポスターを作成し、グランシップショーウィンドーに一堂に掲示します。

9市町の魅力溢れる多彩な“富士山とその「物語」”を是非ご覧ください。

◆ポスター概要
 サイズ:B1

分類	テーマ
沼津市版	祭りの背景の富士山
御殿場市版	乙女峠から見下ろす人々の営みと富士山
清水町版	数千年の時を超え流れ出でる湧水と富士山
三島市版	戦乱の世、数多くの武士が眺めた富士山
長泉町版	一万年前の富士山噴火が作り出した奇跡の滝
富士宮市版	山麓にひろがる連綿と紡がれてきた暮らしと富士山
富士市版	未来に引き継ぐ茶園と富士山
裾野市版	地域の人々が作り上げる花畑と富士山
小山町版	国を越え人々を惹きつける富士山

◆ポスターの内容
 上段:各市町の自然風景や歴史的背景などにより創られた、魅力溢れる「景観」
 中断:各市町の魅力的景観を創り出した、それぞれの地域の「物語」
 下段:構成市町で行われている、地域の人々による景観づくりの「取組」



◆ポスター掲示概要

日時:令和7年3月5日~4月17日

場所:静岡県コンベンションアーツセンターグランシップショーウィンドー(メインエントランス西側)(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

◆取材について

グランシップのポスターを取材される場合は、景観まちづくり課に事前にご連絡ください。

《問い合わせ先》

景観まちづくり課景観づくり推進班
 電話:054-221-3490 E-mail: keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp

-富士山地域景観協議会-

富士山周辺に位置する6市3町と県で構成する協議会です。

平成19年7月に設立されて、富士山地域の良好な景観の形成と保全に向けて、さまざまな取組を行っております。

富士山地域の景観形成を推進し、関係市町が行政域を越えた広域景観を守り育てるため、関係機関が連携して景観施策に取り組んでいます。

提供日 2025/03/03
タイトル 道路陥没事故に伴う緊急調査（路面下空洞調査）を実施します
担当 交通基盤部 道路局道路保全課
連絡先 維持舗装班
TEL 054-221-2752



道路陥没事故に伴う緊急調査（路面下空洞調査）を実施します

埼玉県八潮市と県内の富士宮市で発生した道路陥没を受け、第1次緊急輸送路のうち県が管理している国道を対象に緊急調査（路面下空洞調査）を実施します。
今回、緊急調査について、現地説明会を開催します。

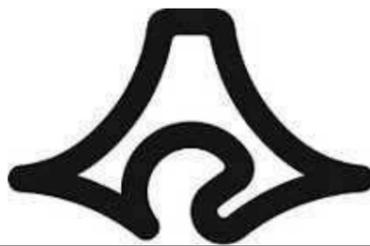
1 緊急調査の概要

- (1) 調査期間
 - 令和7年3月5日（水）～3月28日（金）（予定）
- (2) 調査対象
 - 第1次緊急輸送路のうち県が管理している国道
 - 調査区間延長L=382km
 - ※緊急輸送路とは、災害発生時に避難や救助をはじめ、物資提供等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線
- (3) 調査方法
 - 地中レーダ探査車両による走行

2 現地説明会

- (1) 開催日時
 - 令和7年3月11日（火） 10:00～11:00
- (2) 開催場所
 - 静岡県建設技術監理センター敷地内
（静岡市駿河区用宗1丁目10-1）
- (3) 内容
 - 緊急調査の概要
 - 調査車両の概要と見学等
- (4) 取材について
 - 参加希望の方は、3月7日（金）12時までに、道路保全課維持舗装班（TEL:054-221-2752）まで連絡をお願いします。
 - **調査時の取材については、御遠慮願います。**

提供日 2025/03/03
タイトル 令和6年度 漁業高等学園卒業式
担当 経済産業部 漁業高等学園
連絡先 教務班 杉本 泰司
TEL 054-627-0219



令和6年度 静岡県立漁業高等学園卒業式を挙ります

漁業高等学園は、漁業後継者の養成を目的に設立された修学期間1年の全寮制職業訓練校です。

この度、令和6年4月に入学した第55期生5名が当学園の全課程を修了し、卒業を迎えることとなりましたので、以下の通り卒業式を挙りますいたします。

なお、修学成績が優秀であり、他の生徒の模範となった生徒1名には知事褒賞を授与します。

日時 令和7年3月7日（金） 午前10時～11時

会場 静岡県立漁業高等学園 教育棟3階研修室
（焼津市小川3747の2）

式次第 卒業証書授与
知事表彰
園長式辞
来賓祝辞
卒業生答辞
保護者謝辞

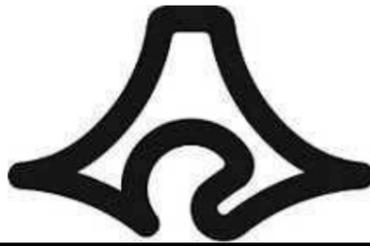
卒業生の進路

遠洋マグロ延縄漁船	2名	まき網漁船	1名
遠洋カツオ1本釣漁船	1名	定置網漁船	1名
計5名			

〈参考〉

生徒は、全寮制、1年間の修学により、漁業就業に必要な知識と技術を身につけ、静岡県内の漁業へ就職し即戦力として漁業現場で活躍します。

提供日 2025/03/03
タイトル 白糸の里「富士山白糸平成棚田祭り」が開催されます！
担当 経済産業部 富士農林事務所農村計画課
連絡先 農村計画班
TEL 0545-65-2201



【ふじのくに美しく品格のある邑】

白糸の里「富士山白糸平成棚田祭り」が開催されます！

1 要旨

ふじのくに美しく品格のある邑に登録されている「白糸の里（富士宮市原）」は、ほ場整備された「平成棚田」を会場として、平成28年度から「富士山白糸平成棚田祭り」を開催しています。

今年度も、3,776本の竹灯籠と富士山、棚田が織りなす幻想的な世界を多くの人々に提供し、感動を届けて、「平成棚田」を未来へ継承していきます。

2 概要

日時	令和7年3月9日(日) 午後4時～午後8時 ※雨天時は10日(月)に延期 ・余興 午後4時～ ・点火式 午後5時30分～ ・打ち上げ花火 午後6時30分～
場所	平成棚田：富士宮市原（別紙位置図参照） 駐車場：白糸自然公園（富士宮市原436-1）
主催者	平成棚田の会・富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り実行委員会 問合せ：事務局 佐藤
内容	・竹灯籠・竹あかり・打ち上げ花火・特産品販売・歌謡ショー ・竹灯籠の点灯ボランティアを当日受け付けます。

3 取材について

取材を希望される場合は、現地に直接お越しください。

<参考>

■「ふじのくに美しく品格のある邑」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和7年2月末時点で155の地域が認定されています。

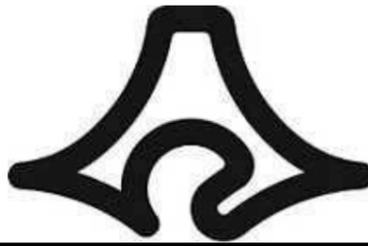


■「白糸の里」

県営ほ場整備事業「白糸地区」で整備されたほ場を「平成棚田」と命名し、地域のシンボルとしてイベント等に活用しており、外部の力をうまく取り入れながら、地域に人を呼び込み、魅力ある邑づくりを行っています。

- ・平成26年度「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」知事顕彰受賞
- ・平成28年度「静岡景観賞」優秀賞受賞
- ・令和元年度「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合奨励賞受賞

提供日 2025/03/03
タイトル 【県内初】 棚田で遠隔水管理システム導入試験開始！
担当 経済産業部 農地局農地保全課
連絡先 農地保全課農村振興班
TEL 054-221-2714



【つなぐ棚田遺産】
【県内初】 棚田で遠隔水管理システムの導入試験を開始

農水省により「つなぐ棚田遺産」に認定された石部棚田（静岡県松崎町）で水管理の省力化を目指した遠隔水管理システムの導入試験を開始します。
遠隔水管理システムの導入により、営農者が初春から夏場にかけて毎日行っている水の見回りや給水作業の大幅な時間短縮が期待されます。

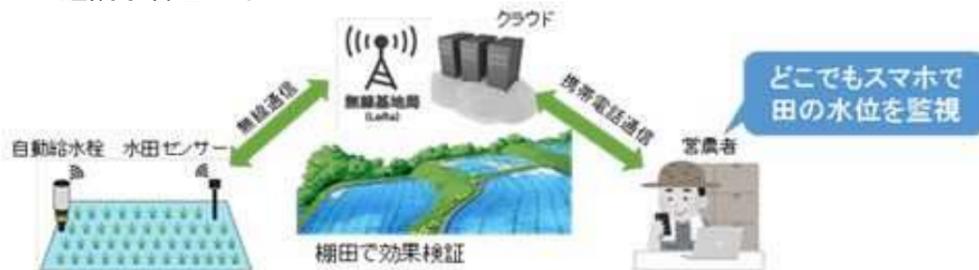
1 概要

(1) 日時 令和7年3月4日（火）午後2時から午後3時30分頃まで
※雨天決行



- (2) 場所 松崎町石部棚田 詳細はQR参照 (googleマップ)
(3) 内容 情報通信機器 (水位センサー20台) の設置と遠隔水管理の説明
(4) 日程 14:00~14:45 棚田各所に水位センサーを設置
14:45~15:00 遠隔水管理の説明
15:00~15:30 遠隔監視の使い方説明 (協力企業2社)
※利用方法、効果予測の説明
(5) 主催者 石部棚田振興協議会
(6) 参加者 棚田保存会、行政、コンサルタント会社、情報通信機器会社

2 遠隔水管理のイメージ



3 参考

<つなぐ棚田遺産>

国民に棚田地域の活性化や、棚田の有する多面的な機能の理解と協力を得ることを目的に、県内9箇所を含む全国271箇所の棚田を「つなぐ棚田遺産」として、農林水産大臣が令和4年3月25日に認定。

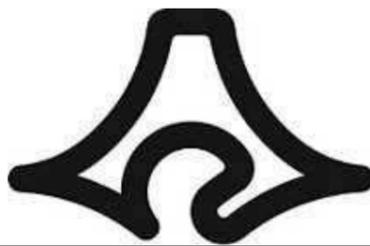
<石部棚田>

江戸時代に作られた石積みの棚田で、標高120m~250mの急傾斜（勾配1/6）に約370枚の水田からなる。都市住民が参加する棚田オーナー制度を活用しながら、棚田の維持・保全活動が行われているが、活動メンバーの減少や高齢化により、日常の多大な労務の省力化が急務となっている。

<石部棚田振興協議会>

石部棚田の活性化を目的に、棚田オーナー制度（農作業体験）や景観保全活動に取り組む地域活動団体

提供日 2025/03/03
タイトル 【取材依頼】富士山のふもとで酒蔵等を巡るモニターツアーを実施します！
担当 経済産業部 商工業局地域産業課
連絡先 地域産業班
TEL 054-221-2520



【当日取材依頼】富士山のふもとで酒蔵等を巡るモニターツアーを実施します！

静岡県は、県産日本酒の魅力を広く発信するため、国内外へ発信力のある方々を招き、富士山のふもとで歴史ある酒造りを行う酒蔵や新たな静岡酵母の研究を行う施設などを見学し、静岡のお酒の魅力に触れるモニターツアーを実施します。

(1) 実施概要

区分	内容
テーマ	“Shizuoka SAKE” 魅力発見！モニターツアー ～名水と静岡酵母で造られた静岡のお酒～
開催日	令和7年3月7日（金）午前9時～午後4時30分（予定）
訪問先	・沼津工業技術支援センター（沼津市大岡3981-1） ・牧野酒造（富士宮市下条1037） ・富士錦酒造（富士宮市上柚野532） ・飲食店「和光」（富士宮市下条625）
参加者	国内外へ発信力のある関係者など 10名程度 ・日本酒関連で活躍しているインフルエンサー、タレント （下記表のプロフィール参照） ・Instagramフォロワー数10万人超の旅好き映像クリエイター ・旅行業、旅行雑誌、メディア関係、インバウンド関係 など

(2) 当日スケジュール ※時間は予定で、変更となる場合もあります。

時間	内容
09:20～10:20	○沼津工業技術支援センターにおけるセミナー、研究施設の見学 ・「静岡酵母」の魅力や新たな静岡酵母の開発に関するお話
11:30～12:30	○飲食店「和光」でのフードペアリング ・地元食材（にじます、根原大根など）を使った料理とG1静岡認定酒「富士山」、「富士錦」等とのペアリング試飲
12:40～13:50	○牧野酒造での見学・試飲
14:00～15:10	○富士錦酒造での見学・試飲

※当日の取材について
取材いただける場合は、「貴社名、取材者名、当日の連絡先、取材希望箇所」を3月6日（木）17時までに河野まで御連絡ください。

<参考>
主な参加者及び訪問先について

氏名・名称	プロフィール・概要	
平井 綾氏	・「日本酒女子アワード」にて初代グランプリを受賞。酒蔵とのコラボ商品企画や地元の日本酒イベントのアンバサダーとしても活躍中。 ・静岡県スポーツ・文化観光大使「しずおか楽しみ大使」に2024年に就任。	
島田 律子氏	・タレント、日本酒スタイリスト（日本酒造組合中央会認証）、きき酒師 ・日本テレビ「恋のから騒ぎ」へレギュラー出演しタレントへ転向、バラエティ番組出演 ・現在は、年間50本以上日本酒関連のイベント出演、TVや雑誌等のメディア出演、コラム執筆、酒器や化粧品のプロデュースなど多岐にわたり活躍中 ・訪日外国人に向けた日本酒の会の主催も行う。	
あおい 有紀氏	・フリーアナウンサー／和酒コーディネーター ・日本酒・焼酎コラム連載、全国各地での講演、セミナー講師、トークショー、イベント司会、解説者としてメディア出演など多数 ・農林水産省、観光庁など各種役職も歴任 ・きき酒師、一級フードアナリスト等の資格を持ち、日本の食や酒の楽しみ方を国内外へ発信している。	
牧野酒造合資会社	・寛保3年（1743年）創業 ・代表銘柄：「富士山」「白糸」 ・富士宮市上野地区に唯一残る創業270余年の老舗酒造	

	<ul style="list-style-type: none"> • 富士山の伏流水を仕込み水に用い、酒米を全量手洗いで処理する伝統的な手法を守る。 • 蔵は富士宮市景観賞最優秀賞を受賞し、景観重要建造物にも指定。 • 冷酒から燗酒まで料理に寄り添う味わいを実現。柔らかな湧水と伝統技法が調和し、酔い心地と酔い覚めが良い酒を生み出している。 	
<p>富士錦酒造株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 元禄時代（1688～1704年）創業 • 代表銘柄：「富士錦」 • 創業300年以上の伝統を守る老舗酒蔵。澄み切った味わいが特徴で、冷酒では「すっきりと澄んだ」味わい、燗酒では柔らかな旨みが楽しめる。軟水である富士山の伏流水を用い、雑味がなく飲みやすい酒質が魅力。 • 蔵の裏手にある田んぼでは県産酒米「誉富士」の栽培も行っており、地元の資源を最大限活用し、地域とともに理想の酒造りを追求する姿勢を貫いている。 	

提供日 2025/03/03
タイトル 令和7年3月14日(金)にICOIプロジェクト成果発表会を開催します！
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第2班
TEL 054-221-2985



令和7年3月14日(金)にICOIプロジェクト成果発表会を開催します！

静岡県では、伊豆地域において、温泉に食、スポーツ等を組み合わせた新しいヘルスケア産業を創出する「伊豆ヘルスケア温泉イノベーション(ICOI)プロジェクト」に取り組んでいます。

このたび、プロジェクトの実績や成果について皆様にご報告する成果発表会を開催いたします。当日は、県から、令和6年度の活動報告及び令和7年度活動方針の説明、補助事業者等から1年間の活動成果報告を行うほか、佐賀県嬉野温泉「和多屋別荘」代表取締役の小原嘉元氏(県地域資源活用アドバイザー)をお招きし、「地域活性化の仕掛人から見た伊豆の地域資源の可能性」と題して、基調講演いただきます。

1 開催概要

- 1)日 時 令和7年3月14日(金) 午後2時00分から午後3時50分
- 2)場 所 プラサヴェルデ402会議室
(沼津市大手町一丁目1-4)
- 3)参加費 無料
- 4)参加者 ICOIプロジェクトに関心がある企業、自治体、関係団体等
※一般の方の参加も可能です。
伊豆の温泉を活用した産業創出などの取組に興味のある方は是非御参加ください！

2 成果発表会次第

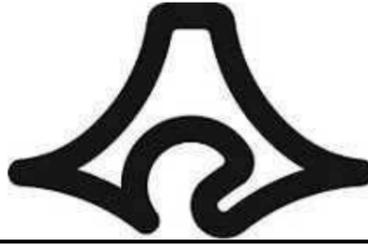
- 1)主催者挨拶
- 2)プロジェクト活動報告及び令和7年度取組
- 3)補助事業成果報告(西伊豆町/下田市)
- 4)ICOIプロジェクトコーディネーター活動報告
- 5)ICOIアンバサダー活動報告(天玲美音氏)
- 6)基調講演「地域活性化の仕掛人から見た伊豆の地域資源の可能性」(小原嘉元氏)

※なお、成果発表会終了後に交流会を開催いたします。

問い合わせ先

静岡県経済産業部 産業革新局 新産業集積課 新産業集積第2班
TEL:054-221-2985 e-mail:trc@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/03
タイトル 天皇陛下からの御下賜金を知事から伝達します
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 地域福祉班
TEL 054-221-3525



天皇陛下からの御下賜金を知事から伝達します
(優良民間社会福祉施設)

1 要旨

天皇誕生日(2月23日)に際し、社会福祉事業奨励のため、事業運営が優良な民間社会福祉施設に、天皇陛下から賜金(しきん)を賜りました。例年、各都道府県及び各政令指定都市から、各1団体に御下賜され、今回は、川根本町の社会福祉法人恒仁会特別養護老人ホームあかいしの郷が拝受します。

2 伝達式

日時	令和7年3月10日(月)午前11時45分から午前12時まで	
場所	静岡県庁本館4階特別会議室	
伝達者	静岡県知事	
拝受者	法人名	社会福祉法人恒仁会
	代表者	理事長 伊藤 恒道(いとう つねみち)
	施設名	特別養護老人ホーム あかいしの郷
	施設長	澤本 英季(さわもと ひでき)
	施設所在地	榛原郡川根本町徳山1620番地の1

※拝受者への取材は終了後をお願いします。

3 拝受施設等の紹介

【拝受施設】

設置年月日:平成13年8月1日

施設の種類:特別養護老人ホーム(併設:短期入所生活介護、通所介護 外)

- 特色:・家庭的な雰囲気、【私の居場所】と思ってもらえるようなサービスの提供
- ・施設行事などを通じた地域住民との交流
 - ・介護職員の負担軽減のため、介護補助職員や外国人介護職員等の雇用
 - ・職員の資質向上のため、職員の資格取得の支援

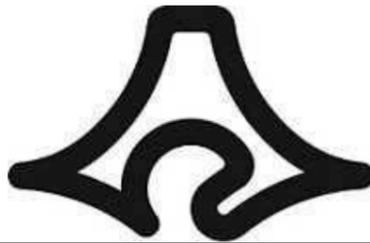
【運営法人】

設立年月日:平成9年8月20日

法人の原点:介護・看護・医療をトータルにサポートできる高齢者支援のネットワークの構築を目指す

事業内容:特別養護老人ホーム、ケアハウス 外

提供日 2025/03/03
タイトル 第28回富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3747



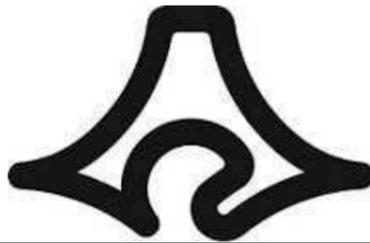
第28回富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催

以下のとおり、「富士山世界文化遺産協議会」に向けた事前協議及び調整等を行う作業部会を開催します。
※作業部会:「富士山世界文化遺産協議会」の下部組織で、地元関係者等から構成される。

- 日時 令和7年3月10日(月) 午後2時から
- 会場 富士商工会議所4階 大会議室
(富士市瓜島町82番地)
- 内容(予定)
 - 議事
 - ・来訪者管理計画(指標・水準)の見直しについて
 - ・富士山包括的保存管理計画の改定について
 - ・富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書(案)について
 - 報告
 - ・来夏の富士山に係る取組について
 - ・国道138号新屋拡幅に係る遺産影響評価について
 - ・富士山登山鉄道構想について
- 委員の構成
国・県・市町関係者、住民代表者、資産所有者、関係団体
(静岡・山梨両県関係者)
- 会議の公開
本会議は公開で行います。



提供日 2025/03/03
タイトル 第28回伊豆文学賞表彰式の開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



第28回伊豆文学賞表彰式開催

伊豆文学フェスティバル実行委員会は、3月9日(日)に旅館「おちあいろう」(伊豆市湯ヶ島)で、第28回伊豆文学賞表彰式を開催します。当日は受賞者への表彰状授与とともに、審査員である直木賞作家の村松友視氏及び今村翔吾氏による講評と各部門最優秀賞受賞者による受賞者挨拶を行います。

1 表彰式

- (1)日 時 令和7年3月9日(日)13:00~14:00
- (2)会 場 旅館「おちあいろう」大広間「紫檀の間」(伊豆市湯ヶ島1887-1)
- (3)出席者 審査員(村松友視、太田治子、諸田玲子、中村直美、今村翔吾)
第28回伊豆文学賞受賞者
静岡県副知事 森貴志
来賓:伊豆市長、伊豆市教育長
一般参加者等(計約60名)

(4)次第

- ア 開式
- イ 主催者挨拶(副知事)
- ウ 審査員、来賓等紹介
- エ 賞状及び副賞の授与(副知事)
- オ 審査員講評
- カ 受賞者挨拶(各部門最優秀賞受賞者)
- キ 閉式
(閉式後、記念写真撮影)

2 受賞者(敬称略)

小説等部門	氏名	掌篇部門	氏名
最優秀賞	ナガノ・イズミ※ (ながの・いずみ)	最優秀賞	秋元 祐紀 (あきもと ゆうき)
優秀賞	春野 礼奈※ (はるの れな)	優秀賞	大岡 晃子※ (おおおか あきこ)
佳作	北河 さつき (きたがわ さつき)	優秀賞	岡田 あさひ※ (おかだ あさひ)
佳作	星山 健 (ほしやま けん)	優秀賞	流島 水徒※ (るじま すいと)
—	—	優秀賞	内藤 ひとみ (ないとう ひとみ)
—	—	優秀賞	初又 瑚白 (はつまた こはく)

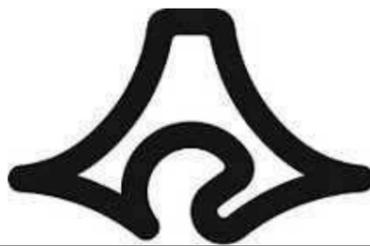
※(筆名:ペンネーム)



■伊豆文学賞とは

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめ、多彩な地域文化を有する本県の特徴を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりを推進するため、平成9年度より開催。村松友視、嵐山光三郎、諸田玲子など本県ゆかりの作家が審査員を務め、2022年に「塞王の楯」で直木賞を受賞し、今年度から審査員に就任した今村翔吾氏や、ヒット映画の脚本等を務める土橋章宏氏などを輩出。

提供日 2025/03/03
タイトル 【取材依頼】静岡県XR(クロスリアリティ)寄附講座
座学生活動プロジェクト成果報告会の開催
担当 知事直轄組織 デジタル戦略局デジタル戦略課
連絡先 デジタル戦略班
TEL 054-221-2915



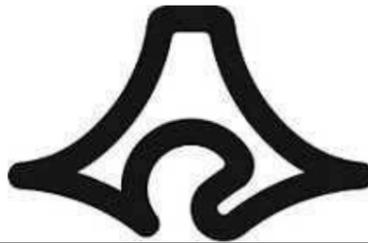
静岡県XR(クロスリアリティ)寄附講座 XR学生活動プロジェクト成果報告会を開催します

県では、静岡理科大学グループと連携し、仮想空間分野の人づくりと仕事づくりに取り組んでいます
このたび、静岡理科大学グループの学生が、3次元点群データやゲームエンジン等を活用して今年度取り組んできたプロジェクトの成果報告会を下記のとおり開催します

日時	令和7年3月5日(水) 13時00分~16時30分
場所	SISTグループ静岡駅前キャンパス4階(静岡駅徒歩3分)
プログラム	○学生活動プロジェクト成果報告 ・静岡県点群データとLiDARを用いたデジタルツイン作成手法の研究 ・まちSCAN静岡in登呂遺跡 ・点群とXR技術の融合による新たな価値創出 ○招待講演 「スタートアップのチャレンジ!~日本の課題をデジタルツインで解決する~」 株式会社SYMMETRY エバンジェリスト 沼倉正吾氏 ※上記の他、静岡理科大学グループの希望者による卒業制作発表会を行います
申込方法	以下のQRコードからお申し込みください  https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=Bb0r1yPrmEGOb0E4I--qiG3WFg4UtN5NgRBZDEa-CXVURTZJUDk3WVLS1ZVRkFPMzBUTlJXMEZBOS4u&route=shorturl
備考	・参加費は無料です ・イベントの詳細については、添付のチラシをご確認ください



提供日 2025/03/04
タイトル 監査結果の公表（令和6年度第4回）
担当 監査委員事務局 監査課
連絡先 監査班
TEL 054-221-2295



監査委員は、令和6年11月6日から7年1月29日までに実施した定期監査等の監査結果を公表する。
今回の定期監査の公表は、令和6年度第4回である。

1 定期監査等

- (1) 監査の実施時期
令和6年11月6日から7年1月29日までに実施した定期監査等
- (2) 監査対象箇所
定期監査 77機関（出先77機関）
随時監査 1機関（本庁1機関）
財政的援助団体等監査 18団体
- (3) 監査結果
ア 指摘等があった機関 4機関
イ 指摘等件数 4件
（ア）指摘 1件
（イ）注意 3件

2 指摘等の内容

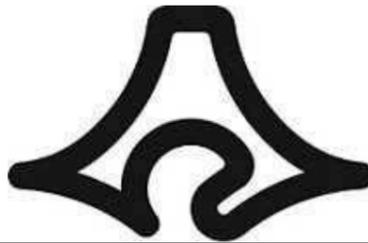
別紙「監査結果の概要」のとおり

3 今回の公表事案の特記事項

監査結果の合計は4件で、昨年同時期と比べ4件減少した。監査結果の中で重大な法令違反などの不適切な事項に該当する「指摘」は同数で、指摘の次に重い「注意」が2件減少した。
また、事務処理の見直しなどに対する「意見」は2件減少した。

年度	実施箇所	指摘	注意	意見	計
R6（11～1月）	96箇所	1件	3件	－	4件
R5（11～1月）	99箇所	1件	5件	2件	8件
増減	△3箇所	0件	△2件	△2件	△4件

提供日 2025/03/04
タイトル 静岡県の選挙人名簿登録者数（3月定時登録）
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 大場
TEL 054-221-2050



静岡県の選挙人名簿登録者数（3月定時登録）

静岡県選挙管理委員会が、令和7年3月3日（基準日3月1日）現在で、県内の選挙人名簿に登録されている者の数（在外選挙人名簿登録者数を除く。）について、下記のとおり取りまとめた。

選挙人名簿登録は、公職選挙法第22条の規定に基づき、毎年3月、6月、9月及び12月の各1日並びに選挙を行う場合に、各市区町選挙管理委員会において行うものである。

なお、今回の定時登録基準日の3月1日が休日であるため、各市区町選挙管理委員会は登録日を3月1日又は3月3日のいずれかとすることができる。

記

1 県全体の状況（前回定時登録日（R6.12.1）との比較）

区分	今回定時登録 A	前回定時登録 B	増減数（人） （A-B）	増減率（%） （A/B×100）
男	1,462,837	1,467,394	△4,557	99.7
女	1,514,152	1,518,100	△3,948	99.7
計	2,976,989	2,985,494	△8,505	99.7

2 市区町ごとの増減状況（前回定時登録日（R6.12.1）との比較）

（1）増加した市区町

順位	市区部	増加数	順位	町部	増加数
1	—	—	1	長泉町	15

（2）減少した市区町

順位	市区部	減少数	順位	町部	減少数
1	中央区	△1,232	1	小山町	△121
2	清水区	△675	2	函南町	△110
3	駿河区	△597	3	吉田町	△96
4	沼津市	△557	4	西伊豆町	△69
5	富士市	△444	5	東伊豆町	△58

提供日 2025/03/04
タイトル 静岡県議会令和7年2月定例会常任委員会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



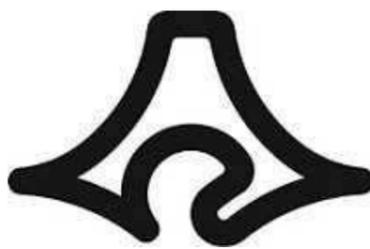
静岡県議会令和7年2月定例会常任委員会を下記のとおり開催します。

記

委員会名	日時	場所	審査事項・順序
総務	3月6日(木) 7日(金) 10日(月) 11日(火) 各開催日とも 午前10時30分～	第1委員会室	知事直轄組織関係 経営管理部関係 選挙管理委員会関係 出納局関係 人事委員会関係 監査委員関係
危機管理くらし環境	〃	第2委員会室	1 くらし・環境部関係 2 危機管理部関係
文化観光	〃	第3委員会室	スポーツ・文化観光部関係
厚生	〃	第5委員会室	健康福祉部関係 がんセンター局関係
産業	〃	第7委員会室	1 経済産業部関係 労働委員会関係 2 企業局関係
建設	〃	第4委員会室	交通基盤部関係 収用委員会関係
文教警察	〃	第6委員会室	1 教育委員会関係 2 公安委員会関係

* 委員会は審査等が終了次第、閉会となります。
なお、委員会室はすべて県庁本館4階にあります。

提供日 2025/03/04
タイトル 令和4年に土石流が発生した「油山川（静岡市葵区）」で砂防堰堤の完成見学会を開催！
担当 交通基盤部 静岡土木事務所企画検査課、河川砂防局砂防課
連絡先 静岡土木事務所企画検査課 小田
砂防課長代理 大野
TEL 静岡土木:054-286-9321
砂防課:054-221-3382



ゆやま
令和4年に土石流が発生した「油山川（静岡市葵区）」で
砂防堰堤の完成見学会を開催！

令和4年の台風第15号により、静岡市北部の油山川（静岡市葵区油山）では、大規模な土石流が発生し、下流域の温泉旅館などで甚大な被害が生じました。

ゆやま ことわ
県では、上流域の不安定土砂による再度災害を防止するため、油山川と支川の小沢において、整備を進めてきた砂防堰堤がこの度完成したため、下記のとおり完成見学会を開催します。

当日は、災害発生状況や工事概要の説明のほか、昨年10月にフィジー共和国の災害担当大臣が工事中の現場を視察した御縁から、フィジー共和国大使館のクレラ臨時代理大使が訪れ、地域の皆様と完成を祝います。

記

- 1 日時 令和7年3月8日（土）午前10時00分～11時00分
- 2 会場 油山川砂防堰堤付近（静岡市葵区油山 元湯館から徒歩5分）別図参照
- 3 参加予定 地元住民、県、建設会社、建設コンサルタントなど約30名
- 4 内容 10時00分 元湯館駐車場徒歩出発
10時10分～10時25分（現地到着）開会挨拶、災害発生状況・工事説明等
10時25分～10時30分 クレラ臨時代理大使によるフィジー共和国の紹介等
10時30分～11時00分 砂防堰堤見学（砂防カードの配布等）
- 5 取材 取材を希望される報道関係者の方は、静岡土木事務所企画検査課まで御連絡をお願いします。（054-286-9321）



【砂防堰堤完成写真（令和7年2月）】



【令和4年台風15号による被害状況】

提供日 2025/03/04
タイトル 首都圏量販店「ヤオコー」で第2回「頂フェア」を開催します
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713
090-3332-2981



首都圏量販店「ヤオコー」で第2回「頂フェア」を開催します

(要 旨)

県は、県産品のブランド力の向上と供給力拡大を目指し、JA静岡経済連と連携し、首都圏量販店「ヤオコー」の旗艦店舗において、第2回「頂フェア」を開催します。

(概 要)

1 「頂フェア」の開催概要

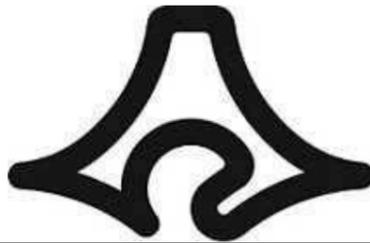
区 分	内 容
開 催 日	令和7年3月8日(土)、9日(日)
店 舗	ヤオコー旗艦店10店舗 埼玉県(蕨錦町店、和光丸山台店、川越南古谷店、川越的場店、久喜吉羽店) 千葉県(南流山店、新浦安店)、神奈川県(小田原ダイナシティ店) 東京都(青海今寺店、東大和店)
販 売 品 目	頂(しずおか食セレクション)を中心に販売。 いちご、ミニトマト、大玉トマト、レタス、新玉ねぎ、セルリー、青梗菜、サラダ菜等 ※販売品目は予告なく変更となる可能性があります。
「頂」のPR	・富士山オブジェの展示等、売り場を総合演出 ・頂のボード、紹介動画、小POP、レシピカード、 販促員を店舗に設置 ・購入者景品として頂マークが入った付箋を配布

2 参考((株)ヤオコーの概要)

事 業 内 容	スーパーマーケット事業
創 業・会 社 設 立	明治23年・昭和32年7月
店 舗 数	ヤオコー店舗数194店舗、グループ店舗数238店舗(令和7年3月時点)



提供日 2025/03/04
タイトル 医師臨床研修・専門研修病院合同説明会を開催します
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



医師臨床研修・専門研修病院合同説明会を開催します！

静岡県では、県内の病院で研修を行う若手医師がさらに増加するよう、静岡県病院協会との共催により、研修病院合同説明会を開催します。

会場では、県内の研修病院の指導医や先輩医師が、県内外の医学生・研修医に、病院や研修プログラムの魅力などを説明します。

また、当日は、医学修学研修資金を利用する医学生等に静岡県の地域医療の魅力伝えるため、県が委嘱した「ふじのくに次世代医師リクルーター※」を交えた意見交換会も開催します。

※県内で働く次世代の医師の増加を図るため、本県の地域医療の魅力を全国の医学生等に発信する若手医師

○静岡県医師臨床研修・専門研修病院合同説明会 in 静岡

- ◆日時 令和7年3月9日(日) 12時30分～17時00分
- ◆会場 グランシップ 展示ギャラリー1
(静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)
- ◆対象 全国の医学生及び臨床研修医
- ◆出展 静岡県内の臨床研修・専門研修病院など25病院

○ふじのくに次世代医師リクルーターと医学生等との意見交換会 (同日開催)

- ◆日時 令和7年3月9日(日)
第1回：11時30分～12時30分
第2回：13時30分～14時30分
- ◆会場 グランシップ 1001会議室
- ◆出席者 約70人 (リクルーター、医学修学研修資金を利用する医学生等)

○参考

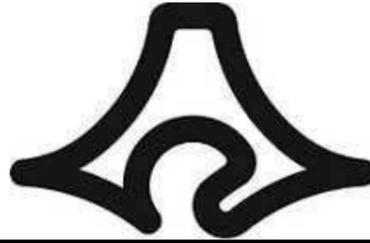


(令和6年7月病院合同説明会 in 浜松)

(令和6年7月意見交換会)

当日連絡先：090-9024-9135

提供日 2025/03/04
タイトル 静岡県立病院機構理事長の任命
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2284



地方独立行政法人静岡県立病院機構の理事長について、下記のとおり任命します。

記

地方独立行政法人静岡県立病院機構
理事長 坂本 喜三郎 (さかもと きさぶろう) 新任

- ・現在 静岡県立病院機構理事 兼 静岡県立こども病院 院長
- ・任期 令和7年4月1日から令和11年3月31日まで(4年間)

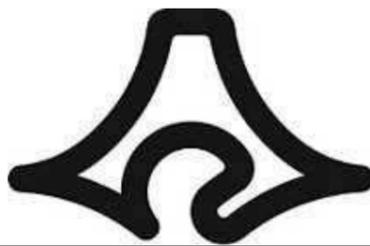
以上、令和7年4月1日付け

* 地方独立行政法人静岡県立病院機構の理事長は、地方独立行政法人法に基づき、知事が任命

新理事長	現理事長
さかもと きさぶろう 坂本 喜三郎	たなか いっせい 田中 一成 (令和7年3月31日退任)

※報道のために履歴、顔写真が必要な場合には、担当まで御連絡ください。

提供日 2025/03/04
タイトル 県職員（知事部局）の懲戒処分
担当 経営管理部 人事課
連絡先 監察班
TEL 054-221-3230



(趣 旨)

本日、静岡県は、懲戒処分を次のように実施した。

(概 要)

1 事案（その1）

- (1) 処 分 日 令和7年3月4日（火）
- (2) 処 分 量 定 減給（10分の1）1箇月
- (3) 部 局 名 危機管理部
- (4) 本庁・出先の別 本庁
- (5) 職 名 会計年度任用職員
- (6) 年 代 70歳代
- (7) 性 別 男性
- (8) 事 件 概 要

被処分者は、令和2年4月から令和6年6月までの51か月間、通勤届では往路復路ともバスを利用する旨を届け出ながら、自家用車で通勤し、通勤手当の差額243,147円を不正に受給した。

2 事案（その2）

- (1) 処 分 日 令和7年3月4日（火）
- (2) 処 分 量 定 減給（10分の1）1箇月
- (3) 部 局 名 経済産業部
- (4) 本庁・出先の別 出先機関
- (5) 職 名 会計年度任用職員
- (6) 年 代 70歳代
- (7) 性 別 男性
- (8) 事 件 概 要

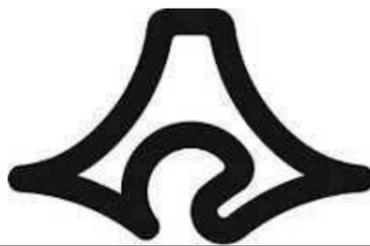
被処分者は、令和3年4月から令和6年9月までの42か月間、通勤届では定期券を利用する旨を届け出ながら、高齢者割引制度を利用し低料金で電車を利用し、通勤手当の差額450,704円を不正に受給した。

3 事案（その3）

- (1) 処 分 日 令和7年3月4日（火）
- (2) 処 分 量 定 戒告
- (3) 部 局 名 危機管理部
- (4) 本庁・出先の別 本庁
- (5) 職 名 会計年度任用職員
- (6) 年 代 60歳代
- (7) 性 別 男性
- (8) 事 件 概 要

被処分者は、令和2年8月から令和6年10月までの51か月間、通勤届では往路復路ともバスを利用する旨を届け出ながら、復路は自家用車で通勤し、通勤手当の差額26,798円を不正に受給した。

提供日 2025/03/04
 タイトル 静岡県の日本一を集めた「Myしずおか日本一」の2025年版リーフレットが完成しました！
 担当 知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
 連絡先 データ活用推進班
 TEL 054-221-2298



データ活用推進課で毎年作製している「Myしずおか日本一」のリーフレットは、静岡県が誇る数々の日本一を掲載した、見やすく、分かりやすいリーフレットです。

2025年版は、中面はカラフルなデザイン、表面は鮮やかで明るい風合いに仕上げました。

日本語版の他に、海外へのPRに活用できる外国語版も充実しています。

静岡県の魅力発信に、是非、2025年版Myしずおか日本一リーフレットを御活用ください。

(表面デザイン)



(中面デザイン)

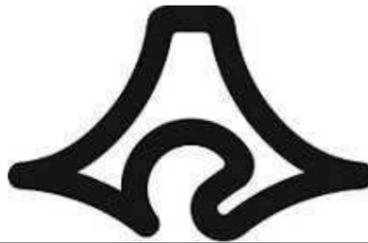


「Myしずおか日本一」言語一覧

日本語	ハングル
英語	モンゴル語
中国語(簡体字)	スペイン語
中国語(繁体字)	ポルトガル語

その他の日本一は、ホームページから御覧いただけます。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/information/myshizuoka/>

提供日 2025/03/05
タイトル 成績一覧表データの流出について
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 人事班
TEL 054-221-3118



(概要)

県東部の県立高等学校において、同校教諭が誤ってクラウド上に第2学年1クラス分の1学期成績一覧表データをアップロードし、そのデータは第2学年生徒全員が閲覧可能な状態となった。アップロードされたデータを確認した生徒から学校に連絡があり、アップロードしてから約5分後にデータは削除された。また、その後、誤ってアップロードされたデータの画面を同校生徒が複写し、その画像がSNS上の同クラスの生徒間グループに流出していたことがわかった。

(詳細)

- 1 閲覧可能期間
令和7年3月4日(火)午後12時30分頃から5分間程度
- 2 閲覧できたデータの内容(1クラス35人分)
 - ・出席番号、生徒氏名
 - ・1学期の各教科評価、欠課時数
 - ・成績概評(評価合計、評価平均、欠課合計、クラス順位、学年順位等)
 - ・出席状況(出停・忌引日数、欠席日数、出席日数、公欠日数、遅刻、早退、欠席理由等)
- 3 アップロードされたデータを受信した生徒数
第2学年 生徒282人
- 4 問題の認知
3月4日(火)午後12時35分頃、データを確認した生徒から学校に連絡があり認知した。

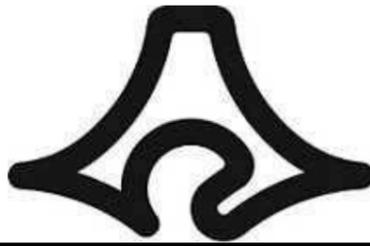
(原因)

- ・当該教諭は、成績一覧表をPCのデスクトップに保存しており、そのファイルに誤って「模試年間スケジュール」というファイル名をつけた。
- ・当該教諭は、模試年間スケジュールをクラウド上にアップロードするつもりであったが、「模試年間スケジュール」という名前の成績一覧表のファイルをアップロードしてしまった。
- ・当該教諭は、ファイルをクラウドにアップロードする際に、内容を確認しなかった。

(対応)

- 1 学校の対応
 - ・3月4日(火)、生徒からの連絡後、すぐにデータを削除して、データを閲覧できない状態にした。
 - ・3月5日(水)、関係生徒および保護者に謝罪の通知を发出する。
- 2 当該校の再発防止策
 - ・教育情報セキュリティポリシーの再確認を行い、個人情報取扱ルールの遵守を徹底する。
 - ・管理職によるコンプライアンス向上研修を実施する。
- 3 県教委による再発防止策
 - ・個人情報取扱の注意点について、全県立学校に周知する。

提供日 2025/03/05
タイトル 松崎町の花畑で自動運転車の運行を記念した式典を開催します！
担当 交通基盤部 政策管理局建設政策課
連絡先 イノベーション推進班 花村
TEL 054-221-2497



花畑が最盛期を迎える3月の松崎町で、地元住民主体の団体が自動運転車で観光客を運びます。**3月9日（日）13時から自動運転車運行を記念した式典を開催します。**

1 花畑周辺の運行について

- (1) 主催：ミズベリング松崎会議
- (2) 協力：松崎町 静岡県
- (3) 日時：令和7年3月8日(土), 9日(日), 15日(土), 16日(日) 4日間
各日9時50分始発～15時 **乗車・予約方法は、別添チラシを参照**
- (4) 運行路線：花畑駐車場～伊豆の長八美術館間（オンデマンド予約）

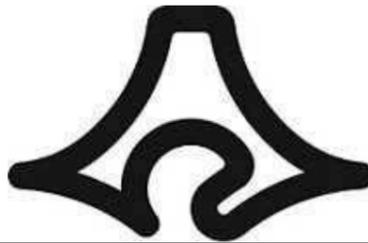
2 記念式典について

- (1) 日時：令和7年3月9日（日）13時から13時20分
- (2) 参加者：ミズベリング松崎会議代表
松崎町長
静岡県未来まちづくり室長
- (3) 場所：伊豆の長八美術館駐車場（静岡県賀茂郡松崎町松崎23）
- (4) 概要：参加者挨拶、車両出発
- (5) 取材申込：記念式典への取材を希望する報道機関の皆様は
3月7日（金）までに社名・氏名を下記連絡先にご連絡ください。
- (6) 連絡先：mirai@pref.shizuoka.lg.jp



(備考)
本取組は、県が実施する「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」の一環として行うものです

提供日 2025/03/05
タイトル 「静岡県立あしたか職業訓練校 修了式」の開催
担当 経済産業部 あしたか職業訓練校訓練課
連絡先 訓練課
TEL 055-924-4380



～障害のある人を対象とした職業訓練校の修了式を下記のとおり開催します～

◇あしたか職業訓練校ってどんなところ？◇

障害のある人が、個々の能力と適性に応じ、企業等で働くために必要な基礎的知識、技能を習得するための訓練を行います。また、希望者には1年間の寮生活により社会への適応能力をさらに高めることができます。

記

- 1 日時 令和7年3月11日(火)午前10時45分～午前11時30分
2 会場 静岡県立あしたか職業訓練校(沼津市宮本5-2)
3 次第 ○修了証書授与
○賞状授与(知事褒賞等)
○校長式辞
○来賓祝辞
○知事メッセージ紹介
○祝電披露
○修了生代表謝辞

4 修了者数 17人

科・コース	入校	修了		就職退校	
			就職内定		
コンピュータ科	3	2	2	1	
生産・サービス科	機械操作コース	6	5	4	1
	加工組立コース	7	6	5	1
	流通・環境コース	7	4	4	3
合計	23	17	15	6	

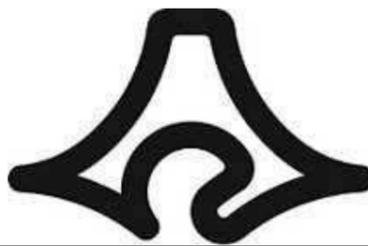
5 その他

- (1)第44回全国障害者技能競技大会に初挑戦で銀メダルの快挙(オフィスアシスタント)
(2)日商簿記検定3級 2人合格(コンピュータ科)
(3)就職内定率91.3%(2月17日現在)3月修了までに100%を目指します!

6 問い合わせ先

静岡県立あしたか職業訓練校 訓練課
電話:055-924-4380 FAX:055-924-7758 E-mail:ashitakakun@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/05
タイトル 海業先進地の取組視察 I N西伊豆町
担当 経済産業部 水産・海洋局水産振興課
連絡先 水産振興班 中村永介
TEL 054-221-2744



海業先進地の取組視察IN西伊豆町

静岡県海業推進本部（会長：東海大学 李銀姫准教授）では、漁協や漁業者の所得向上を目的として、海業に関する情報発信や関係者の意識醸成に取り組んでいます。

今回、本県における海業の取組をより一層加速化するため、学識者や県市町職員、キーマンとなる漁協役職員が、海業取組の全国的模範となった西伊豆町を視察する機会を設けました。地元関係者と意見交換を行うことで、そのノウハウを学びます。

《日時》 令和7年3月11日（火）～12日（水）

《会場》 静岡県賀茂郡西伊豆町（田子地区・仁科地区）

（行程）

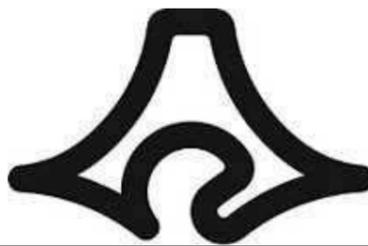
日	時刻	内容	会場
3月11日 （火）	13:00～ 14:00	西伊豆町の海業推進の取組み紹介・意見交換	西伊豆町役場会議室
	14:20～ 16:00	視察1 ・海釣りGO（田子漁港） ・西伊豆&アングラ ・地域おこし協力隊紹介	田子漁港 ・漁港 ・漁協会議室 ・大田子海岸夕陽展望所
3月12日 （水）	9:20～ 10:30	視察2 ・海釣りGO（仁科漁港） ・ツッテ西伊豆 ・沖あがり食堂	仁科漁港 ・漁港 ・はんばた市場 ・沖あがり食堂

（参考）西伊豆町の海業振興に関する主な取組

取組	概要	場所
海釣りGO	アプリによる漁港の釣り場・駐車場利用	田子漁港、仁科漁港
はんばた市場	漁港内の遊休施設を活用した直売所	仁科漁港
ツッテ西伊豆	遊漁船で釣った魚を地域通貨で買い取り	仁科漁港
西伊豆&アングラ	漁村ツアーによる移住・漁業就業相談	西伊豆町

■「海業」とは、海や漁村に関する地域資源の魅力を活用して所得向上を図る取組です。

提供日 2025/03/05
タイトル 「あたらしい農業・林業・水産技術」を作成しました
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 研究支援班
TEL 054-221-2734



1 概要

県農林技術研究所、畜産技術研究所及び水産・海洋技術研究所では、農林漁業者等への技術の普及・広報のために、「あたらしい農業技術・林業技術・水産技術」を毎年度作成しています。

令和6年度版は7課題作成し、県ホームページで公表しましたのでお知らせします。

2 課題一覧

課題名	試験研究機関名(問合せ先)
育苗労力と炭疽病発生リスクを低減するイチゴ‘きらび香’の未分化定植本ぼ増殖法	農林技術研究所 (野菜生産技術科0538-36-1588)
樹高を下げて省力的に栽培できるヒュウガナツのカットバック処理	農林技術研究所伊豆農業研究センター (生産・加工技術科0557-95-2341)
冷蔵中のLED弱光短時間照射による水ワサビ実生苗の長期保存	農林技術研究所伊豆農業研究センター (わさび生産技術科0558-85-0047)
ドリンク原料茶の効率的な製茶技術	農林技術研究所茶業研究センター (新商品開発科 0548-27-2893)
シイタケ害虫の生態特性を利用した防除技術	農林技術研究所森林・林業研究センター (森林育成科 053-583-3168)
朝霧地域の飼料畑を守るアレチウリ防除モデル(畑周辺・緑地編)	畜産技術研究所 (飼料環境科 0544-52-0146)
ブルーカーボン量算定マニュアル ～Jブルークレジット制度の活用に向けて～	水産・海洋技術研究所 (深層水科 054-627-1818)

3 ホームページ掲載場所

ホーム > 産業・仕事 > 研究開発 > 静岡県の研究所 > 静岡県の研究所 研究成果 > 研究成果情報 > 研究成果情報について

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kenkyukaihatsu/fujinokunikenkyujo/1047085/1003203/1025648.html>



4 あたらしい農業技術・林業技術・水産技術について

研究成果の普及・広報を目的に、昭和49(1974)年度から作成しており、これまでに700課題以上を作成しています。

提供日 2025/03/05
タイトル 【取材希望】デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡 第3期 修了式を開催します！
～【自治体初】マルチシグNFT修了証を発行～
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



【取材希望】デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡 第3期 修了式を開催します！ ～【自治体初】マルチシグNFT修了証を発行～

1 要旨

本県では、トップレベルICT人材の確保・育成のため、令和4年度から「デジタル・イノベーション人材育成プログラム（以下、「プログラム」）」を開講しています。

本年度は第3期として講座を開講し、全ての課程が終了しましたので、本プログラムの修了式を開催します。

修了式では、修了要件を満たした受講者（以下、「修了者」）に対し、本県認定の修了証を授与します。修了証はマルチシグ方式（複数署名による承認の証明）を活用したNFT（非代替性トークン）データでの発行・授与を行います。

2 概要

区分	内容
開催日時	令和7年3月12日（水）18:30-20:00
場所	SHIP（静岡市葵区呉服町2丁目7-26 静専ビル2F）
対象	「デジタル・イノベーション人材育成プログラム in 静岡」3期生
概要	・修了者に対し、本県認定の修了証を授与します。 ・紙媒体の修了証の授与に加え、マルチシグ方式によるNFT（非代替性トークン）形式での発行・授与は自治体初の取組です。（運営者調べ） ・修了証には、プログラム名・修了者名・修了認定者名などが記載され、ウェブブラウザ上で閲覧可能です。
運営者	株式会社エル・ディー・エス
協力者	株式会社Opening Line ※本プログラムのうち、ブロックチェーンに関する回次を担当

3 マルチシグ方式によるNFT修了証発行の効果

- ・修了者が改ざん困難な信頼性の高いデジタル修了証を取得できます。
- ・修了者は、本プログラム内で学んだブロックチェーン技術やNFTに関する理解をより深めることができ、知識の定着につながります。

4 取材

取材を希望される方は、事前に御連絡の上、会場にお越しください。

5 当日連絡先

静岡県産業イノベーション推進課 山本（電話番号：090-3332-2064）

提供日 2025/03/05
タイトル 静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに3物質を知事指定薬物として指定しました。
担当 健康福祉部 生活衛生局薬事課
連絡先 薬物対策班
TEL 054-221-2413



静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき 新たに3物質を知事指定薬物として指定しました！

1 要旨

静岡県薬物の濫用の防止に関する条例第14条第1項の規定に基づき、3物質について、人の身体に使用された場合に、興奮、幻覚、陶酔等の作用を人の精神に及ぼし、さらに、これらが濫用されるおそれがあると認められるため、知事指定薬物として指定しました。

今回の指定は、同条例が平成27年3月1日に全面施行されてから、52回目（累計172物質）の指定になります。

2 知事指定薬物として指定する物質

	通称名	物質名
1	・ 1S-LSD	(8R)-N, N-ジエチル-6-メチル-1-[3-(トリメチルシリル)プロパノイル]-9, 10-ジデヒドロエルゴリン-8-カルボキシアミド及びその塩類
2	・ MPT ・ Methylpropyltryptamine	N-メチル-N-プロピルトリプタミン及びその塩類
3	・ Protonitazepyne ・ N-Pyrrolidino protonitazene	5-ニトロ-2-[(4-プロポキシフェニル)メチル]-1-[2-(ピロリジン-1-イル)エチル]-1H-ベンゾ[d]イミダゾール及びその塩類

3 指定期日

告示：令和7年3月5日（水）

適用：令和7年3月6日（木）

4 備考

今回指定した3物質については、本日、国が、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第2条第15項に規定する指定薬物に指定し、3月15日（土）から施行を予定するため、同日をもって知事指定薬物としての指定が失効します。（失効予定日：令和7年3月15日（土））

提供日 2025/03/05
タイトル 令和6年度第2回地域包括ケア推進ネットワーク会議
の開催
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 地域包括ケア推進室
TEL 054-207-8614



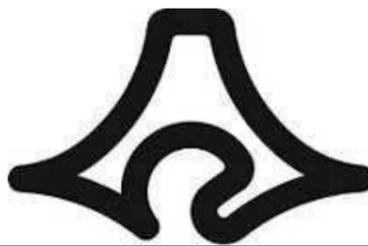
令和6年度第2回地域包括ケア推進ネットワーク会議を、以下のとおり開催します。

- 1 日時・会場
 - ・令和7年3月10日（月）午後4時から午後5時30分
 - ・グランディエールブuketーカイ 4階 シンフォニー
（静岡市葵区紺屋町17-1）
- 2 出席者
医療、介護、福祉関連の26団体
- 3 議題（予定）
 - ・地域包括ケアシステムの構築状況の見える化
 - ・在宅医療と介護の連携
- 4 一般傍聴申込先
地域包括ケア推進室 hokatsu@pref.shizuoka.lg.jp
※取材の場合は申込不要

参考 地域包括ケア推進ネットワーク会議

地域包括ケアシステムの実現に向けて、医療・介護を始めとする専門職の連携を強化し、市町における地域包括ケア推進体制の整備につなげるため、地域包括ケア推進に関わりのある医療・介護等の団体の代表者で構成される会議

提供日 2025/03/05
タイトル 令和6年度 第2回 静岡県文化政策審議会の開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先 政策調整班
TEL 054-221-2252



令和6年度 第2回 静岡県文化政策審議会の開催

令和6年度第2回静岡県文化政策審議会を開催し、第6期静岡県文化振興基本計画の策定について協議します。

- 1 日時 令和7年3月11日(火)午後2時00分から午後4時00分まで
2 場所 静岡県庁別館9階特別第一会議室
3 内容 第6期静岡県文化振興基本計画の策定について
4 委員

氏名	現職
岩本 宗涼	茶道家、株式会社Tea Room CEO
太下 義之	同志社大学経済学部経済学科教授
鬼頭 宏	静岡県文化協会会長
木下 直之	静岡県立美術館館長
櫛野 展正	アーツカウンシルしずおか チーフプログラム・ディレクター
佐藤 良子	静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科准教授
澤田 澄子	公益社団法人企業メセナ協議会常務理事兼事務局長
鈴木 康広	現代美術家、武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科教授
遠山 敦子	静岡県富士山世界遺産センター前館長
永松 典子	株式会社静岡編集舎、株式会社FIEJA代表取締役
西田かほる	静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科教授
西村真里子	(株)HEART CATCH代表取締役
楡木 令子	現代美術家、こどものじかん主宰
古川はるな	フルーティスト、音楽博士
宮城 聡	公益財団法人静岡県舞台芸術センター芸術総監督
山田 正訓	静岡県高等学校文化連盟会長、静岡県立清水南高等学校校長
横山 俊夫	静岡文化芸術大学学長

以上17名(五十音順、敬称略)

(参考)

- 静岡県文化政策審議会の所掌事項
- ・文化振興基本計画に関する意見を述べる。
 - ・知事の諮問に応じ、文化の振興に関する基本的事項について調査審議する。
 - ・文化振興施策の目標の達成度、効果等について検証し、評価する。
 - ・上記のほか、文化の振興に関し必要な事項について調査審議し、知事に意見を述べる。
- (静岡県文化振興基本条例(平成18年10月施行)第14条から抜粋)

提供日 2025/03/05
タイトル 今年度「スポーツ×他産業」のオープンイノベーションにチャレンジした2チームの成果報告会を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



「スポーツ×他産業」共創事業の成果報告会を開催します！

県内のプロスポーツチームと、他産業の共創による新たなスポーツビジネス創出の取組について、今年度の成果報告会を開催します。

【概要】

1 日時

令和7年3月12日(水) 14:30~17:30

2 場所

静鉄のコワーキングスペース/シェアオフィス「=ODEN」
(静岡市葵区鷹匠2丁目8-10)

3 開催内容

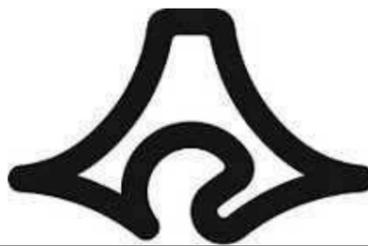
- 成果発表
- トークセッション
テーマ「他産業と“共創”への挑戦で、新たに見えたスポーツビジネスの可能性」

4 共創事業

スポーツチーム × パートナー企業	共創タイトル	チームテーマ
静岡ブルーレヴズ × 株式会社ナビタイムジャパン	～ブルーレヴズとともに、CO2をBINDでECOにTRY～ エコにおトクに試合を楽しむ、観戦GXプロジェクト	ファン、地域、環境にもやさしいサステナブルな試合の実現に向けたチャレンジ！
ベルテックス静岡 × 株式会社トワール	みんなに愛される「ザ・ベルティズ」	日本一愛されるマスコットキャラクター「ベルティ」の実現と、市民一人ひとり生活しやすい多様性が尊重される街を目指す！

取材希望の場合は3月10日(月)17時までに御連絡ください。

提供日 2025/03/05
タイトル 令和6年度第2回静岡県スポーツ推進審議会の開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



令和6年度第2回静岡県スポーツ推進審議会の開催

1 要旨

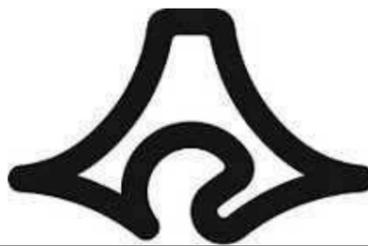
本県のスポーツ施策における最上位計画となる、県スポーツ推進計画の策定に向けた検討を行うため、以下のとおりスポーツ推進審議会を開催します。

今回は第1部(全体会)で計画の骨子等について審議した後、第2部(部会)で施策ごとの取組について審議を行います。

2 概要

項目	内容
開催日時	令和7年3月10日(月) 15時～16時30分
会場	県庁別館2階 第一会議室A、B
出席予定者	20名(学識経験者等)
議事	第1部 第2回静岡県スポーツ推進審議会 1 審議事項等 ・静岡県スポーツ推進計画の骨子 ・しずおかスポーツ産業ビジョン検討会議の検討状況について ・部会の設置について 2 その他 ・令和7年度スポーツ関係予算 ・学校部活動の地域連携の進捗状況 第2部 第1回静岡県スポーツ推進審議会部会 1 審議事項 ・静岡県スポーツ推進計画の施策、取組について
備考	<静岡県スポーツ推進審議会> 知事の諮問に応じて、スポーツの推進に関する事項について調査審議する。 委員は、学識経験のある者、関係行政機関の職員からなる。 <過去の活動状況> 令和元年度 女性のスポーツ参画について 令和2年度 コロナ禍におけるスポーツの在り方 令和3年度 次期「静岡県「スポーツ推進計画」の策定について 令和4年度 スポーツ推進計画の目標達成に向けて 令和5年度 静岡県スポーツ推進計画の進捗状況確認 令和6年度 静岡県スポーツ推進計画の進捗に係る審議・新規計画の策定について

提供日 2025/03/05
タイトル 令和6年度第2回静岡県消費者教育推進県域協議会を開催します
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 消費者支援班
TEL 054-221-2175

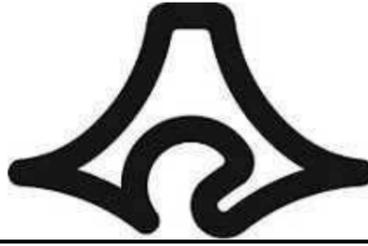


令和6年度第2回 静岡県消費者教育推進県域協議会を開催します

県では、令和4年3月に策定した静岡県消費者基本計画に基づき、自ら学び自立し行動する消費者を育成するため、消費者教育を推進しています。18歳で成年となった若者をはじめ県民の皆様が、消費者トラブルに巻き込まれることなく、自立した消費者として行動することができるよう、具体的な取組について議論します。

- 日時 令和7年3月12日(水)10時から12時まで
- 場所 県庁西館4階第一会議室A(静岡市葵区追手町9-6)
オンライン併用
- 出席者 静岡県消費者教育推進県域協議会 構成員
(学識経験者、消費者団体、事業者団体、教育関係者、静岡県(県民生活課ほか)等で構成)
- 議題 (1)令和6年度消費者教育推進のための取組実績
(2)令和7年度消費者教育推進のための取組予定
(3)県民生活センター等からの報告
(4)次期消費者基本計画について
- 傍聴 (1)定員 4名
(2)手続 会議の傍聴を希望される方は、開始時間の10分前までに、受付で氏名・住所を記入したうえ、会場に入場してください。定員になり次第、受付を終了します。
- 問合せ 静岡県 暮らし・環境部 県民生活局 県民生活課 消費者支援班
電話番号 054-221-2175
FAX番号 054-221-2642
電子メール shohi@pref.shizuoka.lg.jp
- 参考 静岡県消費者教育推進県域協議会は、消費者教育推進法第20条第1項の規定に基づき、消費者教育に関する施策の検討、情報交換等のために設置された機関です。

提供日 2025/03/05
タイトル 岩手県大船渡市の林野火災における静岡県緊急消防援助隊の派遣
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 消防行政班
TEL 054-221-2073



岩手県大船渡市の林野火災における静岡県緊急消防援助隊の派遣について

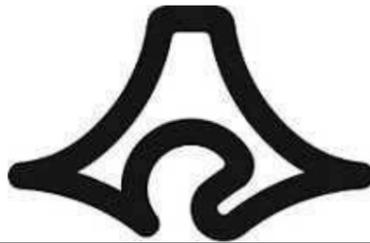
1 要旨

令和7年2月26日（水）に岩手県大船渡市で林野火災が発生し、現在も延焼範囲が拡大している。
この林野火災に対し、3月5日（水）12時00分、総務省消防庁から緊急消防援助隊出動の求めがあったため、3月6日（木）0時00分以降、静岡市消防航空隊所属の派遣隊員4名が、緊急消防援助隊航空後方支援小隊として被災地に向けて出動し、現地到着後、速やかに活動を開始する予定である。

2 派遣概要

- 日時 令和7年3月6日（木）0時00分出動（予定）
- 派遣場所 岩手県陸前高田市
- 派遣隊 静岡県緊急消防援助隊 1隊4名
（内 訳）
・航空後方支援小隊：1隊4名（静岡市消防局）
- 活動内容 空中消火等を行う消防防災ヘリコプターの活動支援
- 他県派遣状況 14都道県
（北海道隊、青森県隊、宮城県隊、秋田県隊、山形県隊
福島県隊、茨城県隊、栃木県隊、群馬県隊、埼玉県隊
千葉県隊、東京都隊、新潟県隊、神奈川県隊）
- 活動予定（3月5日 12時現在）
3月6日 0：00 航空後方支援小隊が被災地に向けて静岡市消防局を出発予定
13：00 現地で活動開始予定

提供日 2025/03/05
タイトル 3月16日にグランシップで「やさしい日本語」講座、
落語を開催します！
担当 知事直轄組織 地域外交局多文化共生課
連絡先 多文化共生班
TEL 054-221-3316



3月16日にグランシップで「やさしい日本語」講座、落語を開催します！

1 要旨

「やさしい日本語」の認知度の向上と、「やさしい日本語」eラーニング*活用促進のため、3月16日（日）にグランシップで「やさしい日本語」講座、落語を開催します。

第一部では、まもなく公開から1年を迎えるeラーニング動画を反映した基礎講座を行い、第二部では「やさしい日本語」による落語公演により、外国人も日本人も同じものを見て、笑いを共有し楽しむという体験により、多文化共生意識を醸成します。

2 開催概要

名称	「やさしい日本語」講座、落語
内容	第一部「やさしい日本語」講座 第二部「やさしい日本語」による落語、対談
日時	令和7年3月16日（日） 13時30時 から 15時30分 第一部 13時30分から14時10分 第二部 14時20分から15時30分
開催場所	静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ（静岡市駿河区東静岡2丁目3-1） 第一部 講座：904会議室 第二部 落語：910会議室
対象者	静岡県民 第一部 日本人県民（やさしい日本語をはじめて知る方） 第二部 第一部受講の日本人県民、外国人県民
講師（講座）	一般社団法人やさしい日本語普及連絡会 吉開 章 氏（静岡県「やさしい日本語」eラーニング監修）
公演（落語）	やさしい日本語落語普及委員会 落語家 桂 かい枝 氏

参考）「やさしい日本語」とは

「やさしい日本語」は、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。1995年の阪神・淡路大震災を契機に、災害発生時に、日本語が不慣れな外国人に、素早かつ確に情報を伝えることを目的に考案されました。外国人、子どもや高齢者、障害のある人など、様々な人に役立つ表現方法の一つです。

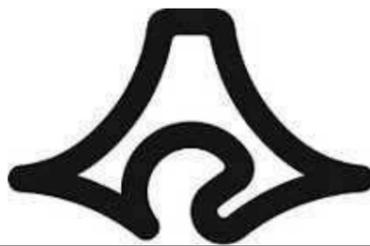
*eラーニング

「やさしい日本語」の初心者が、「やさしい日本語」の基本を学ぶことができるeラーニングページを県ホームページ上に公開しています。

● やさしい日本語eラーニング ホームページURL

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/1049844/1002474/1060662.html>

提供日 2025/03/05
タイトル 令和6年度第11回、第12回（5年）公募公債の発行
担当 知事直轄組織 政策推進局財政課
連絡先 計画班
TEL 054-221-2036



3月に発行する公募公債の発行条件を決定しました。
3月19日（水）に10年債100億円及び5年債100億円を発行します。
なお、本日、本債に対し、格付投資情報センター（R&I）からAA+、ムーディーズからA1の個別価格付けが付与される予定です。

1. 発行条件

区分	10年債	5年債
表面利率、応募者利回り	1.497%	1.143%
発行価格	100円につき100円	100円につき100円

2. 発行債券の募集概要

区分	10年債	5年債
銘柄名	静岡県令和6年度 第11回公募公債	静岡県令和6年度 第12回公募公債(5年)
償還方法	10年満期一括 (償還日 令和16年12月20日)	5年満期一括 (償還日 令和11年12月20日)
利払日	毎年6月20日及び12月20日に支払	
募集期間 ※1	令和7年3月5日（水）から3月11日（火）まで	
募集単位	額面1万円から1万円単位	
募集取扱い 機関 ※2	別途指定する金融機関（下記参照）	

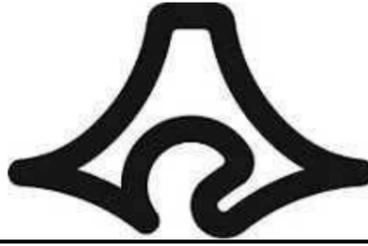
※1 募集期限は、3月11日（火）となっているが、売り切れの場合もある。

※2 募集に係る問い合わせは、下記募集取扱い機関にて受け付けている。

●募集取扱い機関一覧

銀行	証券会社
静岡銀行	三菱UFJモルガン・スタンレー証券
スルガ銀行	SMBC日興証券
清水銀行	大和証券
みずほ銀行	野村証券
三井住友銀行	みずほ証券
	SBI証券
	岡三証券
	東海東京証券
	しんきん証券
	ゴールドマン・サックス証券
	バークレイズ証券
	BNPパリバ証券
	BofA証券
	丸三証券

提供日 2025/03/06
タイトル 懲戒免職処分取消請求事件の判決
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 教育総務課勤務条件・監察班
TEL 054-221-3580



本日、元教諭に係る懲戒免職処分取消請求事件の判決が静岡地方裁判所にて言い渡された。

1 請求の原因となった懲戒免職処分の概要

- 処分日 令和元年8月20日（火）
- 処分量定 免職
- 所属 小学校（中部）
- 職名 教諭
- 年齢 40歳
- 性別 男性
- 事案概要（酒気帯び運転）

当該教諭は、平成29年3月10日（金）午後6時30分頃から9時50分頃まで、藤枝市内の飲食店において県中部の小学校の教職員2人と飲酒した後、代行運転で焼津市内の自宅付近まで帰った。その後、自ら普通乗用車を運転し、自宅付近の民家のブロック塀に接触して破壊し、自宅の駐車場に戻り、午後11時20分頃、普通乗用車のガラスやサイドミラーが破損しているとして、自ら警察に連絡した。

2 提訴

令和5年9月21日に、原告が静岡県教育委員会を提訴した。

3 請求の趣旨

- 静岡県教育委員会が原告に対し令和元年8月20日付けでした懲戒免職処分を取り消す。
- 訴訟費用は被告の負担とする。

4 県の主張

- 静岡地方裁判所判決及び東京高等裁判所判決（原告が運転免許取消処分の取消しを求め争った訴訟、令和元年7月24日に控訴棄却）において、原告に酒気帯び運転の故意があったとの判断が示されている。
- 県教育委員会の処分は、本件事案の重大性及び原告の社会的責任を勘案し、過去の懲戒処分との整合を図った上で行われたものであり、裁量権の範囲内に属し、適法かつ妥当である。

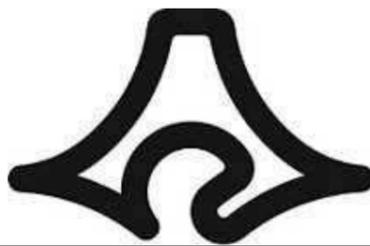
5 判決の概要

- 静岡県教育委員会が原告に対し令和元年8月20日付けでした懲戒免職処分を取り消す。
- 訴訟費用は被告の負担とする。

6 県教育委員会教育長 池上重弘 コメント

本判決において、現段階では判決内容を精査しておりませんので、具体的なことは申し上げられませんが、これまでの県の主張が認められなかったことは残念であります。判決内容を確認の上、控訴も含めて今後の対応を検討してまいります。

提供日 2025/03/06
タイトル 県議会だより写真・題字コンクール表彰式の開催（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 議会事務局 政策調査課
TEL 054-221-2388



「静岡県の四季」をテーマに実施した「県議会だより写真コンクール」及び県内高校生を対象に実施した「県議会だより題字コンクール」の入賞者を県議会広報委員会において決定したので、次のとおり表彰式を行います。（取材案内）
※入賞作品は、令和7年度に発行する県議会だよりの表紙等を飾ります。

1 表彰式

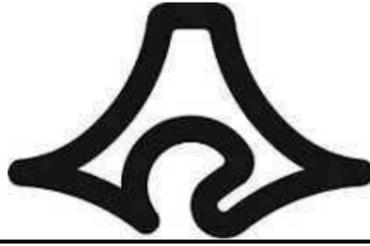
- (1) 日時 令和7年3月13日（木）13：30～14：00（写真コンクール）
14：30～15：00（題字コンクール）
- (2) 場所 県庁本館4階 特別会議室
- (3) 内容 議長から入賞者へ賞状及び副賞の授与、記念写真の撮影、懇談
※入賞作品は別紙のとおり

2 コンクール概要

- (1) 写真コンクール
- ・応募点数 175点（56名）
 - ・部門 春、夏、秋、冬の4部門
 - ・賞 特選4点（部門ごとに1点）、入選8点（部門ごとに2点）
- (2) 題字コンクール
- ・応募点数 134点（134名）
 - ・賞 特選4点、入選4点

※取材いただける場合は、表彰式当日、直接、会場にお越しください。

提供日 2025/03/06
タイトル 第5回ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会の開催
担当 交通基盤部 道路局道路企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3013



第5回ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会の開催

- 富士山を巡るサイクリングルートである“フジイチ”を活用した、地域の魅力づくりを進めるため、山梨・静岡両県の関係者による協議会を開催します。
- 今回の協議会では、サイクルツーリズム推進に向け、ナショナルサイクルルート指定を見据えた案内サインの設置方針やサイクリストの受入施設となるゲートウェイなどの受入環境の整備方針等について協議します。

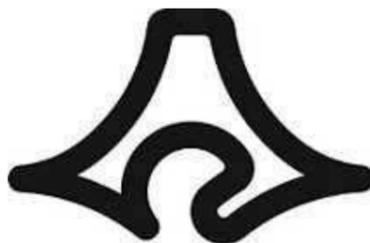
○ 概要

- 1 日時 令和7年3月11日（火）14時00分～15時30分（予定）
- 2 会議形式 WEB開催
- 3 内容
 - ・案内サインの設置方針
 - ・受入環境の整備方針
 - ・ホームページのデザイン案 等
- 4 協議会 山梨・静岡両県の関係者 53団体
構成員 （国、県、市町村、サイクリング関係団体等）
- 5 問合せ 静岡県交通基盤部道路局 道路企画課
電話：054-221-3013
メール：douro_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

○ 取材

- ・取材を希望される場合は、3月10日（月）17時までに、問合せ先まで御連絡をお願いします。
- ・会議資料とWEB会議のURLを送付します。

提供日 2025/03/06
タイトル ふじのくにi-Construction推進支援協議会（令和6年度第2回）を開催します
担当 交通基盤部 政策管理局建設政策課
連絡先 イノベーション推進班
TEL 054-221-2497



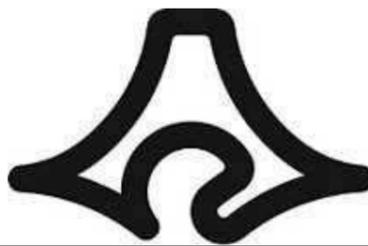
ふじのくにi-Construction推進支援協議会
（令和6年度第2回）を開催します

県では、建設現場におけるICTや新技術の導入を推進し、生産性向上を図るため、国、市町、関係団体等が参画する「ふじのくにi-Construction推進支援協議会」を設置しています。

今回の会議では、ICT活用工事や、電子基準点に関する取組などについて、関係者にて情報共有・意見交換を行います。

- 日時 令和7年3月10日（月） 14：30～16：30
- 開催方法 ハイブリッド開催
（現地（静岡県建設技術監理センター2階研修室）＋オンライン）
現地：静岡市駿河区用宗1丁目10-1
- 開催内容（1）ICT活用工事の内製化事例紹介
・中小建設企業におけるICT活用工事の内製化への取り組みと課題
（株式会社西村組 金子 匡弘）
・ICT活用工事の内製化について（須山建設の場合）
（須山建設株式会社 辻 圭司）
（2）最近の取組（情報提供）
・ICT活用工事セミナー実施結果報告
・丁張軽減手法マニュアル（案）について
・電子基準点の現況報告
・令和6年度点群取得状況等
- 委員等 国土交通省、静岡県、県内市町、建設関連業界団体、ICT活用工事関連機器等企業、研究機関等
- 取材 取材希望の方は事務局までご連絡下さい。
- 事務局 交通基盤部政策管理局建設政策課イノベーション推進班 佐藤
電話：054-221-2497

提供日 2025/03/06
タイトル 【当日取材希望】3月14日開催「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」キックオフセミナー
担当 経済産業部 商工業局地域産業課
連絡先 商業まちづくり班
TEL 054-221-2521



【当日取材希望】3月14日開催
「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」キックオフセミナー

1 要旨

地域主導のまちづくりが県内各地に広がるよう、まちの活性化を進める多様な人々が集うプラットフォーム「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」を創設します。取組などを広く知っていただくために、キックオフセミナーを開催します。

2 概要

区分	内容
日時	令和7年3月14日（金）15時30分から20時00分まで（交流会含む）
会場	中島屋グランドホテル4階（静岡市葵区紺屋町3-10）
参加者	まちづくり団体、商店街、市町・商工団体職員、金融機関など

3 主なプログラム

第1部 セミナー（15時30分から18時10分まで）	
基調講演	「公民連携によるまちのリノベーション」 講師：清水義次氏 （株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役/株式会社リノベーション代表取締役）
挨拶	静岡県知事 鈴木康友
パネルディスカッション	「リノベーションまちづくりにおける最強のチームづくり」 【ファシリテーター】 清水義次氏 （株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役/株式会社リノベーション代表取締役） 【パネリスト】 山梨洋靖氏 （デザインオフィス創造舎代表取締役） 柳本菜希氏 （株式会社浜松家守舎キュウ代表取締役/株式会社柳本産業社内監査役） 勝岡裕貴氏 （加和太建設株式会社まちなか事業室/プラットフォーム事業室室長） 鈴木康友 （静岡県知事）

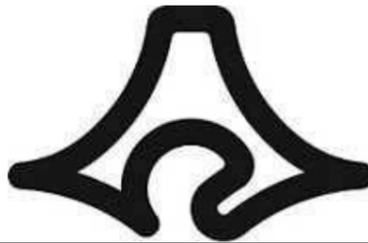
4 問合せ先

※取材いただける際には、事前に下記連絡先まで御連絡ください。
経済産業部商工業局地域産業課商業まちづくり班
電話：054-221-2521

○詳細は県ホームページを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040478/1067603/1067605.html>

提供日 2025/03/06
タイトル 学生が主体となって作成した企業情報誌の「活動報告会」を開催します【取材依頼】
担当 経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連絡先 雇用推進班 鴨下
TEL 054-221-2573



学生が主体となって作成した企業情報誌の「活動報告会」を開催します

<事業概要>

県では、令和7年1月下旬に、県内企業の魅力を学生の視点で紹介した企業情報誌「Shizuoka Job Palette vol.2」を発行しました。

この冊子は、県内外の大学生が、令和6年8月から2回の事前勉強会を実施した上で、9月から10月にかけて、県内企業10社を訪問し、取材、執筆作業を行い、作成しました。

この度、下記のとおり活動報告会を開催いたします。
参加学生の本事業最後の活動となりますので、是非取材をお願いします。

<イベント概要>

日時	令和7年3月12日(水) 13:00~15:30
会場	ペガサート貸会議室(静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート3階)
参加者	学生、冊子に掲載されている企業の担当者等
実施方法	ハイブリッド(対面(学生)及びオンライン(参加企業))
内容(予定)	14:00~14:10 主催者挨拶 14:10~14:40 担当企業ごとに完成紙面を基に報告 14:40~14:50 休憩 14:50~15:20 懇親会 15:20~15:25 記念撮影 15:30 終了 ※スケジュールは変更となる可能性があります。

<取材について>

活動報告会の様子について、是非取材をお願いします。
取材いただける場合は、**3月11日(火)まで**に下記問い合わせ先へ御連絡ください。
※公共交通機関を御利用いただくか、近隣の有料駐車場を御利用ください

<企業情報誌について>

タイトル	「Shizuoka Job Palette vol.2」(デジタルブック)
内容	・県内企業等10社のPRポイントや若手社員へのインタビュー記事などを掲載
閲覧方法	・県の「静岡県地域企業情報誌」ホームページ https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/jobpalette/

<問い合わせ先>

労働雇用政策課雇用推進班
電話: 054-221-2573
Eメール: roudou-koyou@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/06
タイトル 令和6年度静岡県献血推進協議会の開催
担当 健康福祉部 生活衛生局薬事課
連絡先 薬事企画班
TEL 054-221-2412



医療現場に安定的に血液を届けていくためには、必要な献血の受入を円滑に実施していくことが大切です。このため、令和7年度の献血の推進に関する取り組みとなる「令和7年度静岡県献血推進計画」についての協議を行うため、静岡県献血推進協議会を開催します。

- 1 日時
令和7年3月14日（金） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 場所
静岡県産業経済会館 3階大会議室
（静岡市葵区追手町44-1）
- 3 議題
令和7年度静岡県献血推進計画（案）について
- 4 出席者
静岡県献血推進協議会委員（15人）
- 5 計画の概要
 - (1) 令和7年度に献血により確保すべき血液の目標量
 - ア 献血により確保すべき血液量
 - イ 献血者確保目標人数
 - (2) 目標量を確保するために必要な措置
 - (3) その他献血の推進に関する重要事項
- 6 県民の方の傍聴について
 - (1) 会議の傍聴を希望される方は、開催時刻までに会場にお越しください。
 - (2) 会議の傍聴定員は3人とし、先着順で受付します。
 - (3) 会議の傍聴に当たっては、次の事項を遵守してください。
 - ・静粛に傍聴してください。
 - ・発言、拍手その他の方法による可否の表明をすることはできません。
 - ・会場内での飲食、喫煙は御遠慮ください。
 - ・その他、会議の支障となる行為はできません。
 - ・以上の規定をお守りいただけない場合は退場していただくことがあります。
- 7 取材対応
有（公開で実施）

提供日 2025/03/06
タイトル 条例等による富士登山規制の骨子案に対する県民意見
提出手続の結果公表
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3746



条例等による富士登山規制の骨子案に対する県民意見提出手続の結果公表

1 要旨

昨年12月に実施した、条例等による富士登山規制の骨子案に対する県民意見提出手続について、提出された意見等に対する県の考え方をとりまとめたので、結果を公表しました。

2 公表するもの

- ・条例等による富士登山規制の骨子
- ・静岡県富士登山条例案
- ・静岡県手数料徴収条例の一部を改正する条例案(一部)
- ・パブリックコメントで提出された意見及び県の考え方

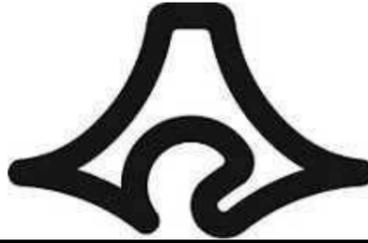
3 閲覧の方法

静岡県ホームページ上に掲載

アドレス:http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/seikei_itiran

(ホーム>県政情報>行政改革・情報公開>情報公開>静岡県の情報公開>静岡県の情報公開制度について>政策形成過程情報の公表)

提供日 2025/03/06
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第19回地質構造・水資源部会専門部会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2304



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第19回地質構造・水資源部会専門部会を開催します

中央新幹線事業が大井川水系の水資源や自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「地質構造・水資源部会専門部会」を、以下のとおり開催します。

- 日時
令和7年3月11日（火）17時15分から
- 場所
県庁別館8階第1会議室BCD
- 出席予定者
専門部会委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（森副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局）
傍聴（大井川利水関係協議会々員）

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

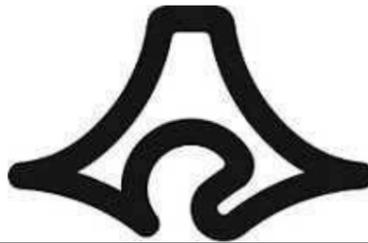
氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
大石 哲	神戸大学都市安全研究センター教授
塩坂 邦雄	(株)サイエンス技師長、特別上級技術者（土木学会）
中澤 博志	静岡理工科大学理工学部土木工学科教授
丸井 敦尚	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 招聘研究員
保高 徹生	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 地圏環境評価研究グループ長

○：専門部会長

- 内容
・今後の主な対話項目「I 水資源編」に係るJR東海との対話
- 一般傍聴
・会場に隣接する県庁別館8階第1会議室Aで、一般傍聴が可能です。
・会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）において、リアルタイムで配信します。
- 取材等
・会議は公開にて開催します。取材を希望される場合は直接、会場にお越しください（当日16時45分受付開始）。
・会議終了後、県庁別館8階第1会議室Aにおいて、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と今後調整します。
- 会議資料
会議開催前に、会議資料を下記のURLに貼付けますので、御覧ください。

<リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応>
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group1>

提供日 2025/03/06
タイトル 高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



**高齢ドライバーを対象とした
「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！**

令和6年中の県内における高齢ドライバーによる人身交通事故は4,437件と、全体の約4分の1を占めています。県では、高齢ドライバー事故を抑止するため、参加体験型研修「危険予測トレーニング(KYT)研修」を次のとおり開催します。

なお、今年度の研修では、道路を横断中の歩行者との交通事故を防止するため、事故の特徴、夜間における視認性及び反射材の効果などについて理解を促進する講習も実施します。

<3月の開催計画>

午前・午後の部の各回定員20名(募集済)で開催します。

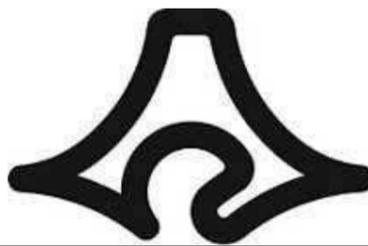
市町名	開催日	開催時間	実施会場	対象者
静岡市	3月12日(水)	午前の部 10:30~12:00	静岡市駿河区用宗5丁目 21-10 用宗老人福祉センター	施設利用者
		午後の部 2:00~3:30	静岡市駿河区寺田 131-1 長田生涯学習センター	長田西学区 交通安全会会員

撮影条件等について市に確認するため、取材日直近の開庁日正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

○ 昨年度の研修の様子



提供日 2025/03/06
タイトル 令和6年度地域防災活動推進委員会感謝状贈呈式の開催
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 西島
TEL 054-221-3694



令和6年度地域防災活動推進委員会感謝状贈呈式の開催

- 1 要旨
本年度をもって、静岡県地域防災活動推進委員会を退任される2名の委員に対し、その功績をたたえ、感謝状を贈呈する。
- 2 日時
令和7年3月13日（木）午後3時～4時
- 3 場所
県庁別館5階 危機管理センター東側
- 4 内容
感謝状贈呈式
・感謝状贈呈（酒井危機管理部長から退任者に贈呈）
・酒井危機管理部長挨拶

【退任者】

氏名	職	所属 (在任期間)
牧野 英恵 (まきの ひでえ)	副委員長	静岡県民生委員児童委員協議会 令和2年4月～令和7年3月
大隅 武夫 (おおすみ たけお)	委員	下田市広岡西区第4自主防災会 令和4年4月～令和7年3月

【参考】

静岡県地域防災活動推進委員会は、自主防災組織をはじめ地域で防災活動に取り組んでいる有識者の方々に構成し、地域の防災活動の活性化と防災力向上を図るための具体的な方策の検討や、自主防災活動及び地域防災力向上に関する広報・啓発を行っている。

- 活動内容
 - ・協働による自主防災組織の活性化に関する検討
 - ・地区防災計画の作成例等に関する検討
 - ・静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」の普及活動 等
- 委員（15人）の構成
 - ・自主防災活動関係者 8名
 - ・その他有識者（消防団、事業所、男女共同参画、国際交流 等） 7名

提供日 2025/03/06
タイトル 【初開催】「アナザー・静岡」
～首都圏在住の若者が県内のものづくり企業を巡る静岡ツアー～
担当 知事直轄組織 東京事務所
連絡先 渉外広報班 榎本・土屋
TEL 03-5212-9035



1 要旨

静岡県東京事務所はアナザー・ジャパンと協働して「アナザー・静岡」を開催しています。
その一環として、首都圏の若者を静岡に招き、首都圏の学生が選定した静岡県内のものづくり企業を巡る静岡ツアーを実施します。

※アナザー・ジャパン

三菱地所株式会社・株式会社中川政七商店のサポートのもと、首都圏在住の学生が経営する47都道府県地域産品セレクトショップ。
参加学生が日本各地に自ら足を運び、商品選定、仕入れ交渉、プロモーション、店舗運営・接客を手掛ける。

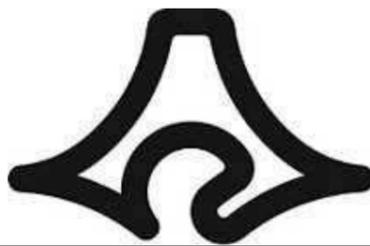
2 概要

区分	内容			
エリア	浜松市		静岡市	
日時	令和7年3月12日(水) 10時00分～16時30分		令和7年3月13日(木) 10時00分～17時00分	
テーマ	遠州織物を巡るツアー		お茶・木工を巡るツアー	
参加者	約10名		約10名	
ツアー	10:00	浜松駅集合	10:00	静岡駅集合
	10:40 ～ 11:40	HUIS (浜松市中央区神ヶ谷町 1182-2)	10:30 ～ 11:30	株式会社 iwakagu (静岡市葵区新聞 1089-197)
	13:00 ～ 14:00	ケイテキスタイル株式会社 (浜松市中央区庄和町 1282)	14:00 ～ 16:00	株式会社TeaRoom (工場:静岡市葵区渡 1449) (茶畑:静岡市葵区俵峰)
	14:45 ～ 16:00	小野江織物株式会社 (浜松市東区植松町58-10)		
	16:30	浜松駅解散	17:00	静岡駅解散
詳細	https://peatix.com/event/4288037?lang=ja-jp			

3 当日の取材について

取材いただける場合は、「貴社名、取材者名、当日の連絡先、取材希望箇所、車情報(車種・色・ナンバー)」を3/10(月)17時までに静岡県東京事務所まで御連絡ください。(TEL 03-5212-9035)

提供日 2025/03/06
タイトル 株式会社ABC Cooking Studioと静岡県との包括連携協
定締結式
担 当 知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連絡先 総合政策班
TEL 054-221-3201



株式会社ABC Cooking Studioと静岡県との包括連携協定締結式

藤枝市で創業し今年創業40周年を迎える株式会社ABC Cooking Studioと静岡県は、協働による活動を推進し地域活性化を図ることを目的として、包括連携協定を締結します。

1 協定締結式

- (1) 日 時 令和7年3月10日(月) 13:45～ 約30分間
- (2) 場 所 静岡県庁 東館5階特別会議室
- (3) 出席者(協定締結者)
株式会社ABC Cooking Studio 代表取締役社長 兼 CEO 志村 なるみ
静岡県 知事 鈴木 康友
- (4) 次 第
 - ・出席者紹介
 - ・挨拶、懇談
 - ・協定書署名、記念撮影

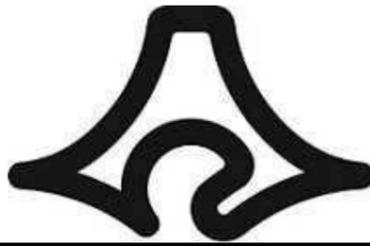
2 想定する取組

- ・料理教室等における静岡県産食材の活用
- ・静岡県産食材を活用した地産地消メニューの開発
- ・料理教室における食品ロス削減に関連した内容の啓発、実践
- ・次世代を担う子どもたちや、その家庭を対象とした食育教室の開催

3 取材について

直接会場にお越しく下さい。

提供日 2025/03/06
タイトル 公務員志望者におすすめ！静岡県の公式広報に関わる
「ふじのくにメディアチャンネル学生特派員」を募集
担当 知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連絡先 県民広報班
TEL 054-221-2233



公務員志望者におすすめ！静岡県の公式広報に関わる 「ふじのくにメディアチャンネル学生特派員」を大募集

本県の施策やイベント等取材し、記事や動画を制作する「ふじのくにメディアチャンネル学生特派員(通称「メディチャン特派員)」を募集します。

○メディチャン特派員の活動概要

- (1) 取材
 - ・ 県の施策やイベント、またはそれに携わる職員・関係者の「思い」や「伝えたいこと」等を学生目線で取材
 - ・ 取材先は広聴広報課・担当部局と調整のうえ決定する
- (2) コンテンツ(記事または動画)制作
 - ・ 取材活動により得られた内容をまとめた動画、WEB記事を制作する
 - ・ 制作に当たっては動画や記事のサポートあり

※ 制作したコンテンツは、県の情報発信サイト「ふじのくにメディアチャンネル」や県公式X・Instagram・Facebook、プレスリリースなどにより、発信します。

○募集内容

- (1) 募集人数
10名程度
- (2) 募集期間
令和7年3月7日(金)から令和7年4月11日(金)まで
- (3) 応募資格
 - ・ 県政に興味があり、それに係るコンテンツ制作やその発信に意欲を持つ者
 - ・ 応募する日において県内の大学院、大学、短期大学、高等専門学校に在籍し、令和7年度中在籍を続ける見込みの学生(ただし18歳以上。)
- (4) 応募方法
募集期間内に応募用紙(様式1)を応募先あてに、持参、郵送又はメール送信により提出する(当日消印有効)

<応募先>

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
静岡県 知事戦略局 広聴広報課 県民広報班
電話番号:054-221-2233
メールアドレス:pr@pref.shizuoka.lg.jp

「ふじのくにメディアチャンネル」とは…職員自らがクリエイターや記者になり、取材、撮影を行った動画・記事を配信する情報発信サイト。静岡県の施策やイベントに関する動画や県民だよりに掲載できなかった情報をWEB限定記事「フカボリ#県民だより」として発信しています。

※募集の詳細は以下から御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/1064083/1057600.html>

公務員志望者におすすめ！
"行政×広報"のリアルが学べるチャンス！

ふじのくにメディアチャンネル

学生特派員 大募集



実務『メディアチャン特派員』

POINT
1

取材を通じて
県庁の仕事を
知れる

POINT
2

報酬・交通費
支給

POINT
3

他大学生と
交流ができる

活動内容



県の施策やイベント、またはそれに携わる職員・関係者の「思い」や「伝えたいこと」等、学生目線で取材し記事または動画を制作します。制作したコンテンツは情報発信サイト「ふじのくにメディアチャンネル」や県公式SNS等にて発信されます。

応募条件 県内の大学等に通う学生であれば誰でも！

応募方法 応募用紙を、持参・郵送・メールのいずれかにより静岡県広聴広報課に提出

応募期間 令和7年3月7日(金)から4月11日(金)まで

募集人数 10名程度
(応募者多数の場合は、書類選考あり)



特派員に任命する委嘱書を、令和7年4～5月頃、静岡県庁にて実施予定です

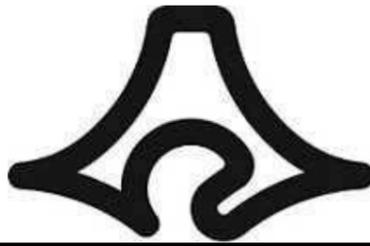
詳細はこちらから！

応募先
問い合わせ先

静岡県 知事戦略局 広聴広報課 県民広報班
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
☎ 054-221-2233 ✉ pr@pref.shizuoka.lg.jp



提供日 2025/03/07
タイトル 浜松特別支援学校高等部2年第3回江之島クリーン作戦
担当 教育委員会 浜松特別支援学校
連絡先 高2学年主任 後藤
TEL 053-427-1307



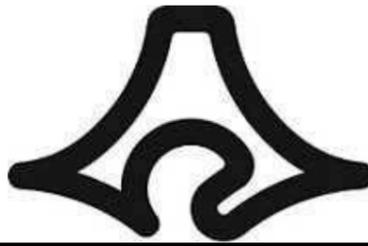
浜松特別支援学校高等部2年生が、第3回江之島クリーン作戦を実施します！

持続可能な社会を目指して、海の豊かさを守る活動をしています。高等部1年で学んだSDGsの課題解決に向けて、高等部2年生ができることとして学校周辺地域の清掃に取り組んでいます。中田島砂丘や海岸、遠州浜海浜公園(風車公園)の清掃を年間3回、計画して実施しています。(今年度3回目となります)

- 日時
令和7年3月14日(金)午前9時30分から11時まで(雨天中止)
- 会場
中田島砂丘(浜松市中央区中田島町1313番地)及び中田島砂丘周辺
遠州浜海浜公園(風車公園 浜松市中央区中田島町1674)
- 参加者
高等部2年生徒43人、教員13人 全56人
- その他
浜松特別支援学校ホームページ
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsu-sh/>
公式Instagram
<https://www.instagram.com/hamamatsutokushi.official/>
- 問合せ先
静岡県立浜松特別支援学校
高2学年主任 後藤
電話 053-427-1307(高等部直通)
メール hamamatsu-sh@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/03/07
タイトル 令和6年度第2回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します
担当 交通基盤部 都市局地域交通課
連絡先 仲野
TEL 054-221-2852



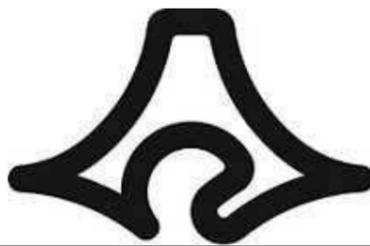
令和6年度第2回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します

静岡県地域公共交通活性化協議会を開催し、今年度の事業報告、来年度の事業計画（案）及び予算（案）など協議します。

- 1 日時**
令和7年3月14日（金） 午後2時から
- 2 場所**
県庁西館4階第1会議室ABC（静岡市葵区追手町9番6号）
※オンライン併用
- 3 内容**
 - (1) 議事**
 - ・令和6年度事業の報告について
 - ・令和7年度事業計画（案）について
 - ・令和7年度予算（案）について
 - (2) その他**
 - ・各専門部会の報告について
 - ・今後のスケジュールについて
- 4 出席者**
静岡県地域公共交通活性化協議会委員 70人 ※web参加含む
（交通事業者、国、県、各市町、学識経験者等）
- 5 傍聴（定員 5名）**
傍聴を希望される方は、以下の問合せ先まで、電話又はメールにて住所・氏名・連絡先をお知らせください。
傍聴の受付は、先着順で行い、定員になり次第終了します。
発熱、咳等、風邪のような症状がある場合は、傍聴を控えていただくようお願いいたします。
- 6 取材等**
取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
（当日午後1時30分受付開始）
- 7 問合せ先**
静岡県交通基盤部都市局 地域交通課
電話：054-221-2852
メール：koutukyou@pref.shizuoka.lg.jp

※静岡県地域公共交通活性化協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項の規定に基づき、“ふじのくに”地域公共交通計画の策定及び実施等に関する協議を行うことを目的に設置された協議会です。

提供日 2025/03/07
タイトル 西遠都市圏総合都市交通計画協議会令和6年度第2回
委員会を開催します
担当 交通基盤部 都市局都市計画課
連絡先 施設計画班
TEL 054-221-3204



西遠都市圏総合都市交通計画協議会令和6年度第2回委員会を下記のとおり開催します。

記

- 日時 令和7年3月18日（火） 午後3時から午後5時まで
- 場所 アクトシティ浜松 コンgressセンター 31会議室
(浜松市中央区板屋町111-1)

3 構成員等

区分	内容
名称	西遠都市圏総合都市交通計画協議会（委員会）
事務局	静岡県、浜松市ほか
目的	西遠都市圏における総合的な都市交通計画の策定に関する調査、研究及びこれに関する連絡、調整を行う。
委員構成	委員：29名 (学識者、公共交通事業者、国・県・市町の関係者等)
検討期間	令和4年度～令和7年度

4 協議内容

- 令和4年度に実施した西遠都市圏パーソントリップ調査の将来分析結果
- 西遠都市圏総合都市交通計画の理念、基本方針及び将来都市構造について

西遠都市圏総合都市交通計画協議会とは

1 内容

西遠都市圏（浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・湖西市・菊川市・森町）における将来の総合的な交通体系を構築するため、静岡県及び各市町は、学識者や公共交通事業者、国・県・市町の関係者による協議会を設立し、令和4年度から西遠都市圏総合都市交通計画を策定しています。

2 目的・理由

西遠都市圏では、平成21年度の総合都市交通計画策定から12年が経過し、この間に少子高齢化社会の到来、新東名高速道路の開通、自動運転やMaaS等の新たな動きなど、社会情勢等が大きく変化しており、将来を見据えた都市構造とそれに対応した交通計画の再構築が必要と判断しました。このため、交通実態調査（パーソントリップ調査）を実施し、分析等を行った上で、新たな総合都市交通計画を策定しています。

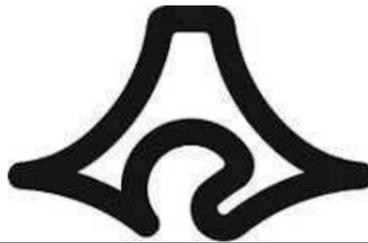
5 取材等

取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
(当日午後2時30分受付開始)

6 問合せ先

静岡県交通基盤部都市局都市計画課施設計画班
電話 054-221-3204
メール toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/07
タイトル 「第28回遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」の開催
担当 交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連絡先 海岸企画班
TEL 054-221-2458



「第28回遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」の開催
～遠州灘の砂浜の回復と保全を図る対策について検討します～

遠州灘沿岸では、天竜川からの流出土砂の減少や突堤などの海岸構造物による沿岸を移動する土砂の流れの阻害により、海岸侵食が各地で顕在化しています。

このため、県では学識経験者や行政関係機関で構成する「遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」を毎年開催し、河川及び沿岸の土砂移動バランスの改善を主体とした対策に取り組んでいます。

今回の第28回委員会では、令和6年度のモニタリング結果に基づく現状評価と対応方針等について議論します。

- 1 日時 令和7年3月11日（火）午後2時から午後4時まで（予定）
- 2 会場 県浜松総合庁舎 1階大会議室（浜松市中央区中央1丁目12-1）
- 3 議事内容
(1) モニタリング結果に基づく現状評価と対応方針
(2) 天竜川河口テラスの経年的な地形変化と河口砂州の大規模後退について
(3) 天竜川河口付近で進行する海岸侵食への対応について

4 委員会の構成

(学識経験者)

	職名	氏名
委員長	一般財団法人土木研究センター なぎさ総合研究所長	宇多 高明
委員	国立大学法人豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授	加藤 茂
〃	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 海岸研究室長	柴田 亮
〃	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域 上席研究官	中村 聡志
〃	防衛大学校システム工学群 教授	八木 宏

(行政関係者)

- 国：国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所長
県：交通基盤部 河川砂防局長、港湾局長
経済産業部 農地局長、森林・林業局長
市：沿岸市副市長（浜松市、湖西市、磐田市、袋井市、掛川市、御前崎市、牧之原市）

- 5 傍聴 本委員会は公開で行います。
傍聴を希望される方は、当日会場にて午後1時30分から受け付けます。
定員は20人程度（先着順）です。
- 6 取材 取材可能です。
取材を希望される方は、直接会場に午後1時30分から受け付けます。

7 参考（「遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」について）

遠州灘全域で広がっている海岸侵食に対応するため、県では平成16年6月に当委員会を設置し、侵食状況の分析や遠州灘沿岸海岸保全基本計画における基本的な方針である養浜やサンドバイパスを主体とした沿岸全体の漂砂バランスを考慮した侵食対策工法の検討を行っています。

対象は、遠州灘沿岸の御前崎から愛知県境までの静岡県内約70km及び駿河湾沿岸のうち遠州灘からの漂砂の影響を受ける御前崎から相良海岸までの約10kmの海岸としています。

提供日 2025/03/07
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (2/28~3/6)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報 (第581報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果 (2/28~3/6) 結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
 新たに検査結果が判明したのは、下表の31頭で、うち1頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。
 陽性は、1番目(615例目)です。

平成30年9月以降、17,902頭(死亡388頭、捕獲17,514頭)の検査を実施し、615頭の陽性(死亡170頭、捕獲445頭)を確認しています。

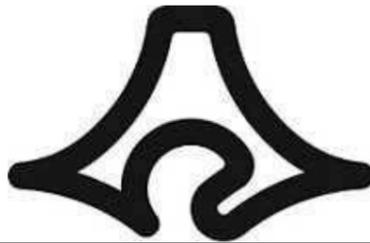
番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	2月25日	牧之原市男神	捕獲	成獣	♂	140	80	2月28日	陽性
2	2月25日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♀	116	29	2月28日	陰性
3	2月26日	藤枝市西方	捕獲	成獣	♂	140	60	2月28日	陰性
4	2月26日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♂	140	70	2月28日	陰性
5	2月26日	松崎町岩科南側	捕獲	不明	♀	80	30	2月28日	陰性
6	2月26日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♂	120	40	2月28日	陰性
7	2月26日	裾野市葛山	捕獲	成獣	♀	100	20	3月3日	陰性
8	2月27日	松崎町小杉原	捕獲	成獣	♀	115	80	3月3日	陰性
9	2月27日	三島市山中新田	捕獲	成獣	♂	115	45	3月3日	陰性
10	2月27日	南伊豆町伊浜	捕獲	成獣	♀	45	26	3月3日	陰性
11	2月27日	河津町縄地	捕獲	成獣	♀	110	65	3月4日	陰性
12	2月27日	伊豆市湯ヶ島	捕獲	成獣	♂	120	80	3月5日	陰性
13	2月28日	藤枝市内瀬戸	捕獲	成獣	♀	110	20	3月4日	陰性
14	2月28日	伊豆市日向	捕獲	幼獣	♀	70	15	3月4日	陰性
15	2月28日	浜松市浜名区引佐町渋川	捕獲	成獣	♂	85	30	3月4日	陰性
16	2月28日	下田市加増野	捕獲	成獣	♂	95	45	3月4日	陰性
17	2月28日	伊豆市市山	捕獲	成獣	♀	110	80	3月5日	陰性
18	3月1日	河津町梨本	捕獲	成獣	♀	90	45	3月4日	陰性
19	3月1日	函南町桑原	捕獲	成獣	♂	118	42	3月4日	陰性
20	3月1日	伊豆市矢熊	捕獲	幼獣	♂	80	35	3月5日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	3月2日	藤枝市助宗	捕獲	成獣	♂	130	50	3月4日	陰性
22	3月2日	伊豆市八幡	捕獲	幼獣	♂	70	30	3月4日	陰性
23	3月2日	下田市北湯ヶ野	捕獲	成獣	♀	80	25	3月4日	陰性
24	3月2日	下田市大賀茂	捕獲	成獣	♂	150	100	3月4日	陰性
25	3月2日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♀	100	60	3月4日	陰性
26	3月2日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♀	120	70	3月4日	陰性
27	3月2日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♀	133	64	3月5日	陰性
28	3月2日	牧之原市切山	捕獲	不明	♀	100	40	3月5日	陰性
29	3月2日	富士市増川	捕獲	成獣	♀	130	70	3月5日	陰性
30	3月2日	伊豆市矢熊	捕獲	幼獣	♂	70	25	3月5日	陰性
31	3月2日	伊豆市田沢	捕獲	成獣	♀	80	55	3月5日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/03/07
タイトル 共に！静岡茶の未来を創る～静岡茶リブランディングプロジェクト成果発表会を開催します
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 お茶振興班
TEL 054-221-2674



1 趣旨

世界に通用する静岡茶ブランドの形成を目指し、次世代を担う若手茶業関係者が中心となり、世界に向けた静岡茶ブランドのコンセプト等を構築する「静岡茶リブランディングプロジェクト」を令和6年12月から実施しています。
この活動の成果を広く共有し、茶業界が一丸となり、産地全体で連携して静岡茶ブランドの構築に向けて取り組んでいくことを目的に、活動の中で検討した静岡茶ブランドのコンセプトやストーリー、静岡茶の未来像、変革を実現するための行動指針等を報告する発表会を開催します。

2 成果発表会の内容

- (1)開催日時 令和7年3月17日(月)午後2時30分～午後4時30分(開場:午後1時30分)
(2)場所 浮月楼 月光の間(静岡市葵区紺屋町11-1)
(3)主催 静岡県
(4)プログラム(予定)

時間	内容
13:30	開場 お茶交流
14:30	開会の言葉 (静岡県副知事 増井 浩二)
14:35	静岡茶リブランディングプロジェクト活動報告 ・事業趣旨説明 (静岡県経済産業部農業局お茶振興課 課長 佐田 康稔) ・プロジェクト活動報告 (若手茶業関係者、インタープランニング有限会社 富山 達章 氏)
15:20	宣言 ・静岡県茶業会議所(静岡県茶業会議所 副会頭 長瀬 隆 氏) ・静岡県 (静岡県 副知事 増井 浩二)
15:40	トークセッション テーマ「先進事例から見た静岡茶の未来(仮)」 【パネラー(調整中)】 ・県地域資源活用アドバイザー 和多屋別荘 代表取締役 小原 嘉元 氏 ・株式会社TeaRoom 代表取締役 岩本 涼 氏 ・ふじのくに食の都づくり仕事人 富士スピードウェイホテル 総料理長 石井 順 氏 【ナビゲーター】インタープランニング有限会社 富山達章 氏
16:30	閉会の言葉 (静岡県農林水産担当部長 田保 豪)
17:00まで	お茶交流

(5)参加者の募集

- ・対象:茶業関係者、静岡茶のブランド強化に関心のある方、お茶が好きな方等
- ・定員:先着100名(定員に達し次第、締め切り。参加できない場合のみ、事務局から連絡)
- ・参加費:無料
- ・応募方法:Eメール又はFAX。「名前・参加人数・職業・電話番号・メールアドレス・参加動機やお茶に対する意見等」を本文に記載
- ・申込専用Eメールアドレス:rebpro_2025@miraiparks.jp
- ・FAX番号:054-221-2299
- ・申込締切:3月13日(木)午後5時

3 静岡茶リブランディングプロジェクトの概要

(1)目的

世界に通用する静岡茶ブランドを構築するため、意欲ある若手茶業関係者や外部有識者等をメンバーとするプロジェクトを新たに立ち上げ、静岡茶の未来を切り拓いていく。

(2)プロジェクトメンバー

ポジション	メンバー
コンセプトディレクター	未来公園_Divisions インタープランニング有限会社 富山 達章
戦略アドバイザー	和多屋別荘 小原 嘉元(県地域資源活用アドバイザー)
	株式会社 TeaRoom 岩本 涼
	富士スピードウェイホテル総料理長 石井 順(ふじのくに食の都づくり仕事人)
	NEW STANDARD 株式会社 久志 尚太郎
戦略構築メンバー	地域のために貢献したいと考え、イノベーション起こそうとする意欲のある若手茶業関係者 約10名 ・生産者:マル茂本多製茶、志田島園、Matcha Organic Japan、カネ十農園、にしたな、お茶の光緑園 ・茶商:丸山製茶、カクニ茶藤、おさだ製茶 ・小売業者:きみくら、KADODE OOIGAWA

(3)スケジュール

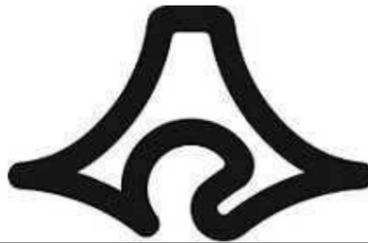
区分	開催日	内容
第1回	12/12	今治タオルの事例紹介、嬉野茶のティーツーリズム等の取組紹介、「どうする静岡茶2050年」をテーマとしたディスカッション 戦略AD:和多屋別荘 小原嘉元氏
第2回	12/23	旧来型のモノやコトの意味を、これからの時代に合った新しい意味づけを行うイノベーションキャンプ(ワークショップ) 講師:NEW STANDARD 株式会社
第3回	1/15	マインドマップを使った新しい挑戦や静岡茶の新しい世界観をつ

		くりだす考え方や仕掛け方のアイデア出し(ディスカッション)
第4回	1/29	お茶の商品、お茶会のサービスデザインについて考える 戦略AD:株式会社 TeaRoom 岩本涼氏
第5回	2/6	茶産業のイノベーションにつながるヒントについて考える 戦略AD:NEW STANDARD 株式会社 久志尚太郎氏
第6回	2/20	料理や海外からの視点でお茶の商品・サービスのあり方を考える 戦略AD:富士スピードウェイホテル総料理長 石井順氏
第7回	3/6	静岡茶リブランディングの基本戦略と構想のまとめ
成果発表会	3/17	静岡茶ブランドコンセプト等の発表、トークセッション等

4 その他

現地での取材を希望される場合は、事前に御連絡いただきますよう、お願いします。

提供日 2025/03/07
タイトル 自動車産業への生成AI等活用セミナーを開催します。
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



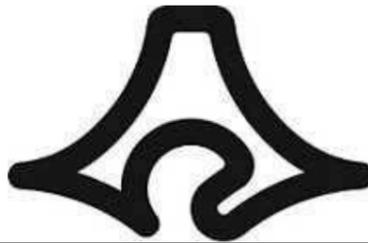
自動車産業への生成AI等活用セミナーを開催します。

静岡県では、技術革新が加速する生成AI等を自動車産業の現場に応用するため、企業向けのセミナーを開催します。生成AIの最新動向等に関する基調講演に加え、東京大学松尾研究室発のスタートアップ等が最新技術の具体的な応用事例を紹介します。高精度な外観検査、加工プログラムの自動生成、軽量化部品の自動設計など、日々進化する画期的な技術を自社の製品開発等にご活用ください。また、名刺交換会や交流会で最先端のAIテック企業と交流することができます。是非ご参加ください。（交流会のみ有料）

概要

日時	令和7年3月17日（月）午後2時00分から5時30分 （交流会：午後5時30分～7時00分）
場所	ホテルクラウンパレス浜松 4F芙蓉の間 （浜松市中央区板屋町110番地の17）
対象	県内中小企業（定員） セミナー：200人、交流会：50人
参加費	無料（交流会は一人5,000円）
内容	1. 基調講演 「生成AIの最新動向及び製造業における活用」 速水 悟 早稲田大学GCS研究機構 上級研究員（研究院教授） 2. 生成AI等活用事例紹介 「中小企業の現場で実践できる生成AI等最新技術の活用事例」 東大・京大・名古屋大学発のAIスタートアップ等6社 ※事例紹介後、名刺交換会あり 3. 交流会 講師との最新AI技術に関する意見交換 （セミナーHP） https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1025848.html
申込み	ふじのくに電子申請システムからお申し込みください（3/12㊞） https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15154
問い合わせ先	静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課 TEL：054-221-2985 E-mail： trc@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/07
タイトル CNFのウェアラブルデバイスへの活用に向けたワークショップを開催します
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



CNFのウェアラブルデバイスへの活用に向けたワークショップを開催します

県では、植物由来で環境に優しいCNF等のセルロース素材を活用した製品開発を支援しており、その一環として、様々な分野での活用を促進するため、社会人を対象としたワークショップを定期的を開催します。

第4回のテーマは「ウェアラブルデバイスへの活用」です。

柔軟で伸縮自在なウェアラブルデバイスである電子皮膚(e-skin)は、疾病の早期発見等への活用が期待され、特に、CNF紙(ナノペーパー)製e-skinは、プラスチックに替わる基材として注目されています。このワークショップでは、人にも環境にも優しいナノペーパー製e-skinの特徴を解説し、新たな製品開発のヒントを探ります。

1. 概要

日時	令和7年3月13日(木) 14:00~15:30
場所	レイアップ御幸町ビル6階 6-E会議室 (静岡市葵区御幸町11-8)
定員	20名
講師	大阪大学産業科学研究所 准教授 荒木徹平氏
内容	・ナノペーパー製e-skinの特徴 ・フリーディスカッション

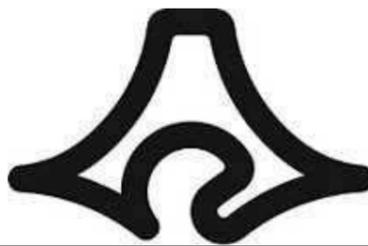
2. 主催

ふじのくにセルロース循環経済フォーラム
(静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課)

申し込み

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15156

提供日 2025/03/07
タイトル 食品表示に係る合同監視指導の結果
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3358



1 要旨

食品表示は、食品表示法や景品表示法など複数の法令等が関係しています。食品表示に関する監視指導を効果的に行うため、県が定めた「しずおか食の安全推進のためのアクションプラン」に基づき、関係機関が連携し、スーパーマーケットや精肉店等の食品関連施設を合同で監視指導しました。

2 実施機関

実施機関	担当部局等	関係法令等
静岡県	健康福祉部(衛生課、保健所)	食品表示法、米トレーサビリティ法
	くらし・環境部(県民生活課、県民生活センター)	景品表示法
	経済産業部(お茶振興課、林業振興課、農林事務所)	食品表示法、静岡県茶業振興条例
静岡市	保健福祉長寿局食品衛生課	食品表示法
	市民局生活安全安心課	

3 調査結果の概要

- (1) 調査期間
令和6年4月～令和7年2月
- (2) 調査対象

対象施設	調査施設数	調査食品数	
		うち指導	割合
食品関連施設	101	2,293	236 10.3%

※食品表示法に基づく調査件数

- (3) 主な不適正表示の内容

加工食品の原料原産地表示に対応していない表示があったほか、原材料と添加物を明確に区分していないもの、食品関連事業者や製造所等に関する記載方法の不備などの不適正表示に対し、口答指導を行いました。

4 今後の対応

不適正な表示は、調査対象食品の10.3%で確認されました。引き続き監視指導を実施していくとともに、事業者が最新の食品表示に対応できるよう、講習会等を通じて適正な表示を推進していきます。

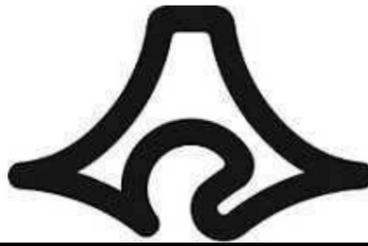
提供日 2025/03/07
タイトル 令和6年度第3回感染症対策連携協議会を開催します
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 企画情報班
TEL 055-928-7272



(連携協議会の設置の趣旨と役割)
感染症法第10条の2第1項の規定に基づき、平時から関係機関との連携を図るとともに、感染症発生・まん延時には必要な協議を行うよう努める等、関係機関間における感染症発生・まん延時の対応に関する枠組みを構築する。

- 1 日時
令和7年3月12日(水) 午後3時～(90分程度)
- 2 場所 ※WEB形式も併用
クーポール会館 7階「7-A」会議室
(静岡市葵区紺屋町2-2 ※別添地図参照)
- 3 協議会の構成
 - ・会長 加陽 直実(一般社団法人静岡県医師会会長)
 - ・副会長 毛利 博(公益社団法人静岡県病院協会会長)
 - 今野 弘之(国立大学法人浜松医科大学学長)
 - ・委員 医療関係者、学識経験者、消防機関、行政関係者等24人※詳細は別添名簿参照
- 4 議事
 - ・静岡県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定
 - ・本年度の感染対策事業の実施状況と来年度の取組 ほか
- 5 会議の公開
 - ・傍聴定員 5人
 - ・傍聴手続
会議の傍聴を希望される方は、当日、2の開催場所受付にて午後2時45分から午後3時までに申込み、事務局の指示に従って会場に入室してください。
傍聴の受付は、先着順で行います。定員になり次第、受付を終了します。
- 6 取材等
 - ・取材を希望される場合は直接、会場にお越しく下さい。
 - ・会議資料は会議当日までに感染症対策課ホームページに掲載します。【URL】 <https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shippeikansensho/kansensho/1003073/renkei.html>

提供日 2025/03/07
タイトル 【取材依頼】令和6年度静岡県事業継続計画（BCP）策定研修会の開催
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2543



「令和6年度静岡県事業継続計画（BCP）策定研修会」を開催します！

県と東京海上日動火災保険株式会社では、病院担当者等が事業継続計画（BCP）の策定・見直しに必要なスキルやノウハウ等を習得することを目的に、下記のとおり研修会を開催します。
能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されるなど、大規模災害時に医療救護活動を継続するためのBCPの重要性が高まっており、県では、実効性の高いBCP策定を推進しています。

※本研修会は、「静岡県と東京海上日動火災保険株式会社との地方創生に関する包括連携協定」に基づき、両者の共催により実施するものです。

BCPとは…

病院が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画

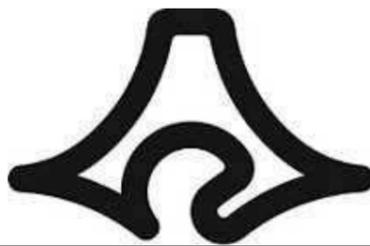
記

<開催概要>

- (1) 日時：令和7年3月12日（水）13:30～16:45（3時間程度）
- (2) 場所：葵タワー12階BC 会議室（静岡市葵区紺屋町17-1）
- (3) 受講対象者：各病院におけるBCP策定の責任者及び実務担当者
- (4) 受講者数：約30人
- (5) プログラム
13:30～13:35 開会
13:35～14:05 講演「病院における事業継続計画（BCP）策定について」
講師：東京海上日動火災保険株式会社 医療福祉法人部
医療経営コンサルタント課長代理 村上恒生 氏
14:15～15:35 受講者が各グループに分かれワークショップ
15:45～16:25 講師によるワークショップの解説
16:25～16:45 連絡事項等、閉会

※取材いただける場合は、地域医療課地域医療班（054-221-2543）まで御連絡ください。

提供日 2025/03/07
タイトル 第3回総合教育会議を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



令和6年度 第3回総合教育会議を開催します

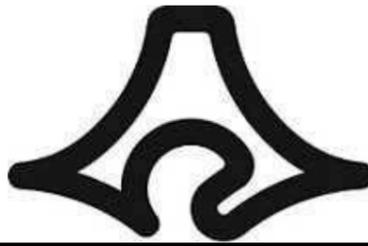
知事と教育委員会が十分な意思の疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、本県の教育を推進するため、令和6年度第3回静岡県総合教育会議を以下のとおり開催します。

- 日時**
令和7年3月21日(金)午後1時15分から2時45分まで
- 場所**
県庁別館8階 第1会議室A、B、C、D
- 出席者**
知事、教育長、教育委員(一部委員はWebで出席予定)
- 議題**
 - 次期「教育に関する大綱」案
 - 現「教育振興基本計画」の評価
 - 次期「教育振興基本計画」の基本的考え方及び骨子案
 - 令和7年度協議事項
- 会議の公開**
傍聴希望の方は、当日直接、会場までお越しください。(定員5名(先着))
- 参考 <構成員> (敬称略)**

役職	氏名
知事	鈴木 康友
教育長	池上 重弘
教育委員	伊東 幸宏
〃	小野澤 宏時
〃	天城 真美
〃	飯村 幸生
〃	渡村 マイ



提供日 2025/03/07
タイトル 令和6年度静岡県水循環保全本部会議を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2289



～健全な水循環を保全するために～

令和6年度静岡県水循環保全本部会議を開催します

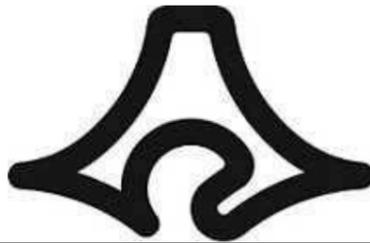
県は、流域に関わるあらゆる関係者が連携し、水循環の保全に関する施策の効果的な推進を図るため、県内を8つの圏域に区分し、流域水循環計画を策定しています。

今回の本部会議では、本県が策定する流域水循環計画としては最初の計画となる「浜名湖圏域流域水循環計画」の策定について協議します。

- 日時
令和7年3月10日（月） 午前11時から（30分程度）
- 場所
県庁東館5階特別会議室
- 出席予定者
◎鈴木知事、○森副知事、暮らし・環境部長、暮らし・環境部理事（水資源担当）、スポーツ・文化観光部長、経済産業部長、交通基盤部長
◎…本部長 ○…副本部長
- 内容
協議事項 浜名湖圏域流域水循環計画（案）について
- 取材等
・取材を希望される場合は直接、会場にお越しください。
（当日午前10時30分受付開始）
・会議後の記者会見は予定していません。

参加者募集告知 ・ [催事等の当日取材](#) ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/03/07
タイトル 新設住宅着工統計令和7年1月の主な動向
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3080



新設住宅着工統計令和7年1月の主な動向

<総戸数>

令和7年1月の新設住宅着工戸数は、1,995戸(対前年同月増減比51.6%増)。前年同月と比較して、持家・貸家・給与住宅・分譲住宅のすべての区分で増加した。(国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理)

<利用関係別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持家	761	747	1.9%
民間資金	659	662	△0.5%
公的資金	102	85	20.0%
うち機構融資 ※1	8	12	△33.3%
貸家	919	335	174.3%
民間資金	777	258	201.2%
公的資金	142	77	84.4%
給与住宅 ※2	20	4	400.0%
分譲住宅	295	230	28.3%
うちマンション	0	0	—%
合計	1,995	1,316	51.6%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅

※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

<地域別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東部	605	362	67.1%
中部	744	395	88.4%
西部	646	559	15.6%
合計	1,995	1,316	51.6%

<直近6ヶ月間の推移>

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年着工戸数	2,028	1,575	1,412	1,452	1,512	1,316
直近着工戸数	1,656	1,359	2,046	1,396	1,047	1,995
対前年同月増減比	△18.3%	△13.7%	44.9%	△3.9%	△30.8%	51.6%

<資金別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	1,705	1,126	51.4%
公的資金	290	190	52.6%
うち機構融資	32	25	28.0%
合計	1,995	1,316	51.6%

<建築工法別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	1,138	948	20.0%
プレハブ工法	384	194	97.9%
枠組壁工法	473	174	171.8%
合計	1,995	1,316	51.6%

<構造別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木造	1,338	929	44.0%
非木造	657	387	69.8%
合計	1,995	1,316	51.6%

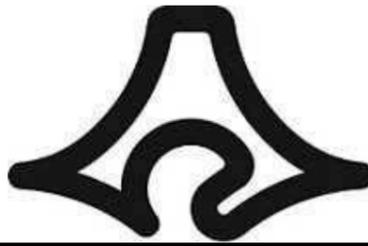
<参考>

	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全国	56,134	58,849	△4.6%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html>

提供日 2025/03/07
タイトル 【当日取材依頼】「働く女性の健康課題を考えるセミナー2025」を開催します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課
連絡先 男女共同参画班
TEL 054-221-3122



＼社内のおみんなが元気になる／
「働く女性の健康課題を考えるセミナー2025」を開催します

女性特有の健康課題を理解し、誰もがイキイキと働ける職場づくりや、こうした健康課題を解決する手段として注目されているフェムテック(※)についての知識を深めるため、働く女性、人事労務・福利厚生担当者を対象としたセミナーを開催します。

1 日 時 令和7年3月14日(金) 午後1時30分から4時30分まで

2 会 場 札の辻クロスホール(静岡市葵区呉服町1丁目30)

3 内 容

(1) セミナー

・講演

「みんなで知ろう！考えよう！女性の健康と誰もが働きやすい職場づくり」

講師 女性のための統合ヘルスクリニック イーク表参道副院長

高尾 美穂 氏(オンライン登壇)

・取組事例発表(2社)

遠州鉄道株式会社

丸尾興商株式会社

(令和6年度静岡県フェムテックによる女性活躍推進事業参加企業)

(2) さくや姫交流会

・セミナー終了後、働く女性のための交流会を開催します。

4 主 催 静岡県(共催 ふじのくに女性活躍応援会議)

5 参加者

・セミナー 70名(ライブ配信含む)

・さくや姫交流会 静岡県内で働く女性20名(会場のみ)

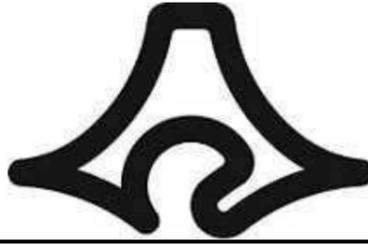
(申込みは終了しました)

※フェムテック(Femtech)はFemale(女性)とTechnology(技術)を掛け合わせた造語で、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービスなどを指します。

【県ホームページ】

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/jinkennpo/danjokyodo/1066804/1069114.html>

提供日 2025/03/07
タイトル 菊川市が交通死亡事故ゼロ連続800日を達成！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



菊川市が交通死亡事故ゼロ連続800日を達成！
静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)が
交通安全優良市町表彰を行います。

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、長期間に渡る交通死亡事故ゼロを達成した市区町を表彰しています。

このたび、令和7年2月12日(水)をもって菊川市が交通死亡事故ゼロ連続800日を達成したことから、下記のとおり表彰状の伝達式を行います。

※ 菊川市の受賞は、本表彰制度の創設(平成3年6月)から7回目となります。

1 表彰式の概要

(1)日時

令和7年3月14日(金)午前11時開始(概ね20分間)

(2)場所

菊川市役所庁舎東館1階 町部地区センター多目的ホール(菊川市堀之内61)

(3)出席者

菊川市副市長 原田 修一 (はらだ しゅういち)
菊川警察署長 岩瀬 盛一 (いわせ もりかず)
県暮らし交通安全課長 入戸野 明 (にっこの あきら) ほか

2 静岡県交通安全対策協議会優良市町表彰基準

市区町の区分	交通死亡事故ゼロ連続日数 【達成後は、下記日数の倍数で表彰を行います。】
人口15万人以上	200日
人口8万人以上15万人未満	300日
人口4万人以上8万人未満	400日
人口2万人以上4万人未満	500日
人口2万人未満	1,000日

※ 菊川市 人口46,589人(令和7年1月1日現在)

※ 静岡市及び浜松市については、区ごとに表彰を実施しています。

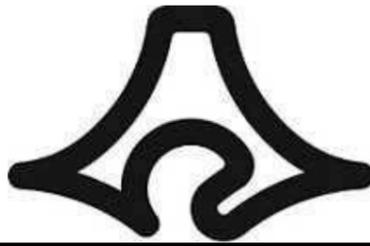
※ 菊川市は400日の倍数となる800日での表彰となります。

3 その他

表彰状の伝達式前に交通死亡事故が発生した場合は、表彰状の伝達を中止することがあります。

参加者募集告知 催事等の当日取材 実施事業等の紹介 調査結果の公表

提供日 2025/03/07
タイトル (一社)静岡県自動車会議所様から、交通安全・防犯啓発品の寄贈を受けます！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2549

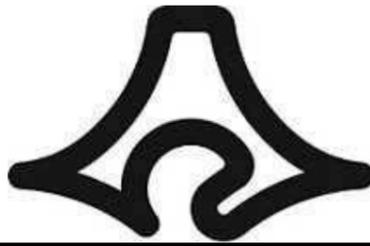


～安心・安全の輪を広げよう～
**一般社団法人静岡県自動車会議所様から、
交通安全・防犯啓発品の寄贈を受けます！**

県ではこのたび、一般社団法人静岡県自動車会議所様から、交通安全・防犯啓発品の寄贈を受けたため、以下のとおり寄贈式を開催し、知事感謝状を贈呈します。

- 開催日時
令和7年3月13日(木) 午前10時開始(おおむね15分間)
- 開催場所
静岡市駿河区国吉田二丁目4-26
一般社団法人静岡県自動車会議所 3階会議室
- 出席者
 - 静岡県自動車会議所
会長 酒井 公夫(さかい きみお)様
専務理事 古橋 由忠(ふるはし よしただ)様
 - 静岡県
暮らし・環境部長 池ヶ谷 弘巳(いけがや ひろみ)
同部 県民生活局長 鈴木 孝子(すずき たかこ)
同局 暮らし交通安全課長 入戸野 明(にっこの あきら)
- 式次第
 - 交通安全・防犯啓発品の寄贈
 - 知事感謝状の贈呈
 - 記念撮影

提供日 2025/03/07
タイトル 【当日取材希望】静岡銀行と「遺贈に関する協定」を締結
担当 経営管理部 総務課
連絡先 企画経理班
TEL 054-221-2044



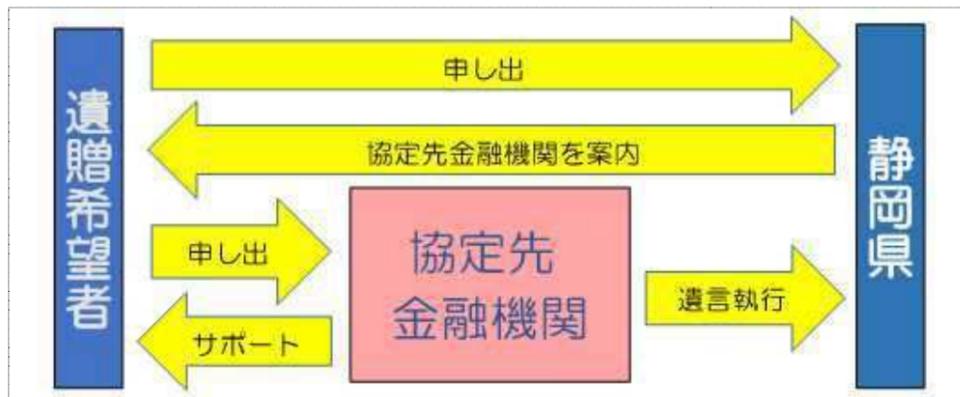
【当日取材希望】静岡銀行と遺贈に関する協定を締結します！

1 概要

近年、自身の財産を社会のために有意義に活用してほしいという思いから、自治体等への遺贈寄付を考える方が増えています。

本県としても、遺贈を希望される方の御厚意を確実に県政に役立たせていただくため、金融機関が有する専門的知見からの助言により、遺贈希望者の意思が円滑に実現されるよう、**静岡銀行と「遺贈に関する協定」を締結**いたします。

寄附金の使い道については、ふじのくに応援寄附金（ふるさと納税）の募集プロジェクト等からお選びいただけます。



2 協定締結式

(1) 日時

令和7年3月14日（金） 14時30分～15時まで

(2) 会場

静岡県庁別館 8階 第1会議室B

(3) 出席者

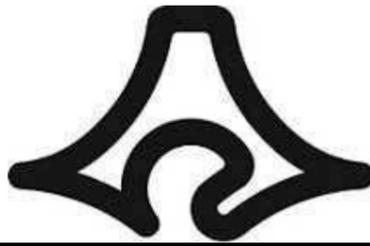
静岡県経営管理部長
静岡銀行執行役員 地方創生部長 中村 智浩 氏

3 問い合わせ先

静岡県経営管理部総務課 企画経理班
電話：054-221-2045

※ 添付のリーフレット内QRコードの県ホームページは、3月14日公開予定となっております。

提供日 2025/03/07
タイトル 【取材依頼】インドネシア・西ジャワ州自治体職員向けに防災に関するオンラインセミナーを行います
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-2309



【取材依頼】
インドネシア・西ジャワ州自治体職員向けに
防災に関するオンラインセミナーを行います

(要旨)

・本県が「人災育成及び経済分野での協力推進に係る覚書」を結んでいるインドネシア・西ジャワ州の防災施策の向上に資する目的で、同州の自治体職員向けに、防災をテーマとしたオンラインセミナーを行います。是非ご取材ください。

(概要)

日時	令和7年3月13日(木)11:00～16:40(うち3時間程度)
場所	県庁東館3階地域外交課
言語	日・インドネシア語(通訳あり)

(スケジュール(予定))

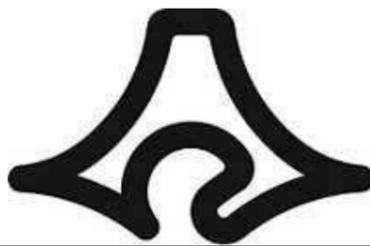
時間	項目	対応
11:00-11:05	・開会挨拶	・地域外交担当部長
11:05-12:20 (午前の部)	・本県の地震・津波対策 ・本県の多彩な防災訓練 ・質疑応答	・危機政策課 ・危機対策課
15:00-16:40 (午後の部)	・県民の防災意識の啓発 ・災害時要配慮者への対応 ・質疑応答	・危機情報課 ・健康福祉部企画政策課

●取材いただける場合には、事前に地域外交課までご連絡ください。

<参考> 本県と西ジャワ州との交流

- ・平成29(2017)年11月に「人材育成及び経済分野での協力推進に係る覚書」を調印し、令和4(2022)年11月に更新(5年間)
- ・本覚書に基づく人材育成事業として、平成30(2018)年2月より、西ジャワ州職員の本県での技術研修を実施。令和5(2023)年度からはオンラインチューター事業として、オンラインでの研修を実施(R5:「静岡県で働く」をテーマに、日本の在留資格や労働法制等を研修)
- ・今年度は西ジャワ州の要望を踏まえ、「防災」をテーマに実施

提供日 2025/03/09
タイトル 令和6年度津波避難訓練の実施結果（速報）
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策班 知久
TEL 054-221-3729



（要旨）

津波避難訓練の統一実施日となる令和7年3月9日（日）までに、県内沿岸21市町のうち18市町で訓練が実施され、沿岸部の住民などを中心に、合計約12万2千人が参加した。

各市町から報告された参加者数等は、下記の1、2、3のとおり。

1 統一実施日（3/9）までの訓練参加者

	令和6年度（速報）	
	市町数	参加者数
統一実施日の前日（3/8）まで	6市	89,467人
統一実施日（3/9）	12市町	32,776人
計（A）	18市町	122,243人

2 統一実施日の翌日（3/10）以降の訓練参加者数（見込み）

	令和6年度（見込）	
	市町数	参加者数
統一実施日の翌日（3/10）以降（B）	3市町	約18,000人

3 令和6年度津波避難訓練参加者数（見込み）

	令和6年度（見込）	
	市町数	参加者数
津波避難訓練の参加数（見込み） （A+B）	21市町	約140,000人

（参考）令和5年度の訓練参加者数

	令和5年度（実績）	
	市町数	参加者数
統一実施日の前日（3/9）まで	8市	97,988人
統一実施日（3/10）	12市町	22,453人
統一実施日の翌日（3/11）以降	2市	16,719人
計	21市町	137,160人

※訓練を複数日に実施した市があるため、市町数の和と計が一致しません。

発表日 2025/03/10
タイトル 令和7年地価公示結果の概要
担当 交通基盤部 都市局土地対策課
連絡先 土地対策班
TEL 054-221-2223



国土交通省土地鑑定委員会が、地価公示法第2条の規定に基づき、令和7年1月1日を基準日とした地価を公示するので、静岡県内の661地点の標準地についての結果を公表します。

1 地価の動向

県内の地価は、住宅地は下落から横ばいに転じ、商業地と工業地は上昇幅が拡大した。社会経済活動の正常化が進む中で、住宅地は住環境や利便性の良い地域、商業地は観光客でにぎわう地域や顧客の回遊性の高い地域、工業地は高速道路インター等からのアクセスの良い地域を中心に需要が堅調で、地価は上昇傾向となっている。

2 結果の概要(静岡県内)

(1) 平均価格、平均変動率、調査地点数 ※調査地点数欄の()内は継続地点数 (単位:円/平方メートル、%)

用途区分	平均価格 ※1		平均変動率 ※2		調査地点数(継続)		地方圏変動率※3	全国変動率
	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年		
住宅地	72,000	71,800	0.0	▲0.2	457(456)	467(463)	0.6	2.1
商業地	150,100	147,600	0.6	0.2	162(159)	163(161)	0.9	3.9
工業地	50,300	49,800	0.8	0.5	42(42)	42(42)	2.7	4.8
全用途	89,800	88,800	0.2	▲0.1	661(657)	672(666)	0.8	2.7

※1:全調査地点の平均 ※2:継続調査地点の平均 ※3:地方圏とは三大都市圏(東京圏、大阪圏、名古屋圏)及び地方四市(札幌市、仙台市、広島市、福岡市)を除く地域をいう。
○平均変動率について、住宅地は17年ぶりに下落を脱し、商業地は2年連続で上昇し、工業地は3年連続で上昇した。全用途では17年ぶりの上昇となった。
○昭和62年を100とした指数は、住宅地が80.5、商業地が47.6である。

(2) 平均変動率の市町順位 ※市町名右の()内は継続地点数

上位(全用途)			下位(全用途)		
順位	市町名	平均変動率(%)	順位	市町名	平均変動率(%)
1	熱海市(5)	4.7	1	東伊豆町(3)	▲1.9
2	長泉町(7)	1.2	2	伊豆の国市(14)	▲1.7
3	静岡市(130)	0.8	3	伊豆市(6)	▲1.7
4	湖西市(14)	0.6	4	吉田町(3)	▲1.5
5	浜松市(131)	0.6	5	牧之原市(6)	▲1.3

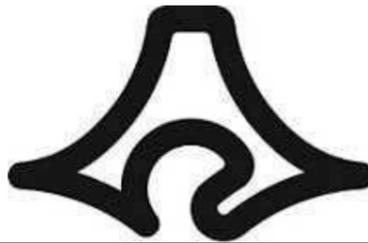
※県内32市町。松崎町、西伊豆町及び川根本町には、地価公示標準地が設定されていない。
※同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位以下の四捨五入によるもの。
○上昇地点:住宅地170地点(前年:156)、商業地86地点(前年:77)、工業地31地点(前年:24)
横ばい地点(変動率0%):住宅地87地点(前年:79)、商業地28地点(前年:30)、工業地11地点(前年:14)
下落地点:住宅地199地点(前年:228)、商業地45地点(前年:54)、工業地0地点(前年:4)
○平均変動率の上位は、観光客でにぎわう熱海市、JR三島駅に近く利便性の良い長泉町、利便性の良い地域や希少性の高い地域を中心に需要が堅調な静岡市及び浜松市、隣接する愛知県方面からの需要もある湖西市となっている。
○平均変動率の下位は、過疎地域や沿岸部地域など需要の弱い地域を含む市町が多くを占めている。

(3) 市町別最高価格地点の順位

住宅地				商業地			
順位	市町名(標準地番号)	価格	変動率	順位	市町名(標準地番号)	価格	変動率
		(円/平方メートル)	(%)			(円/平方メートル)	(%)
1	静岡市(静岡駿河-28)	351,000	2.6	1	静岡市(静岡葵5-1)	1,470,000	2.1
2	浜松市(浜松中央-24)	322,000	2.9	2	浜松市(浜松中央5-1)	637,000	4.1
3	三島市(三島-5)	174,000	3.0	3	三島市(三島5-1)	340,000	2.4
4	長泉町(長泉-5)	145,000	1.4	4	沼津市(沼津5-1)	276,000	0.0
5	沼津市(沼津-2)	138,000	0.7	5	熱海市(熱海5-1)	240,000	16.5

○住宅地は「静岡駿河-28」が7年連続1位。商業地は「静岡葵5-1」が43年連続1位。

提供日 2025/03/10
タイトル セルロース循環経済ビジネス実証成果報告会を開催します
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



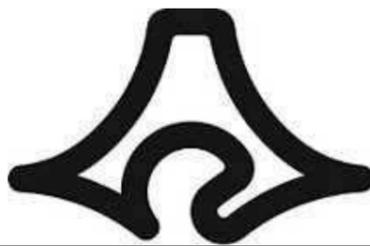
セルロース循環経済ビジネス実証成果報告会を開催

静岡県では、民間企業からCNFをはじめとするセルロース素材を活用した事業アイデアを公募し、実店舗等での利用・回収・再成形を通じたリサイクル性・経済性などの実証を行っています。
下記のとおり成果報告会を開催しますので是非御参加ください。

概要

日時	令和7年3月14日（金）午後2時00分から4時00分
場所	クーポール会館7F 7-A会議室 （静岡市葵区紺屋町2-2）
対象	・セルロース循環経済フォーラム会員や県内外のCNFの利活用に興味のある企業 ・飲食店やクリーニング店等の業界関係者 （定員：100人）
参加費	無料
内容	1. 基調講演 「LCAの視点から見るカーボンニュートラル素材CNF」 一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO） SX戦略事業部 公共セクター事業室 戸田 寛明 氏 2. 成果報告会 「飲食店でのセルロースファイバー複合樹脂製の箸・トレイの実証」 エフピー化成工業株式会社 代表取締役 赤澤 英郎 氏 「MFC複合材料を用いたクリーニングハンガー、デスクハンガーの実証」 静岡大学 グローバル共創科学部 准教授 青木 憲治 氏 （株）駿河エンジニアリング 開発技術G課長 大芝 一也 氏
申込み	ふじのくに電子申請システムからお申し込みください https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14881
問い合わせ先	静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課 TEL：054-221-2985 E-mail： trc@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/10
タイトル 令和6年度流通食品の放射性物質検査の結果（第5報）
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3708



県内流通食品の放射性物質検査の結果(第5報)
—令和7年1月分—

1 要旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。

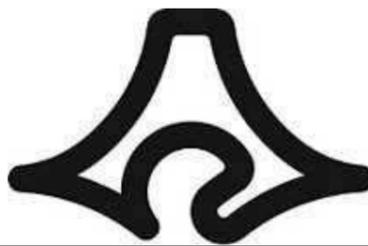
令和7年1月は7品目10検体を実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性が確認されています。

2 検査結果

食品区分	品目	検体数	製造所、産地等所在地	検査結果
一般食品	そうざい	2	宮城県、長野県(製造所)	すべて 基準値以下
	調味料	1	千葉県(製造所)	
	切り餅	2	新潟県、千葉県(製造所)	
	スープ	1	茨城県(製造所)	
	生菓子	1	山形県(製造所)	
	菓子	2	茨城県、埼玉県(製造所)	
	米飯	1	福島県(製造所)	

- 検査機関: 静岡県中部保健所化学検査課
- 検出機器: ゲルマニウム半導体検出器
- 食品区分別の基準値: 一般食品 100Bq/kg 牛乳50Bq/kg 乳児用食品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

提供日 2025/03/10
タイトル 食品検査情報（第10報）
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3708



食品の検査情報をお知らせします (1月分)

1 概要

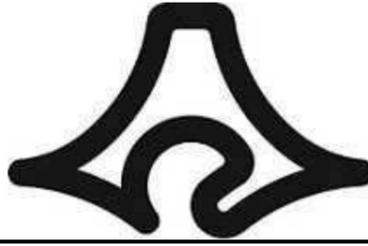
静岡県では、県内の製造所や販売店からの食品の抜き取り等により、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合が確認された食品は、回収命令など行政処分を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

2 検査結果

以下のとおり、本年1月に検査を実施した195検体については、行政処分を行ったものはありませんでした。

検査項目	対象食品	1月 検体数	1月 行政処分数
規格基準等検査 (微生物)	はっ酵乳	27	0
規格基準等検査 (添加物等)	清涼飲料水、食肉製品、生めん等	45	0
添加物等表示検査	はっ酵乳、清涼飲料水、生めん等	41	0
動物用医薬品等	国産食肉(豚肉、鶏肉)	12	0
残留農薬	県内農産物(いちご)	15	0
放射性物質	県内流通食品(切り餅、調味料等)	10	0
アレルゲン	生めん、蒸しめん、干しうどん	13	0
腸管出血性大腸菌、 腸炎ビブリオ等	そうざい、加熱食肉製品、はっ酵乳	25	0
衛生規範を参考とする E.coli検査	そうざい	7	0
合計		195	0

提供日 2025/03/10
タイトル 静岡県こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式
(大正製薬株式会社)
担当 健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



静岡県こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式 (大正製薬株式会社)

県は、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりに取り組む団体等の運営を支援するため、個人や企業の皆様からの寄附金を募集しています。
このたび、大正製薬株式会社から寄附の申出があったため、寄附金目録贈呈式を行います。

1 寄附者
大正製薬株式会社(東京都)

2 寄附金額
386,455円

3 寄附金目録贈呈式

(1)日時
令和7年3月12日(水) 午後2時から(所要時間:20分程度)

(2)場所
県庁別館21階 富士山展望ロビー(西側)

(3)出席者
〈大正製薬株式会社〉
本社ブランドマネジメント1部 部長 佐藤 征也 様
本社営業本部ナショナル2部 エリアマネージャー 中川 喜敬 様
〈株式会社杏林堂薬局〉
代表取締役社長 小河路 直孝 様
〈静岡県〉
健康福祉部長 青山 秀徳

(4)内容
挨拶、寄附金目録贈呈、礼状授与、写真撮影

◆寄附金の使いみち

いただいた寄附金は、県費と合わせて、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会を通じ、県内のこどもの居場所づくりに取り組む団体等に対して助成金として贈呈します。

◆今回の寄附について

大正製薬(株)は、頑張る子どもたちをサポートする取組「子どもたちのみらいのために 未来応援プロジェクト」を令和3年度から実施しており、このたび、株式会社杏林堂薬局(本社:浜松市)静岡県内全店の商品の売上げの一部を「静岡県こどもの居場所応援基金」に寄附するキャンペーンが、令和6年10月16日から12月15日までの期間に実施されました。

提供日 2025/03/10
タイトル 【内覧会あり】新常設展「ふじのくにの食」をオープンします！
担当 スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課
連絡先 企画総務課
TEL 054-260-7111



**ふじのくに地球環境史ミュージアム新常設展
「ふじのくにの食」をオープンします！**

ふじのくに地球環境史ミュージアムでは、3月22日(土)から、新しい常設展「ふじのくにの食」をオープンします。報道機関の方を対象にした内覧会も実施しますので、是非御参加ください。

「ふじのくにの食」
ミュージアムの和室（講座室E）を改修し、食文化と伝統文化を活かしたガストロノミーリズムを通して静岡県の豊かな生物多様性を紹介し、地域に根ざした食材や自然環境の保全について学ぶことができる新しい常設展示室をオープンします。

1 会期・会場・観覧料

新常設展名	ふじのくにの食
お披露目日	3月22日(土)
会場	ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡市駿河区大谷5762） 2階 旧・講座室E
観覧料	常設展観覧券で観覧可能（一般300円、団体200円（1人につき）、 大学生以下、70歳以上・障害者手帳等所有者及び付添者1名は無料）

※開館時間：10時～17時30分（最終入館は17時）

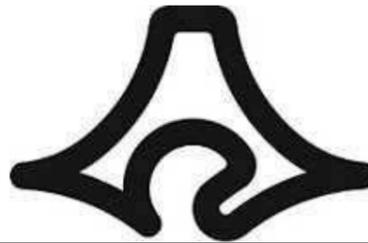
2 報道機関向け内覧会

- 実施日時：3月21日(金) 午後1時から午後2時まで
- 説明者：ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課 准教授 早川宗志
- 申込期限：3月20日(木) 午後5時まで
- 申込方法：(3)の申込期限までに、電話又はメールでお申し込みください。
(電話番号)054-260-7111、(メールアドレス)museum-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp



ふじのくに
地球環境史
ミュージアム
Museum of Natural and
Environmental History, Shizuoka

提供日 2025/03/10
タイトル 「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2024」成果
報告会
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連絡先 観光振興班
TEL 054-221-3637



インバウンドにおける課題をスタートアップと一緒に解決するプロジェクト
「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2024」の成果報告会を開催 (3/13)

県内自治体とスタートアップによる発表を行いますので、当日の取材をお願いします！

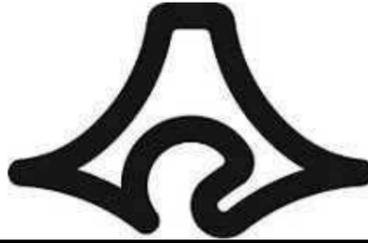


<プログラム>

- (1) 日時：令和7年3月13日（木）13時～16時
- (2) 会場：静岡銀行 アゴラ静岡 7階会議室
(静岡市葵区追手町1-13)
- (3) 発表者：7市町・県（2課）とスタートアップ（9社）
- (4) 傍聴者：スタートアップとの協業に興味を持つ県・市町・DMO等の職員

時間	プログラム（予定）
13:00	県挨拶
13:10～ 15:15	実証実験の成果報告【県・市町職員×スタートアップ】各10分 発表アジェンダ：地域特性や課題背景、採択スタートアップの紹介、 協業プロジェクトの成果、今後の課題や展望 等 ①島田市 × ソーシャルアイディー ・旅行者の良質な体験投稿（UGC）の二次利用による再発信 ②御殿場市 × eftax ・ムスリム圏インバウンド旅行者の受入体制強化 ③湖西市 × thee moment ・多言語対応のデジタルマップ作成・周遊強化 ④下田市 × thee moment ・デジタルマップ作成・デジタルクーポン等の周遊強化 ⑤袋井市 × olive ・感情の定量測定による体験者の満足度調査分析 ⑥東伊豆町 × ニューピース ・モバイルオーダーによるお土産購入の利便性向上 ⑦川根本町 × ソリトンシステム ・自動運転電動カートによる移動負担軽減 ⑧静岡県スポーツコミッション担当室 × KAI 堂 ・文化体験×武道の高付加価値ツーリズム商品造成 ⑨静岡県文化政策課 × CHAOSRU ・美術館所蔵品を活用したイマーシブ映像コンテンツ作成
15:15	総括・次年度について
15:20～ 16:00	交流会 (会場にスタートアップ企業のブースを設置。参加自治体が、関心のある企業のブースに訪問し、情報交換・相談等を行う)

提供日 2025/03/10
タイトル 小関建設株式会社が掛川市及び県と「しずおか未来の森サポーター」協定を締結します！
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 環境ふれあい課
TEL 054-221-2848



小関建設株式会社が掛川市及び県と「しずおか未来の森サポーター」協定を締結します！

小関建設株式会社(掛川市)が掛川市有林(掛川市上西郷・倉真)において、森づくり活動に取り組むことになり、「しずおか未来の森サポーター」協定を締結します。

1 協定締結式

- 日時: 令和7年3月24日(月) 午前10時00分~10時30分
- 場所: 静岡県庁東館2階県民サービスセンター内 しずおか情報ステージ
(静岡市葵区追手町9番6号)
- 締結者
 - ・小関建設株式会社 代表取締役 小関 春巳
 - ・掛川市 市長 久保田 崇(代理:産業経済部長 道田 佳浩)
 - ・静岡県 暮らし・環境部長 池ヶ谷 弘巳

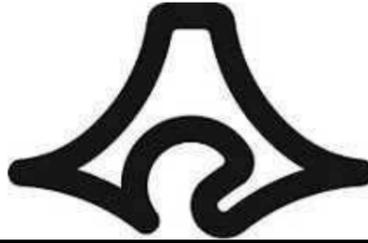
2 協定の概要

目的	協定森林に、より多くの人々が気軽に訪れ、快適に森林散策や自然観察ができるよう、災害の少ない健全な森林の育成に貢献することを目的とする。
場所	掛川市有林(掛川市上西郷、倉真) 約8ha
内容	森林整備活動(植栽・下草刈り、除伐、間伐等)、森林環境教育活動等
期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで(以後自動更新)

3 協定締結者の役割

小関建設株式会社	掛川市	静岡県
・森づくり活動の実施	・活動場所の提供 ・活動への協力 ・情報発信	・支援・助言 ・情報発信 ・活動の認定証の発行

提供日 2025/03/10
タイトル 浜松市天竜区が交通死亡事故ゼロ連続500日を達成！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



浜松市天竜区が交通死亡事故ゼロ連続500日を達成！
静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)が
交通安全優良市町表彰を行います。

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、長期間に渡る交通死亡事故ゼロを達成した市区町を表彰しています。
このたび、令和7年2月23日(日)をもって浜松市天竜区が交通死亡事故ゼロ連続500日を達成したことから、下記のとおり表彰状の伝達式を行います。
※ 浜松市天竜区の受賞は、本表彰制度の創設(平成3年6月)から5回目となります。

1 表彰式の概要

- (1)日時
令和7年3月17日(月)午前11時開始(概ね20分間)
- (2)場所
浜松市天竜区役所本館2階 23会議室(浜松市天竜区二俣町二俣481)
- (3)出席者
浜松市天竜区長 仲井 英之 (なかい ひでゆき)
天竜警察署長 栗田 和彦 (くりた かずひこ)
県暮らし交通安全課長 入戸野 明 (にっこの あきら) ほか

2 静岡県交通安全対策協議会優良市町表彰基準

市区町の区分	交通死亡事故ゼロ連続日数 【達成後は、下記日数の倍数で表彰を行います。】
人口15万人以上	200日
人口8万人以上15万人未満	300日
人口4万人以上8万人未満	400日
人口2万人以上4万人未満	500日
人口2万人未満	1,000日

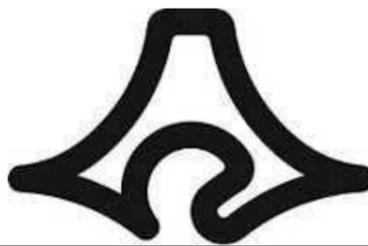
※ 浜松市天竜区 人口23,986人(令和7年1月1日現在)
※ 静岡市及び浜松市については、区ごとに表彰を実施しています。

3 その他

表彰状の伝達式前に交通死亡事故が発生した場合は、表彰状の伝達を中止することがあります。

参加者募集告知 **催事等の当日取材** 実施事業等の紹介 調査結果の公表

提供日 2025/03/10
タイトル 岩手県大船渡市の林野火災における静岡県緊急消防援助隊の派遣（最終報）
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 消防行政班
TEL 054-221-2073



岩手県大船渡市の林野火災における静岡県緊急消防援助隊の派遣（最終報）

1 要旨

令和7年2月26日（水）に発生した岩手県大船渡市の林野火災について、本県では、静岡市消防航空隊所属の隊員4名を、静岡県緊急消防援助隊航空後方支援小隊として被災地に派遣して活動を行ってきた。
火災の鎮圧に伴い、3月10日（月）午前8時45分、総務消防庁は緊急消防援助隊の引揚げを決定したため、本日をもって派遣を終了する。

2 派遣実績

- 期間 令和7年3月6日（木）午前0時～3月10日（月）午前8時45分
- 派遣場所 岩手県陸前高田市
- 派遣隊 静岡県緊急消防援助隊 1隊4名
（内訳）
・航空後方支援小隊：1隊4名（静岡市消防局）
- 活動内容 空中消火等を行う消防防災ヘリコプターの活動支援
- その他
現在、被災地に派遣されている部隊は、3月10日（月）午後5時頃に帰隊予定

提供日 2025/03/10
 タイトル 令和7年3月公表予定の統計データ
 担当 知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課、統計調査課
 連絡先 データ活用推進課、統計調査課
 TEL データ活用推進課(TEL:054-221-2298)、統計調査課人口就業班(TEL:054-221-2995)、商工・経済班(TEL:054-221-2240, 2246)



国が所管する基幹統計調査を含め、県が実施している統計調査について、当月に公表を予定しているものをお知らせします。

<令和7年3月公表分>(注)内容は変更となることがあります。

統計調査名等(所管)	公表予定日	公表内容等	調査時点	担当課・班
静岡県の推計人口(静岡県)	3月19日(水)	県及び市町別 推計人口・世帯数 県及び市町別 推計人口動態	令和7年3月1日現在	統計調査課 人口就業班
毎月勤労統計調査(厚生労働省)	3月27日(木)	県内の事業所における賃金、労働時間、雇用の概要	令和6年(年速報) 令和7年1月分	統計調査課 商工・経済班
静岡県鉱工業指数(静岡県)	3月27日(木)	製造業の生産、出荷及び在庫の各指数	令和7年1月分	統計調査課 商工・経済班
静岡県景気動向指数(静岡県)	3月28日(金)	景気動向指数(CI、DI、累積DI)	令和7年1月分	データ活用推進課 データ活用推進班

<PICKUP>

毎月勤労統計調査 年速報

毎月公表している「毎月勤労統計調査地方調査結果」について、令和6年(令和6年1月から12月までの期間)の結果をまとめたもので、実数の年平均値は、各月の数値を常用労働者数で加重平均することによって算出、指数及び労働異動率の年平均値は、各月の数値を単純平均しています。

また、毎月実施している調査(常用労働者5人以上の規模の事業所を対象)の補完を目的として、毎年、年1回、常用労働者1~4人を雇用する事業所を対象に行っている特別調査結果の概要も併せて公表します。



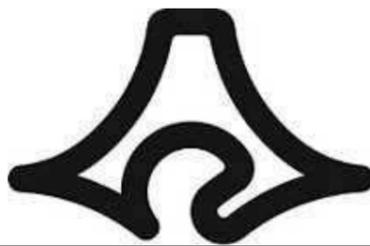
上記統計データは、**政府統計**各公表予定日に記者提供するとともに、統計情報ホームページ「統計センターしずおか」に掲載します。

しずおか 統計

検索

※「統計センターしずおか」へ →<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>

提供日 2025/03/11
タイトル CNFの航空宇宙分野への活用に向けたワークショップを開催します
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



CNFの航空宇宙分野への活用に向けたワークショップを開催します

県では、植物由来で環境に優しいCNF等のセルロース素材を活用した製品開発を支援しており、その一環として、様々な分野での活用を促進するため、社会人を対象としたワークショップを定期的を開催します。

第5回のテーマは「航空宇宙分野への活用」です。

セルロースをアモルファス化したCNF100%の新素材アモルセル®は、プラスチックを超える強度を持つサステナブル素材です。このワークショップでは、人工衛星の筐体部品への活用も期待されるアモルセル®の特徴を解説し、新たな製品開発のヒントを探ります。

※アモルファスとは結晶構造を持たない、原子が不規則に配列した物質の状態

1. 概要

日時	令和7年3月18日（火）14:00～15:30
場所	レイアップ御幸町ビル7階 7-C会議室 (静岡市葵区御幸町11-8)
定員	20名
講師	カミ商事株式会社
内容	・アモルセル®の特徴と航空宇宙分野への活用 ・フリーディスカッション

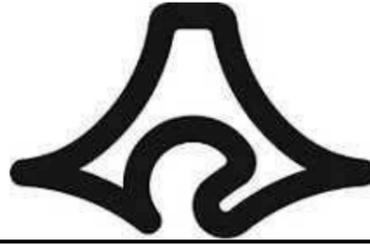
2. 主催

ふじのくにセルロース循環経済フォーラム
(静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課)

申し込み

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15157

提供日 2025/03/11
タイトル 【取材依頼】高校生向けアントレプレナーシップ育成プログラム「FuJI」成果報告会を開催します！
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



アントレプレナーシップ育成プログラム「FuJI」成果報告会を開催します！

FuJI

Future Japan Innovator

1 要旨

県では、今年度新たに、高校生向けアントレプレナーシップ(起業家精神)育成プログラム「FuJI(Future Japan Innovator)」を開始しました。このたび、第1期生となる高校生20人(全12チーム)が自身の新規事業アイデアのプレゼンテーションを行う成果報告会を開催します。
当日は鈴木知事ら審査員5人による質疑応答・審査を行い、優秀者を表彰します。報道機関の皆様におかれましてはぜひ、その様子を取材ください。

2 概要

日時	令和7年3月20日(木・祝)13:00~17:30												
場所	札の辻クロスホール(静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階)												
プログラム(予定)	13:00~13:20 開会(挨拶:静岡県知事 鈴木康友) 13:20~15:30 高校生によるプレゼンテーション 15:30~16:00 特別講演(事業型NPOサプライズ 代表 飯倉清太 氏) 16:00~16:50 講評・表彰 16:50~17:30 交流会(ネットワーキング)												
審査員	<table border="1"><thead><tr><th>氏名</th><th>所属等</th></tr></thead><tbody><tr><td>鈴木 康友</td><td>静岡県知事</td></tr><tr><td>石井 芳明</td><td>(独)中小企業基盤整備機構 創業・ベンチャー支援部長</td></tr><tr><td>田所 雅之</td><td>(株)ユニコンファーム 代表取締役CEO</td></tr><tr><td>佐別当 隆志</td><td>(株)アドレス 代表取締役社長</td></tr><tr><td>石間 涼</td><td>しずおかキャピタル(株) ディレクター</td></tr></tbody></table>	氏名	所属等	鈴木 康友	静岡県知事	石井 芳明	(独)中小企業基盤整備機構 創業・ベンチャー支援部長	田所 雅之	(株)ユニコンファーム 代表取締役CEO	佐別当 隆志	(株)アドレス 代表取締役社長	石間 涼	しずおかキャピタル(株) ディレクター
氏名	所属等												
鈴木 康友	静岡県知事												
石井 芳明	(独)中小企業基盤整備機構 創業・ベンチャー支援部長												
田所 雅之	(株)ユニコンファーム 代表取締役CEO												
佐別当 隆志	(株)アドレス 代表取締役社長												
石間 涼	しずおかキャピタル(株) ディレクター												
観覧申込	どなたでも参加可(3月13日期限・先着順) / 定員50人程度 事業・イベントの詳細は専用ウェブサイトをご覧ください。 https://fuji-innovator.shizuoka.jp/finalpitch												
詳細													

3 お問い合わせ

取材いただける場合、3月19日(水)正午までに下記担当あて御連絡ください。
産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班(担当:島田)
電話:054-221-2609

提供日 2025/03/11
タイトル 令和6年度第2回静岡県医療審議会の開催
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2284

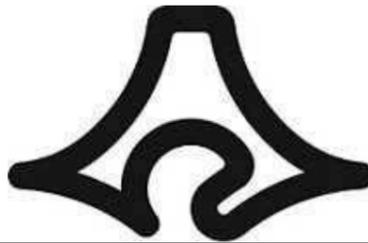


令和6年度第2回静岡県医療審議会を、以下のとおり開催します。

- 1 日時・会場
 - ・令和7年3月18日（火）午後4時～（2時間程度）
 - ・ホテルグランヒルズ静岡 4階 クリスタルルーム
（静岡市駿河区南町18-1）
- 2 出席者
委員27人（予定）
 - ・医療関係者
 - ・医療を受ける立場にある者
 - ・学識経験者 など
- 3 議題（予定）
 - ・地域医療連携推進法人の設立
 - ・特定労務管理対象機関の指定

<一般傍聴申込先>
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
※報道機関の取材の場合は申込不要

提供日 2025/03/11
タイトル 令和6年度 第3回静岡県子ども・若者施策推進本部
会議を開催します
担当 健康福祉部 子ども未来局子ども未来課
連絡先 少子化対策班
TEL 054-221-2608



令和6年度 第3回
静岡県子ども・若者施策推進本部会議を開催します
～「しずおか子ども幸せプラン」(案)について審議～

令和5年4月の「子ども基本法」施行、同年12月の「子ども大綱」策定を受け、本県においても、今年度「しずおか子ども幸せプラン(静岡県子ども計画)」の策定に向けて、様々な場で協議してきました。
今月末の計画策定に向け、森副知事を本部長とする庁内組織「静岡県子ども・若者施策推進本部」の第3回会議を開催し、プラン最終案について審議し、決定します。

※本プランは、現行の「ふじさんっこ応援プラン」(健康福祉部所管)と「ふじのくに若い翼プラン」(教育委員会所管)の2計画を包含し、子ども・若者施策を一体的に推進するために策定するものです。

(概要)

- 日時
令和7年3月12日(水)午後3時00分から午後4時00分まで(予定)
- 場所
静岡県庁別館9階特別第二会議室
- 内容
＜議事＞
(1) 「しずおか子ども幸せプラン」(案)について
(2) 子ども・若者の意見聴取等について

＜意見交換＞
各部局の「しずおか子ども幸せプラン」に係る取組について
- 出席者
本部長：森副知事
構成員：各部長 他

提供日 2025/03/11
タイトル 世界選手権優勝者等への知事顕彰授与式
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班 田平
TEL 054-221-3177



世界選手権優勝者等への知事顕彰授与式

令和6年度に開催された世界選手権において、顕著な成績を挙げた本県ゆかりのアスリートに対し、知事顕彰を授与する。

1 日時 令和7年3月19日(水) 午後5時00分から5時20分

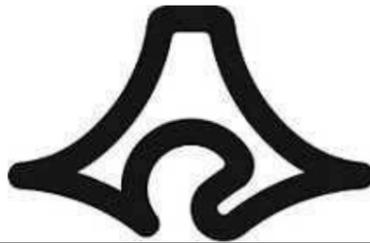
2 場所 静岡県庁 本館4階特別会議室

3 次第 (1) 開式
(2) 受彰者紹介
(3) 知事顕彰状授与
(4) お祝いの言葉
(5) 記念撮影
(6) 閉式

4 受彰者 【本人出席】
・川合 芳奈 選手 (第19回世界剣道選手権大会)
・森川 美和 選手 (2024年シニア世界レスリング選手権大会)
・高橋 海大 選手 (2024年U23世界レスリング選手権大会)
・畑中 愛梨 選手 (2024年アーティスティックスイミング世界ジュニア選手権)
・高澤 希輝 選手 (2024年アーティスティックスイミング世界ジュニア選手権)
【代理出席】
・高橋 夢大 選手 (2024年U23世界レスリング選手権大会)
・川野 将虎 選手 (第108回日本陸上競技選手権大会35km競歩)
・野口 颯 選手 (THE UNIFIED PWA IWT WAVE WORLD TOUR 2024)

5 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ振興課
競技スポーツ班 電話：054-221-3177 FAX：054-221-2980

提供日 2025/03/11
タイトル 高校生10チームが、脱炭素につながる企画を発表します！
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 地球環境班
TEL 054-221-2208



高校生10チームが、脱炭素につながる企画を発表します！

～大学生や企業等と1年かけて研究する

「アオハル・エコロジーラボ」最終成果発表会の開催～

気候変動やエネルギー問題などに関心のある高校生がチームを組み、大学生等からの伴走支援を受けながら、脱炭素につながる企画を発表する「アオハル・エコロジーラボ」を実施しています。

このたび、最終成果発表会を開催し、参加高校生がそれぞれの調査や企画の最終成果を発表します。

本年度は企業・団体との連携も強化し、企業訪問や先進地調査を充実させました。

高校生たちの取組のプロセスや成果をぜひご覧ください。

【「アオハル・エコロジーラボ」最終成果発表会の概要】

- 1 日時 令和7年3月16日(日)午後1時から午後5時まで(予定)
- 2 会場 静岡大学 大学会館3階大ホール(静岡市駿河区大谷836)
- 3 内容 高校生10チームの活動及び成果の発表
- 4 発表テーマ 食品ロス、サステナブルファッション、建築物の省エネ化 等

*アオハル・エコロジーラボとは

地域脱炭素を担う次世代の人材を育成する事業です。

今年度は環境問題に関心のある高校生54名(県内14校)が参加し、7月からチームに分かれミーティングや現地調査、中間発表等を行いながら取組をブラッシュアップ。各チームには静岡大学、静岡県立大学等の大学生がサポーターとして参加し、大学教員や企業等がアドバイザーとして活動を支援しています。

○これまでのスケジュール

日程	項目	内容
令和6年7月14日	キックオフ・イベント	チーム結成、大学教員による講義 等
令和6年8月11日	中間発表1	テーマや工程の発表、アドバイザー等からの助言
令和6年12月8日	中間発表2	中間成果の発表、アドバイザー等からの助言
令和7年3月16日	最終成果発表会	成果発表、アドバイザー等からのフィードバック

※高校生チームは随時ミーティング、フィールドワーク等を実施

【問合せ先】

高校生カーボンニュートラル・ラボ実行委員会事務局(静岡大学内)

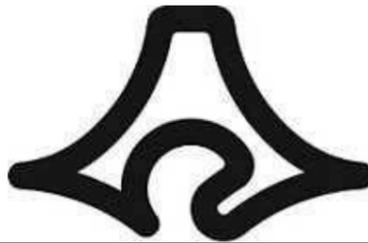
TEL、FAX:054-238-4862/4280 MAIL:ecolabo@shizuoka.ac.jp

URL: <https://ecolab-shizuoka.com/>

主催: 高校生カーボンニュートラル・ラボ実行委員会(静岡大学、静岡県、静岡県教育委員会、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、静岡県環境資源協会)

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/03/11
タイトル 再審法改正に係る要望書への署名について
担当 経営管理部 法務課
連絡先 訟務班
TEL 054-221-3736



知事は、再審法改正への賛同に係る静岡県弁護士会長からの要請を受け、再審法改正に係る要望書に賛同の署名をしました。また、本日、この書面を静岡県弁護士会に提出しました。

1 要望書の内容等

- (1) 要望先
法務大臣、衆議院議長及び参議院議長
- (2) 要望内容
 - ア 再審の手続を定める法律の規定が不十分であり、手続の長期化などを生み出している。このような状態は速やかに改善されなければならない。
 - イ えん罪被害者の速やかな救済のため、次の2点を含む再審法の改正を求める。
 - ・再審請求手続における証拠開示の法制化
 - ・再審開始決定に対する検察官による不服申立ての禁止

2 要望書への署名

知事は、要望書への署名に当たり、以下の要望を付記しています。

なお、具体的な改正内容については、刑事手続に係るもので、国の所管事項であることから、国における動きや国会の審議等を通じ、改正趣旨の実現に資する、よりよいものとなることを望みます。

提供日 2025/03/11
タイトル 地震防災センターイベント「避難訓練+見学ツアー」を開催します！
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 地震防災センター
TEL 054-251-7100



もしも、地震防災センター見学中に地震がおこったら？

避難訓練イベント「避難訓練+見学ツアー」を開催。

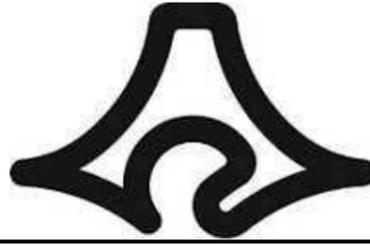
地震防災センターの見学中に地震が発生したと想定し、見学者の皆様と一緒に避難訓練を行います。

日常に近い状況の中で行うことで、防災意識の向上や、職員の非常時の対応力向上を図ります。

当日は、消火やはしご車試乗などの消防体験や、避難所体験も行います。

- (1) 開催日時 令和7年3月22日(土) 午前10時~12時
- (2) 場所 静岡県地震防災センター(静岡市葵区駒形通5-9-1)
- (3) 対象 どなたでも
- (4) 参加費 無料
- (5) 申込方法 必要事項を記入し地震防災センター宛メールでお申込みください。
- (6) 申込締切 3月18日(火)
- (7) その他
イベント内容および申込み方法の詳細はホームページをご確認ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/sonae/earthquake/bosaicenter/1043918/1068967.html>
※消防体験は、天候および出勤により、中止となる場合があります。
- (8) 問合せ先
静岡県地震防災センター(月曜休館)
電話: 054-251-7100
メール: eq-center@amethyst.broba.cc

提供日 2025/03/11
タイトル 水嶋光一駐大韓民国日本国特命全権大使が知事を表敬訪問します。
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班
TEL 054-221-3066



水嶋光一駐大韓民国日本国特命全権大使が
初めて知事を表敬訪問します！

(要旨)

在大韓民国日本国大使館の水嶋光一大使が日本への一時帰国の際に本県に立ち寄り、今後の日韓交流等について意見交換を行うため知事を表敬する。

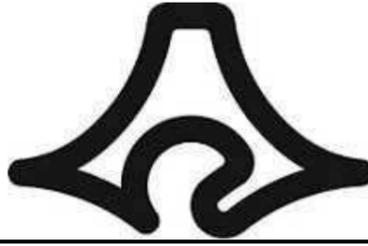
(概要)

- 日時 令和7年3月14日(金) 11時30分～11時45分(15分間)
- 場所 知事室(県庁東館5階)
- 訪問者 駐大韓民国日本国特命全権大使 水嶋光一
- 同席者 松村 昭宏 地域外交担当部長
横地 眞澄 多文化共生推進官兼地域外交局長
大石 昌宏 スポーツ文化観光部空港振興局長

<参考> 水嶋光一氏 略歴

- 1961年6月2日生(63歳) 京都府出身
1985年 東京大学法学部卒業、外務省入省
2006年 外務省北米局北米第二課長
2007年 外務省大臣官房報道課長
2011年 外務省大臣官房会計課長
2016年 外務省大臣官房審議官兼総合外交政策局、
領事局、国連担当大使、サイバー政策担当大使
2017年 在大韓民国日本国大使館公使(2018年～同特命全権公使)
2019年 外務省領事局長
2021年 駐イスラエル大使
2024年 駐韓国大使

提供日 2025/03/12
 タイトル 静岡県小学生バス無料デー実施結果の公表
 担当 交通基盤部 都市局地域交通課
 連絡先 地域交通班
 TEL 054-221-3186



静岡県小学生バス無料デー実施結果の公表 (子どもの利用は前週翌週の約4倍に)

令和6年12月7日(土)～8日(日)の2日間、「乗って、残す。」をコンセプトに、県内の小学生を対象にバス無料デーを実施しました。
 主な実施結果は次のとおりです。

1 実施結果

(1) 利用者数

- ・バス事業者からの報告による無料デーのバス利用者は、実施の前週、翌週のいずれと比較しても増加
- ・特に子どもの増加が顕著で、前週、翌週の約4倍

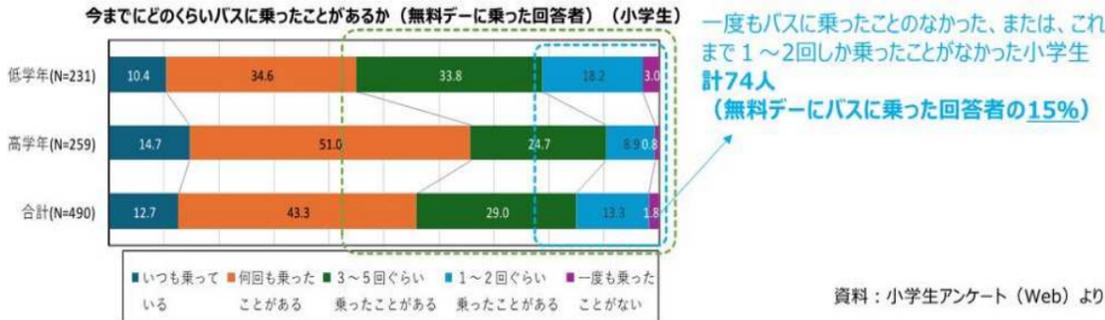
※乗車人員(大人、子ども)について無料デー当日の人数把握ができたもののみカウント
 (うち、子どものみの比較)



(2) 利用促進効果

- ・バス無料デーに乗った小学生のうち、バスに乗った頻度が少ない(今までに3～5回以下)小学生が44%占めた
- ・そのうち、1度もバスに乗ったことがない、または1～2回の乗車経験が極めて少ない小学生は15%だった

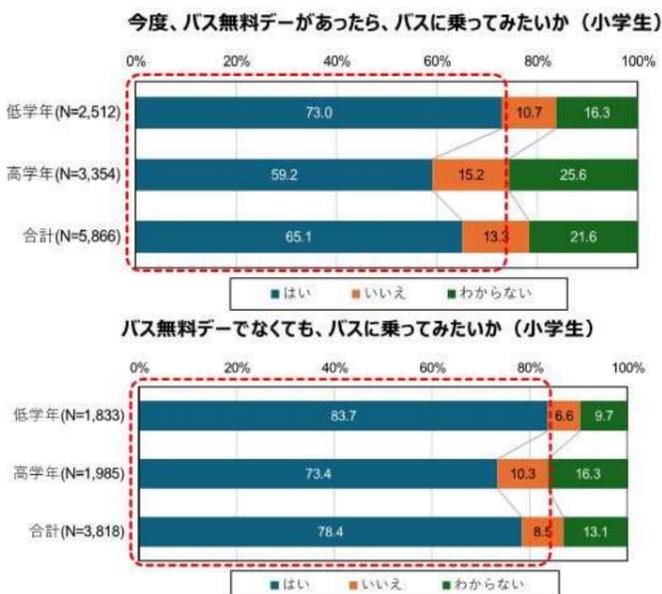
※小学生アンケート(Web)より



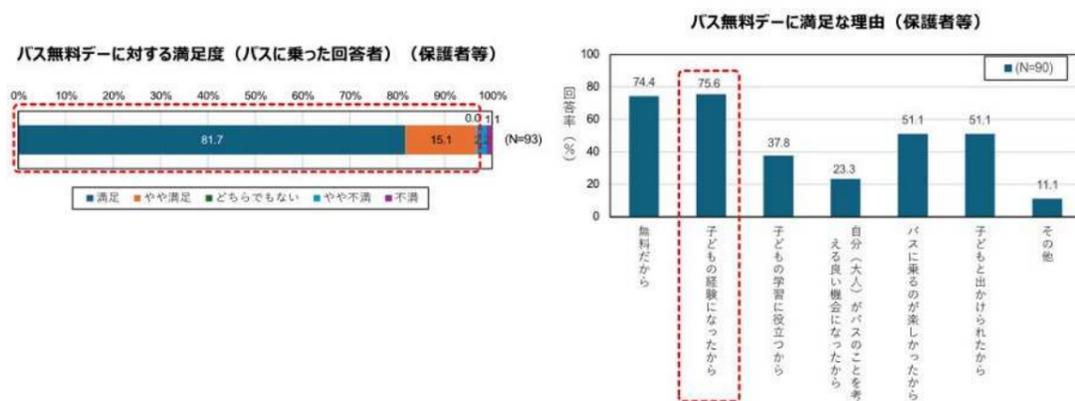
⇒上記の結果から、ふだんあまりバスを利用しない小学生が、バス利用を体験する機会を提供できたと考えられる

(3) 利用意向・意識の変化

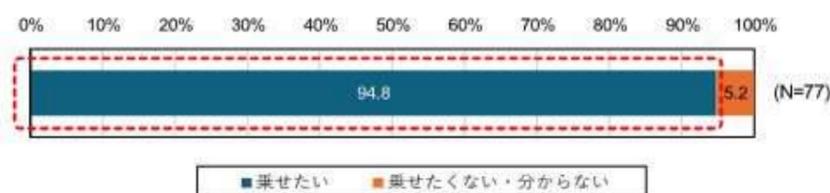
- ・次回「バス無料デー」があればバスに乗ってみたいという小学生が、全学年で6割以上を占めた
- ・そのうち、無料デーでなくても乗ってみたいという小学生が、全学年で約8割を占めた



- ・バス無料デーに（小学生と一緒に）バスに乗った保護者等の8割以上がバス無料デーに満足と回答
- ・満足な理由として「子どもの経験になったから」との回答が最も多く、保護者もバス無料デーが、子どもがバスの乗車を体験するよい機会になると認識
- ・今回のバス無料デーにはバスに乗らなかった保護者等についても、9割以上が次回は子どもを乗せたいと回答



今度バス無料デーがあったら、子どもをバスに乗せたいか（バスに乗らなかった回答者）（保護者等）



⇒上記結果から、バスに乗った小学生やその保護者等の多くが、今後もバスを利用したいと考えていることが分かった。ただし、今後の行動変容につながるかどうかは継続した調査が必要

2 イベント概要

- (1) 実施日
令和6年12月7日（土）～8日（日）
- (2) 対象者
静岡県内の小学生（約173,000人）
※県全体の小学生を対象としたバス無料デーの規模としては全国初
- (3) 利用方法
運賃を支払う代わりにリーフレットをバス運転士に提示
- (4) 対象路線
静岡県内を運行する路線バス・コミュニティバス
（対象外路線：土日運休路線、高速道路走行路線、空港アクセス線等）
- (5) 主催
ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会
事務局：静岡県交通基盤部地域交通課（054-221-3186）
静岡県バス協会（054-255-9281）
- (6) 構成団体
国、県、市町、（一社）静岡県バス協会、しずてつジャストライン（株）、遠州鉄道（株）、（株）東海バス、伊豆箱根バス（株）、富士急静岡バス（株）、富士急シティバス（株）、富士急モビリティ（株）、富士急バス（株）、秋葉バスサービス（株）、山梨交通（株）、（株）大鉄アドバンス、日本平自動車（株）
- (7) 協力団体
静岡鉄道（株）、県地球温暖化防止活動推進センター、（一社）静岡県自動車会議所、ほか16団体
- (8) 特別協賛
静岡ブルーレヴズ（株）

3 備考

「静岡県小学生バス無料デー」調査結果については、3月14日（金）に開催する「令和6年度第2回静岡県地域公共交通活性化協議会」において説明します。



〈イベントPRロゴマーク〉

提供日 2025/03/12
タイトル 御前崎港港湾脱炭素化推進計画公表
担当 交通基盤部 港湾局港湾企画課
連絡先 港湾計画班
TEL 054-221-3056



「御前崎港港湾脱炭素化推進計画」公表！

御前崎港において、港の脱炭素化（カーボンニュートラルポート（CNP））を実現するため、講ずべき取組やロードマップ等を官民一体となって検討し、このたび「御前崎港港湾脱炭素化推進計画」を策定したため公表します。

本計画で定めた目標に向け、官民一体となって御前崎港の脱炭素化に努めてまいります。

（目標）

- ・2030年度…CO2削減量2013年度比 47%（0.9万トン）
- ・2040年度…CO2削減量2013年度比 74%（1.4万トン）
- ・2050年度…CO2削減量2013年度比 100%（1.9万トン）

（主な対策）

- ・CO2削減
コンテナターミナルにおける荷役機械の電動化・FC化
太陽光発電の導入
- ・CO2吸収
ブルーカーボン生態系（藻場）の保全

（公表資料）

- ・御前崎港港湾脱炭素化推進計画
- ・御前崎港港湾脱炭素化推進計画（概要版）

（閲覧方法）

静岡県交通基盤部港湾局ホームページにて公表

公表日：令和7年3月14日（金）

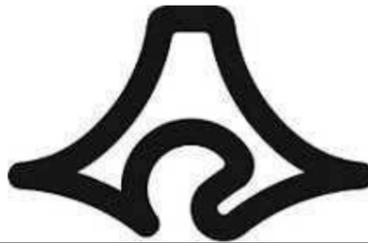
<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kowan/1040834/1056388.html>

（問い合わせ先）

静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課港湾計画班

TEL：054-221-3056 E-mail：kowan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/12
タイトル 田子の浦港を脱炭素化！～協議会開催～
担当 交通基盤部 港湾局港湾企画課
連絡先 港湾計画班
TEL 054-221-3056



田子の浦港を脱炭素化！～協議会開催～

田子の浦港及び周辺地域の脱炭素化を目指すため「第2回田子の浦港港湾脱炭素化推進協議会」を開催します。今回は、アンケート及びヒアリング調査の結果を基に作成した、計画の骨子案の内容について議論します。

1 開催概要

名称 田子の浦港港湾脱炭素化推進協議会（第2回）
日時 令和7年3月19日（水） 午後2時から午後3時30分 ※Web併用
場所 静岡県田子の浦港管理事務所 3階会議室（富士市鈴川町2番1号）
事務局 静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課

2 主な内容

- 田子の浦港港湾脱炭素化推進計画策定のためのアンケート調査の結果概要
- 田子の浦港港湾脱炭素化推進計画（骨子案）について
- 講演（「田子の浦港」の浄化：藻類微生物複合系による環境にやさしい排水処理システムの開発）

3 協議会構成員

田子の浦港周辺で活動する企業及び国、県、市

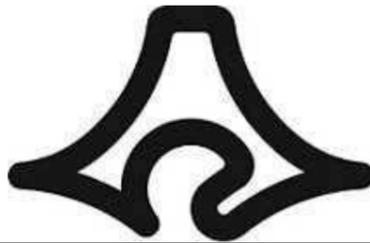
4 取材

- 協議会は非公開としますが、冒頭挨拶（議事開始前）まで傍聴及び撮影可能です。
- 当日は、午後1時50分までに会場へ、お集まりください。
- 会議終了後に、報道関係者向けの事後レクを行います。

5 参考

本協議会では、田子の浦港において、カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向け、実施すべき取組やロードマップ等を官民一体となって検討し、「田子の浦港港湾脱炭素化推進計画」を策定することとしています。

提供日 2025/03/12
タイトル 令和6年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」を開催します。
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 お茶振興班
TEL 054-221-2674



1 趣旨

小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例(平成28年12月施行)に基づき、令和6年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」を開催します。

今年度における県内小中学校での静岡茶の愛飲に関する取組状況を報告するとともに、今後の愛飲の促進について審議します。

2 開催概要

(1)開催日時 令和7年3月13日(木)午前10時から正午まで

(2)場 所 静岡県庁西館4階第一会議室B(静岡市葵区追手町9-6)

(3)議事 「小中学校における静岡茶の愛飲に関する取組状況と愛飲の促進」について

(4)出席者 小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議委員、県教育長、県農林水産担当部長 他

3 県民会議の傍聴

(1)傍聴定員 若干名

(2)傍聴手続 県民会議の傍聴を希望される方は、当日午前9時45分までに、受付で氏名、住所を記入し、事務局の案内に従って会場入室してください。傍聴の受付は、当日午前9時30分から先着順で行います。

<条例の概要>

・目的

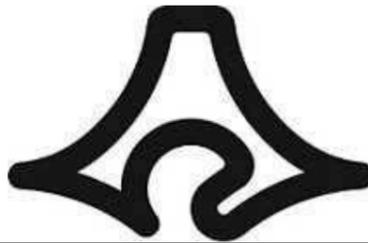
小中学校において、児童生徒が静岡茶を飲む機会及び児童生徒に対する静岡茶の食育の機会を確保することで、静岡茶の愛飲を促進する。

・施行日

平成28年12月27日

* 県民会議は、児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する事項を調査審議するために設置

提供日 2025/03/12
タイトル 令和6年度 元気な企業実態調査報告書の発行
担当 経済産業部 商工業局商工振興課
連絡先 総務班
TEL 054-221-2511



令和6年度 元気な企業実態調査報告書の発行

1 要旨

商工業局では、毎年職員が経営革新や新製品・新技術開発などに積極的に取り組んでいる元気な中小企業取材し、その特色や強みを報告書に取りまとめ、広く紹介しています。
このほど、令和6年度の「元気な企業実態調査報告書」を発行しました。

2 報告書の概要

- (1) 取材時期 令和6年8月～11月
- (2) 掲載企業 31社
- (3) 発行部数 1,100部

農業、林業	1社	生活関連サービス業、娯楽業	1社
漁業	1社	宿泊業、飲食サービス業	1社
製造業	17社	教育、学習支援業	1社
情報通信業	1社	サービス業（他に分類されないもの）	2社
卸売業、小売業	6社		

※日本標準産業分類（中分類）に基づく

3 報告書の閲覧・配布

- (1) 閲覧 県内公立図書館、県民サービスセンター、各総合庁舎など
 - (2) 配布先 県内の各商工会議所・商工会、市町、大学、高等学校など
- ※元気な企業実態調査報告書の内容は、県ホームページにも掲載
(<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/genki/index.html>)

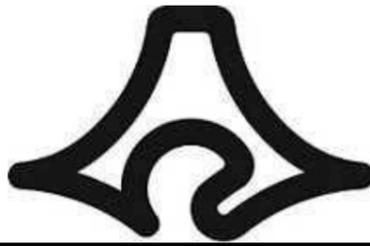
4 報告書の活用例

- ・産業支援機関 積極的に新事業展開を図る県内中小企業のモデルとして、経営指導に活用
- ・大学、高校等 就職活動における参考資料

5 参考

元気な企業実態調査は平成19年度から実施し、令和6年度で18回目となる。

提供日 2025/03/12
タイトル (取材依頼) 令和6年度介護の未来ナビゲーター事業
活動報告会を実施します。
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 介護人材班
TEL 054-221-2314



介護の未来ナビゲーターから健康福祉部長に 令和6年度の活動について報告します！

県では、介護の仕事の魅力を情報発信することを目的とし、現職の若手介護職員26人を「介護の未来ナビゲーター」として令和6年6月5日に委嘱し、学校への出前講座で、介護職の魅力を発信するなど、若い世代の介護分野への参入促進活動等を行ってきました。

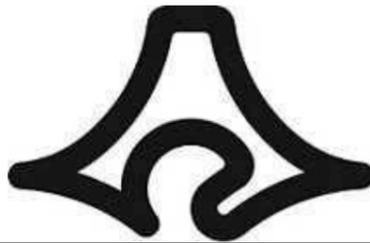
このたび、令和6年度介護の未来ナビゲーター活動報告会を以下のとおり開催します。

- 日時 令和7年3月14日(金) 午後3時30分～午後4時
- 会場 県庁別館21階展望ロビー
- 出席者 介護の未来ナビゲーター(若手介護職員)14人(予定)
健康福祉部長、健康福祉部理事、福祉長寿局長
- 内容
 - ・ナビゲーターによる活動報告
(学校への出前講座、就職イベントへの参加)
 - ・懇談
 - ・感謝の言葉(健康福祉部長)
 - ・記念撮影
- 介護の未来ナビゲーターについて
介護の仕事内容や、やりがいなどを若い世代を中心に、積極的に情報発信し、興味・理解を深める活動を行う静岡県内の介護事業所で働く若手の介護職員。
令和6年度は、出前講座や就職イベントへの参加などを行い、学生など約1,400人が参加しました。

(参考) 令和6年度介護の未来ナビゲーター委嘱式



提供日 2025/03/12
タイトル 【開催報告】静岡県台湾事務所 メディアファムを実施
施 新規オープン施設の取材を強化
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



【開催報告】静岡県台湾事務所

メディアファムを実施 新規オープン施設の取材を強化

2025年2月26日(水)～3月2日(日)、静岡県台湾事務所(以下「当事務所」)は台湾の雑誌会社やインフルエンサーなど計3名を対象としたメディアファムを実施し、本県の魅力PRを強化しました。

今回のメディアファムは、主にここ数年間で新規オープン・リニューアルした施設などを中心に取材を行ったものです。取材先の選定にあたっては一般社団法人美しい伊豆創造センターなどの県内DMOと連携し、台湾からのインバウンド客の受け入れに積極的で、かつ台湾人の好みに合致する施設を重点的に選定しました。また、台湾でも認知度の高い「河津桜」を取り上げることで、本県の観光地へのより一層の興味喚起を図りました。

今回は、「グルメ」と「写真」という、得意分野が異なる2名のインフルエンサーを招請しています。取材先をそれぞれ異なる切り口で発信してもらうことで、本県の魅力を多様な層へ拡散することを目的としています。

当事務所では、今後も様々な機関と連携し、台湾の個人観光客に向けた本県PRを実施してまいります。

●ファムトリップ行程概要

- ・2月26日(水):台湾→羽田、熱海市(おさかな大食堂等)
- ・2月27日(木):熱海市(熱海青葉舎、CHABAKKA TEA PARKS熱海店、十国峠等)
- ・2月28日(金):伊豆の国市(伊豆パノラマパーク等)、伊豆市(MATOKA修善寺等)
河津町(河津桜等)、沼津市(五代目小松ひものや等)
- ・3月1日(土):静岡市(ストロベリーフィールド、駿府の工房匠宿等)
- ・3月2日(日):静岡市(WCBブルワリー等)、羽田→台湾

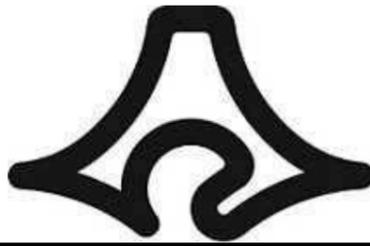
●メディアの方向けに、当日の写真を提供させていただきます。

- 御希望の場合は、会社名・お名前・連絡先を以下までお知らせください。
- ・問合せ先:静岡県台湾事務所 市川、増田
 - ・メール:shizuoka.tw@gmail.com 電話番号:+886-2-2508-1515

(別添資料に写真掲載)

●静岡県台湾事務所Facebook「発見。五感静岡」<https://www.facebook.com/shizuokaken>

提供日 2025/03/12
タイトル 【開催報告】静岡県台湾事務所 オンライン商談会を実施 県内企業の参加1.6倍に
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



【開催報告】静岡県台湾事務所

オンライン商談会を実施 県内企業の参加1.6倍に

2025年3月4日(火)、静岡県台湾事務所(以下「当事務所」)は台北市内でオンライン商談会を開催し、静岡県側事業者40社と台湾側旅行会社60社のマッチングを図りました。

弊所主催のオンライン商談会は、コロナ期間中の令和3年度に初めて開催し、今年度で4回目を迎えます。静岡県の事業者は各自オンラインで接続し、台湾側旅行会社には台北市内の会場に集まってもらうことで、会場内で台湾側旅行会社から弊所職員へも随時質問ができる体制としました。

昨年度は静岡県の観光・宿泊・交通事業者などの25社を対象としていましたが、参加希望者が定員を大幅に上回ったため、今年度は規模を1.6倍に拡大し、対象を40社としました。これに対して台湾側旅行会社からは88社の申し込みがあり、60社が参加するなど、商談会場は活況を呈していました。

今年は静岡県側から複数のゴルフ場が参加し、台湾側もゴルフツアーを得意とする旅行会社が複数参加するなど、台湾からの訪日ゴルフ需要が旺盛になっている様子が見受けられました。静岡県側参加者からは「これまで知らなかった旅行会社との接点を持った」「早速、詳細を知りたいという問い合わせがあった」という声があり、台湾側旅行会社からは「具体的な価格や宿泊施設の客室数・グレードなどについて詳しい情報を得ることができた」との声があがっています。今回の商談会を契機とし、今後のさらなる誘客促進を図ります。

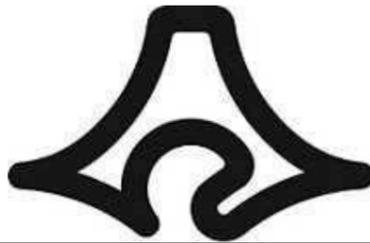
当事務所では、今後も様々な機関と連携し、台湾側旅行会社等への本県PRを実施してまいります。

- メディアの方向けに、当日の写真を提供させていただきます。
御希望の場合は、会社名・お名前・連絡先を以下までお知らせください。
・問合せ先: 静岡県台湾事務所 市川、増田
・メール: shizuoka.tw@gmail.com 電話番号: +886-2-2508-1515

(別添資料に写真掲載)

- 静岡県台湾事務所Facebook「発見。五感静岡」<https://www.facebook.com/shizuokaken>

提供日 2025/03/12
タイトル 【開催報告】静岡県台湾事務所 アクティブシニア向け
セミナーを初開催 新たな市場開拓へ
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



【開催報告】静岡県台湾事務所

アクティブシニア向けセミナーを初開催 新たな市場開拓へ

2025年3月5日(水)、静岡県台湾事務所(以下「当事務所」)は台北市立図書館楽齡学習中心と連携し、アクティブシニア向けセミナーを初開催しました。このセミナーには、日本の文化や日本旅行に関心がある68名が参加し、盛況のうちに終了しました。

楽齡学習中心は、台湾各地に300以上設置されている高齢者の学習センターで、55歳以上を対象としたセミナーやイベントが開催されています。当事務所が楽齡学習中心と連携してセミナーを実施するのは今回が初の試みであり、弊所職員が「富士山・観光施設・グルメ・温泉・花」などの多数の切り口から静岡県の魅力を紹介しました。

セミナーの参加者の大半は60代～70代で、知的好奇心と行動力がある「アクティブシニア」たちです。セミナーの冒頭、参加者に「静岡県を訪れたことがあるか」と質問したところ、約半数が「行ったことがある」と回答し、旅行形態は「ツアー参加」と「個人で手配」が約半数ずつでした。

セミナーでは参加者から「静岡県内で使えるお得な交通パスは何か」「富士山鑑賞のおすすめスポットを教えてください」などの質問がありました。また、今後静岡県の旅行を検討する際には是非事務所に連絡したいとの声も多数あり、セミナーを通じて、アクティブシニア世代の旺盛な旅行意欲とニーズを実感することができました。

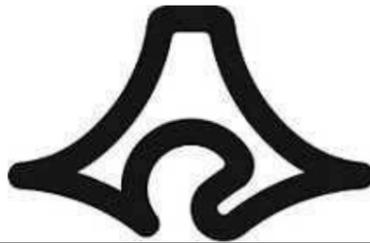
台湾は日本と同じく少子高齢化が深刻で、2025年には総人口に占める65歳以上の人口が20%を超え、超高齢化社会に突入すると言われています。一方で平均寿命は80歳を超えており、心身ともに健康な高齢者の数は今後増加していくと考えられています。当事務所では、今後も様々な機関と連携し、幅広い層への本県PRを実施してまいります。

- メディアの方向けに、当日の写真を提供させていただきます。
御希望の場合は、会社名・お名前・連絡先を以下までお知らせください。
・問合せ先: 静岡県台湾事務所 市川、増田
・メール: shizuoka.tw@gmail.com 電話番号: +886-2-2508-1515

(別添資料に写真添付)

- 静岡県台湾事務所Facebook「発見。五感静岡」<https://www.facebook.com/shizuokaken>

提供日 2025/03/12
タイトル 【取材依頼】静岡県XR(クロスリアリティ)寄附講座
第2回公開講座を開催します
担当 知事直轄組織 デジタル戦略局デジタル戦略課
連絡先 デジタル戦略班
TEL 054-221-2915

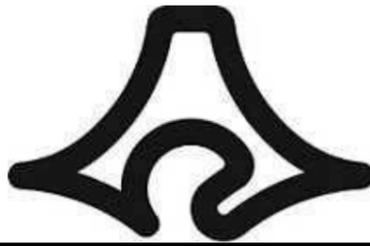


静岡県XR(クロスリアリティ)寄附講座 第2回公開講座を開催します

県では、静岡理科大学グループと連携し、仮想空間分野の人づくりと仕事づくりに取り組んでいます
このたび、仮想空間分野の普及啓発のため、第2回公開講座を開催します

日時	令和7年3月19日(水) 14時00分~16時50分
場所	学校法人静岡理科大学 静岡駅前キャンパス4階(静岡駅徒歩3分)
プロ グラム	○基調講演 「デジタルツインに価値を生むために 一動的系と相対系、機会可読の視点ー」 東京大学 生産技術研究所 特任教授/建築家(NOIZ) 豊田啓介 氏 ○トークセッション 「産×学×官×XRで作り出す次世代地域社会」 ・東京大学 生産技術研究所 特任教授/建築家(NOIZ) 豊田啓介 氏 ・静岡理科大学 学長 木村雅和 氏 ・HEART CATCH 代表取締役/静岡県フェロー 西村真里子 氏
申込 方法	以下のQRコードからお申し込みください  https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=Bb0r1yPrmEGOb0E4I--qiG3WFg4UtN5NgRBZDEa-CXVUMkIBSzRORjRDT0tBMzJB0EhLTkgyWEIJTy4u&route=shorturl
備考	・参加費は無料です ・イベントの詳細については、添付のチラシをご確認ください

提供日 2025/03/13
タイトル ふじのくに国際高等学校 探究活動「Cross Border」発表会 開催
担当 教育委員会 ふじのくに国際高等学校
連絡先 教頭 菅沼
TEL 0547-39-5931



ふじのくに国際高等学校 開学1年目 生徒による探究活動成果発表会開催！

本校は「総合的な探究の時間」の一環として、地域と連携した課題解決型の学習「地域の魅力発信プロジェクト」に取り組んできました。生徒たちは地域の商店や事業所を訪問取材するフィールドワークを行い、地域の方々との交流やグループ内での協働を通して、多様な価値観に触れながら、探究する面白さや自己理解を深めました。成果として、それぞれの分野で活躍する人物に焦点を当て、その魅力をポスターにまとめ発表します。

- 日時
令和7年3月17日(月) 午前10時25分～午後0時25分
午前10時25分 開会式
午前10時35分 生徒による発表
～地域の達人への取材をもとにした成果発表(全24班)～
午前11時50分 閉会式
- 会場
静岡県立ふじのくに国際高等学校 生徒ホール
(島田市金谷根岸町35番地)
- 参加者
ふじのくに国際高校生徒、教育委員会関係者及び近隣小中高 教職員
(一般公開はしません)
- 問合せ先
静岡県立ふじのくに国際高等学校
教頭 菅沼
電話 0547-39-5931
メール fujinokunikokusai-h@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

「リノベーションまちづくり」の展開



1 要 旨

- 県は、まちの活性化に関わる多様な人々が集うプラットフォーム「しずおかリノベーションまちづくりフォーラム」を設立する。
- 3月14日に、設立に当たってのキックオフセミナーを開催し、有識者と知事によるパネルディスカッションを行う。

<「リノベーションまちづくり」とは>

- ・空き店舗などの遊休不動産を再生することで、エリア全体の価値向上を図り、地域課題の解決につなげる手法
- ・一定のエリアで複数の再生を面的に展開することで、まち全体のリノベーションにつなげていく。

2 キックオフセミナーの概要

区 分	内 容
日 時	令和7年3月14日（金）15時30分から18時10分まで 【知事の参加は16時40分～18時10分】
会 場	中島屋グランドホテル4階「オーキッド」（静岡市葵区紺屋町3-10）
参加者	まちづくり団体、商店街組織、市町・商工団体、金融機関など 約150人

3 主なプログラム

基調講演 (15時50分～16時35分)	「公民連携によるまちのリノベーション」 講師：清水 義次 (株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役 /株式会社リノベリング代表取締役)
主催者挨拶 (16時40分)	静岡県知事 鈴木 康友
パネルディスカッション (16時45分～18時10分)	「リノベーションまちづくりにおける最強のチームづくり」 【ファシリテーター】 清水 義次 【パネリスト】 山梨 洋靖 (デザインオフィス創造舎代表取締役) 柳本 茉希 (株式会社浜松家守舎キュウ代表取締役/株式会社柳本産業社内監査役) 勝岡 裕貴 (加和太建設株式会社まちなか事業室/プラットフォーム事業室室長) 鈴木 康友 (静岡県知事)

担当：経済産業部 商工業局地域産業課
連絡先：商業まちづくり班 TEL 054-221-2521

会 見 日 2025/03/13

カスタマーハラスメント防止対策協議会の開催



静岡県カスタマーハラスメント防止対策協議会の開催

(要旨)

県では、近年顧客等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）が社会問題化していることを受け、静岡県におけるカスタマーハラスメント防止対策について、学識経験者や経済団体、労働者団体、消費者団体等の意見を幅広く取り入れながら総合的に推進していくため、今年度新たに静岡県カスタマーハラスメント防止対策協議会を設置しました。

第1回目の協議会は、カスタマーハラスメントの現状や本県における対応策を議論するため、以下のとおり開催します。

1 日時

令和7年3月24日（月）午後2時から午後3時30分まで

2 場所

県庁別館8階第一会議室A・B・C（静岡市葵区追手町9-6）

3 出席者

学識経験者、経済団体、労働者団体、消費者団体等の機関で構成される協議会委員 ほか

4 内 容

- カスタマーハラスメントの現状
- 本県におけるカスタマーハラスメント防止対策
- その他

5 会議の公開

- 傍聴定員 5名
- 傍聴手続

会議の傍聴を希望される方は、当日午後1時55分までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、午後1時45分から先着順で行い、定員になり次第、受付を終了します。

- 取材

会議の取材を希望される方は、直接、会場にお越しください。

6 問い合わせ先

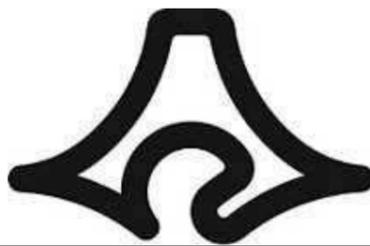
静岡県経済産業部就業支援局労働雇用政策課労働政策班

電話番号：054-221-2334 E-mail：roudou-koyou@pref.shizuoka.lg.jp

担当：経済産業部 就業支援局労働雇用政策課

連絡先：労働政策班 TEL 054-221-2334

提供日 2025/03/13
タイトル アップサイクルで誕生！浜名湖産鰻の旨みを活かした
白湯ラーメン発売
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



アップサイクルで誕生！ 浜名湖産鰻の旨みを活かした鰻だし白湯ラーメン発売

(要旨)

県が実施する「県産品の販路拡大業務」の一環として行われた産地訪問（商談）をきっかけに、国分グループ本社株式会社（以下、国分グループ）が浜名湖養魚漁業協同組合のうなぎを活用した新商品「tabeteだし麺 静岡県浜名湖産 鰻だし白湯らーめん」を開発し、発売しました。

なお、「tabeteだし麺シリーズ」は国産素材のだしのうまみを生かしたラーメンで、本商品はシリーズ14品目となります。

1 商品概要

区分	内容
商品名	tabeteだし麺 静岡県浜名湖産 鰻だし 白湯らーめん
参考価格	215円(税別)
発売日	令和7年3月10日(月)
販売場所	全国のスーパーマーケット 国分グループの公式オンラインストアURL https://www.roji-nhb.jp/
商品特徴	○ 浜名湖産鰻の端材を活用したアップサイクル商品 鰻を捌いた際に生じる端材「鰻の頭」をじっくり煮出し、旨みが凝縮された「だし」を使用。 ○ コク深い白湯スープ 白湯になるまで煮たスープは、まるやかな中に鰻を焼いたような香ばしさが特徴。

参考:国分グループ本社株式会社について

創業	1712年
本社所在地	東京都中央区日本橋1-1-1
事業内容	食品・酒類・飲料の卸売、商品開発など HPのURL: https://www.kokubu.co.jp/

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社と連携 した肝疾患対策のための取組



「脂肪肝」等の肝疾患対策のため、ノボ ノルディスク ファーマ株式会社と連携し、新たな取組を実施します。

1 背 景

- ・脂肪肝は、将来的に肝硬変や肝がんになるおそれがあり、国内に2,000万人前後の潜在患者がいると推定されている。
- ・本県は、2024年3月に策定した保健医療に関する基本方針である「第9次静岡県保健医療計画」に全国で唯一「肝疾患」の項目を定め、対策を積極的に講じることとした。

2 新たな取組の内容

- ・これまでは、健康診断等において、肝機能の状態を表すALT（エーエルティ）等の数値を基準に受診勧奨等を実施しているところ、新たに、肝臓の硬化（肝線維化）の状態を表すFIB-4 index（ファイブフォー インデックス）に着目する。
- ・ノボ ノルディスク ファーマ株式会社（以下「ノボ社」）と連携し、県民や医療関係者への脂肪肝のリスク等についての周知のほか、東部の田方地区の伊豆市、伊豆の国市、函南町を対象としたFIB-4 indexの数値が一定以上の方への受診勧奨をモデル事業として実施する。
（複数の市町を対象としたものとしては全国初）

3 連携協定締結式

(1) 日 時

令和7年3月21日（金）午後3時10分から午後3時40分まで

(2) 場 所

県庁別館21階展望ロビー

(3) 協定締結者

- ・静岡県知事 鈴木康友
- ・ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
代表取締役社長 キヤスパー ブッカ マイルヴァン氏

(参考)ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

1923年にデンマークで設立された製薬会社(日本法人は1980年設立)

担当 : 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 : 感染症対策班 TEL 055-928-7273

浜松医科大学との地域医療提供体制の確保に向けた協定締結



1 要旨

医療提供体制の確保に向け、持続的な関係を構築するため、静岡県と国立大学法人浜松医科大学とで協定締結式を行います。

2 協定締結式

- 日 時 令和7年3月28日(金) 午後1時30分～午後2時
- 場 所 県庁東館5階特別会議室
- 署名人 国立大学法人浜松医科大学 学長 今野 弘之(こんの ひろゆき)
静岡県知事 鈴木 康友(すずき やすとも)

3 協定書の概要

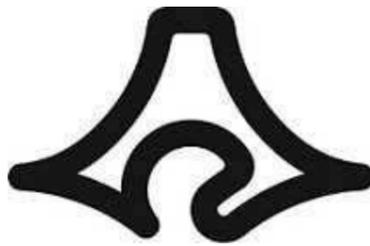
- 名称
静岡県地域医療提供体制の確保に向けた協定書
- 目的
県及び大学は相互に連携し、医師が不足する地域への医師派遣、地域医療を担う人材の育成を通じて、医療機関等の適切な連携体制を構築する。
- 県と大学とが連携して取り組む事項
県 : 大学への寄附講座等設置支援
大学: 寄附講座等の設置、医師の派遣、当該医師の活動支援、地域医療を担う人材の育成等

4 関連事業(令和7年度新規事業)

医師偏在対策強化事業費助成(寄附講座等設置)

担当 : 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 : 医師確保班 TEL 054-221-2867

提供日 2025/03/13
タイトル 静岡県SDGsビジネスアワード2024知事賞が決定！
受賞した株式会社ソーイが知事を表敬訪問し受賞アイデアを報告します
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3597



静岡県SDGsビジネスアワード2024知事賞が決定！
受賞した株式会社ソーイが知事を表敬訪問し受賞アイデアを報告します

環境課題解決に貢献する事業アイデアを表彰する「静岡県SDGsビジネスアワード2024」について、アイデアのブラッシュアップを行うメンタリングを経て3月12日に発表会を開催し、静岡県知事賞を決定しました。

1 静岡県SDGsビジネスアワード及び受賞者の概要

- 事業目的 環境ビジネスのアイデアを発掘し、事業化に向けブラッシュアップ支援を行うとともに、その成果を広く周知し環境ビジネスの普及拡大につなげる。
- 実施スケジュール
8月～10月 ビジネスアイデアの募集・審査
11月～2月 採択8団体に対するメンタリング等
3月12日 成果発表・静岡県知事賞決定

(3) 受賞者

区分	団体名	所在地	事業名
県知事賞	株式会社ソーイ	沼津市	UP 0 TECHでサーキュラーエコノミーへの挑戦
優秀賞	中村建設株式会社	浜松市	究極の脱炭素サイクルシステムをめざして AMF(菌根菌)×早生日本桐(ジャパロニア)=カーボンニュートラル
	“ブラリカル”掛川モデル:製品プラスチック資源循環プロジェクトチーム	掛川市	“ブラリカル”掛川モデル「製品プラスチック」の拠点回収による資源循環事業
奨励賞	株式会社ウミゴー	西伊豆町	静岡発、海業の社会実装 DX釣場管理 海釣りGO / ソーシャルアクション 釣り場解放PJ
	有限会社燦有機研究所	焼津市	静岡県の眠れる資源「飲料残渣」由来のバイオ炭・新バイオ燃料の活用によるGX推進
	Marine Sweeper	焼津市	海洋再生事業 Marine Sweeper
	静岡オクシズUU株式会社(静岡ジェード)・フジミ模型株式会社・株式会社チューセイ 株式会社オカラテクノロジー	静岡市	ピンポン球リサイクルプロジェクト 食用利用がたった1%のおからを用いたアップサイクル事業への挑戦

2 表敬訪問の概要

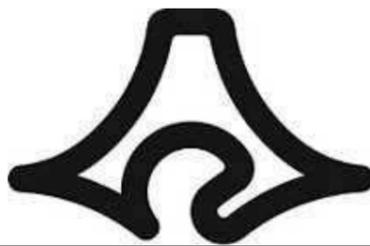
- 日時 令和7年3月25日(火) 午前10時45分～11時00分
- 場所 県庁東館5階 知事室
- 来訪者 静岡県知事賞受賞者 株式会社ソーイ
代表取締役 石垣 哲治 氏
アップサイクルディレクター 寺田 恭子 氏
総合プロデューサー 谷中 修吾 氏
(ビジネス・ブレイクスルー大学経営学部教授、湖西市出身)
- 内容 表彰状授与、記念撮影、懇談(受賞アイデアの説明等)

3 静岡県知事賞(最優秀賞)受賞事業の概要

- 団体名 株式会社ソーイ
- 事業名 UP 0 TECHでサーキュラーエコノミーへの挑戦
- 取組内容 アップサイクルとごみゼロとを同時に達成する技術としてUP 0 TECH(アップ ゼロ テック)というコンセプトを掲げ、発酵技術により食品廃材だったコーヒー残渣のすべてを使用した再食品化、再ドリンク化、化粧品化を実現し商流を開始。モルト残渣、カカオハスクなどの他の食品残渣へも本技術を展開中。
- 静岡県知事賞の主な選考理由
・食品原料を徹底的に有効活用しようとしている。
・こうじ発酵の技術を現代の課題解決に適用している点が素晴らしい。
・コーヒー残渣だけでなくほかの素材への活用も期待できる。 等

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/03/13
タイトル 企画展「地震だ、津波だ、すぐ避難！」を開催中です。
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 静岡県地震防災センター
TEL 054-251-7101



企画展「地震だ、津波だ、すぐ避難！」を開催中です。

1 期間

令和7年3月7日(金)～令和7年3月30日(日)

2 概要

津波に対する正しい知識の普及を図り、津波避難における課題を再確認していただくため、「地震だ、津波だ、すぐ避難！」と題した企画展を開催いたします。

今回の企画展では、津波の仕組みや過去の津波被害の様子を中心に早急な避難の必要性について正しく理解していただくことに焦点を当てています。

3 会場

静岡県地震防災センター2階
(静岡市葵区駒形通5丁目9-1)

4 展示内容

- ・津波の仕組み
- ・過去の津波による被災状況
- ・津波からの避難 等



提供日 2025/03/13
タイトル 令和6年度 静岡県地震・津波対策アクションプログラム推進会議の開催
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 危機政策課政策班
TEL 054-221-2456



令和6年度 静岡県地震・津波対策アクションプログラム推進会議を開催します。

地震・津波対策アクションプログラム2023の推進を図るため、増井副知事を本部長とする推進会議を令和7年3月21日（金）に開催します。

1 要旨

地震・津波対策アクションプログラム2023では、減災目標^{*}の達成に向けて全庁を挙げて各取組（アクション）を推進しています。今回、令和6年能登半島地震を踏まえ、新たなアクションの追加等を行い地震・津波対策を強化します。

※減災目標

- 1) 令和7年度までの3年間で想定犠牲者の9割減災を達成し、その後も9割以上の減災を維持する。
- 2) 令和14年度までの10年間で被災後生活の質的向上により、被災者の健康被害等の最小化を図る。

2 開催日時等

(1) 日時

令和7年3月21日（金）午前11時00分～12時00分

(2) 場所

県庁別館9階 第一特別会議室

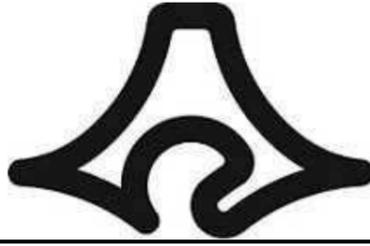
(3) 議題

- 1) 令和6年能登半島地震を踏まえた本県の対応点検結果
- 2) 静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023の改訂について ほか

3 構成員

- ・本部長：増井副知事
- ・副本部長：森副知事
- ・本部長：関係部局長

提供日 2025/03/14
タイトル 令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者発表状況等
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第1班
TEL 054-221-3114



令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者発表状況等

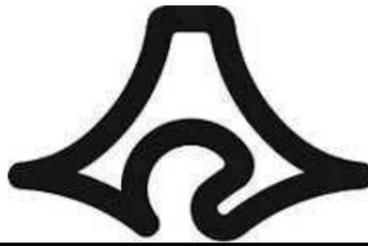
令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者に対して、本日（3月14日）正午以降に県内公立高等学校93校（分校等4校を4校と数える。）から合格通知書を交付しました。

合格者数等の状況及び再募集実施校等一覧については、県教育委員会高校教育課のホームページに掲載します。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/1003777/1003792/1031870.html>

「有徳の人づくり」を進めています
静岡県教育委員会

提供日 2025/03/14
タイトル 令和6年度静岡県水防協議会を開催
担当 交通基盤部 河川砂防局土木防災課
連絡先 防災班 植松
TEL 054-221-2249



令和6年度静岡県水防協議会を開催 ～近年の激甚化・頻発化する水災害に対する水防の取組～

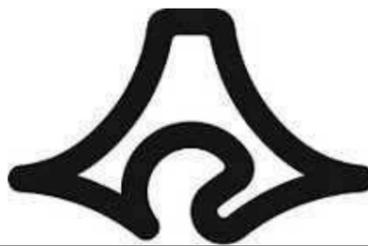
静岡県は、「令和7年度静岡県水防計画(案)を審議するため、水防法第7条第5項に基づく静岡県水防協議会を開催します。

- 開催日時
令和7年3月18日(火) 13時30分から15時30分まで
- 会場
静岡県庁 別館7階 第2会議室(静岡市葵区追手町9番6号)
- 議事
令和7年度静岡県水防計画(案)について
- 一般傍聴
定員 6名
傍聴受付 当日13時から会場入口にて実施(先着順 定員になり次第終了)
- 取材について
本会議は公開で実施します。
取材を希望される場合は、当日受付までお越しください。
- 問い合わせ先
静岡県 交通基盤部 河川砂防局 土木防災課 防災班 植松
電話:054-221-2249 FAX:054-221-3564
メール:dobokubousai@pref.shizuoka.lg.jp

※1:水防協議会とは
水防計画書は、水防法第8条に規定された「静岡県水防協議会」に諮り、策定される。
協議会は、会長(知事)1名及び委員15名(中部地方整備局職員や地方気象台職員等の水防関係者、防災の専門家等)で構成されている。

※2:水災害防止に関する県の取組
・「激甚化・頻発化する新たなステージに入った水災害」における課題等に対し、水防の新たな構想に基づく取組を推進してまいります。
・水害リスクの空白域の解消をするため作成、公表した中小規模河川489河川の洪水浸水想定区域の区域指定を行います。
また区域指定に伴い市町が洪水ハザードマップを作成するため、これを支援し、的確な避難行動につながる防災情報の提供を目指してまいります。

提供日 2025/03/14
タイトル 「第11回太田川ダム濁水対策検討会」の開催
担当 交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連絡先 利水班
TEL 054-221-2458



「第11回太田川ダム濁水対策検討会」を開催します

太田川ダム(周智郡森町亀久保地先)では、洪水時に発生した濁水が貯水池に滞留し、長期にわたって濁水が放流されることにより、河川環境への影響が懸念されています。
このため、県は学識経験者、地元代表者、関係機関等から成る「太田川ダム濁水対策検討会」を設立し、濁水対策を検討しています。
このたび、第11回検討会を開催し、令和6年の対策の実施内容を報告するとともに、今後の方針について意見を伺います。

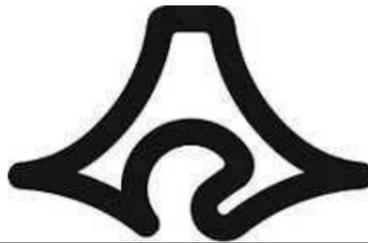
- 1 日 時 令和7年3月19日(水) 午後1時30分から午後3時30分
2 場 所 森町文化会館 小ホール(周智郡森町森1485)

3 委員構成

氏名	役職
(会長)松尾 直規	中部大学 名誉教授
加藤 史訓	国土技術政策総合研究所 河川研究部 水環境研究官
杉野 孝雄	遠州自然研究会 会長
山田 辰美	常葉大学 名誉教授
吉筋 恵治	天方地区振興連絡協議会 会長
船木 等	天方地区町内会長会連絡協議会 会長
萩原 誠	鍛冶島町内会 会長
友田 靖弘	亀久保町内会 会長
幸田 秀一	問詰町内会 会長
山本 俊康	太田川漁業協同組合 組合長
甚沢 万之助	森町森林組合 組合長
木下 勝博	アクティ森 支配人
沼野 克史	静岡県企業局 参事
太田 康雄	森町 町長
山田 真史	静岡県交通基盤部河川砂防局 局長
榎原 正彦	静岡県袋井土木事務所 所長

- 4 内 容 令和6年の対策の実施内容、今後の方針
5 傍 聴 傍聴定員は7名です。定員になり次第、受付を終了します。傍聴を希望される方は、直接会場にて午後1時00分から受付願います。
6 取 材 取材可能です。
取材を希望される方は、直接会場に午後1時00分から受け付けます。
7 問合せ先 静岡県交通基盤部河川砂防局河川企画課利水班 054-221-2458
静岡県袋井土木事務所河川改良課 0538-42-3211

提供日 2025/03/14
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (3/7~3/13)
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報 (第582報)
<野生イノシシの豚熱検査結果 (3/7~3/13) 結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
新たに検査結果が判明したのは、下表の20頭で、うち1頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。
陽性は、20番目 (616例目) です。

平成30年9月以降、17,922頭 (死亡388頭、捕獲17,534頭) の検査を実施し、616頭の陽性 (死亡170頭、捕獲446頭) を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	2月27日	南伊豆町伊浜	捕獲	成獣	♀	120	61	3月7日	陰性
2	2月28日	富士市船津	捕獲	成獣	♂	100	50	3月7日	陰性
3	3月1日	島田市佐夜鹿	捕獲	成獣	♂	90	30	3月7日	陰性
4	3月2日	伊豆市矢熊	捕獲	成獣	♂	110	65	3月7日	陰性
5	3月2日	西伊豆町一色	捕獲	成獣	♀	120	60	3月7日	陰性
6	3月6日	牧之原市大寄	捕獲	成獣	♂	105	55	3月11日	陰性
7	3月6日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♂	45	23	3月12日	陰性
8	3月7日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♀	105	25	3月11日	陰性
9	3月8日	下田市北湯ヶ野	捕獲	成獣	♂	125	60	3月11日	陰性
10	3月8日	浜松市浜名区三ヶ日町大谷	捕獲	成獣	♂	150	59	3月12日	陰性
11	3月9日	静岡市駿河区丸子	捕獲	成獣	♀	100	70	3月11日	陰性
12	3月9日	藤枝市花倉	捕獲	成獣	♀	150	60	3月11日	陰性
13	3月9日	菊川市潮海寺	捕獲	成獣	♂	90	30	3月11日	陰性
14	3月9日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♀	90	30	3月11日	陰性
15	3月9日	西伊豆町仁科	捕獲	成獣	♀	88	32	3月11日	陰性
16	3月9日	下田市北湯ヶ野	捕獲	成獣	♂	70	20	3月11日	陰性
17	3月9日	河津町縄地	捕獲	成獣	♂	120	70	3月12日	陰性
18	3月9日	牧之原市大寄	捕獲	不明	♀	80	40	3月12日	陰性
19	3月10日	裾野市久根	捕獲	成獣	♀	70	60	3月13日	陰性
20	3月11日	函南町桑原	捕獲	成獣	♂	不明	38	3月13日	陽性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/03/14
タイトル ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催～静岡・山梨両県が連携し、医療機器開発等を進めています～
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積班
TEL 054-221-2985



<ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催>

本県がファルマバレープロジェクトで推進する「ふじのくに先端医療総合特区」は、令和3年度より山梨県の参画を得て、両県連携による様々な医療機器開発等の取組が進んでいます。

このたび、当該特区の令和6年度取組状況や今後の展開等について意見交換する協議会をオンラインで開催します。

1 概要

- (1) 日時 令和7年3月19日(水) 午前10時30分～12時
(2) 場所 オンライン
(事務局：静岡県医療健康産業研究開発センター
3階大会議室(静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1))
(3) 出席者 地域協議会委員
(静岡県・山梨県、静岡県内12市町、山梨県内7市町、
両県の商工会議所・商工会・金融機関、研究機関等)

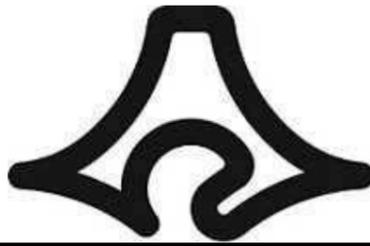
2 内容

- (1) 協議事項
・ふじのくに先端医療総合特別区域計画の一部変更(案)について
・令和6年度地域活性化総合特別区域評価書(案)について
(2) 情報提供
・総合特区支援利子補給制度について(内閣府地方創生推進事務局)

3 取材について

取材を希望される場合は、3月18日(火)午後5時までに新産業集積課まで御連絡の上、当日は、静岡県医療健康産業研究開発センター(ファルマバレーセンター)にお越し下さい

提供日 2025/03/14
タイトル 令和6年度静岡県子ども食堂物価高騰対策支援金の申請受付を開始します!!
担当 健康福祉部 子ども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



令和6年度静岡県子ども食堂物価高騰対策支援金の申請受付を開始します!!

食材費等の物価高騰に伴う子ども食堂の負担軽減のため、継続して運営している子ども食堂に対して、令和5年度に引き続き、支援金を交付します。

1 対象となる者

静岡県内で子ども食堂を運営し、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間で、計6回以上の開催実績がある個人、団体（法人又は任意団体）。

2 交付額

子ども食堂1か所につき、開催回数に応じて定額で交付します。

区分	開催回数（令和6年4月1日から令和7年3月31日）	交付額
A	合計48回以上（平均：月4回以上）	19万円
B	合計24回以上48回未満（平均：月2回以上4回未満）	11万円
C	合計6回以上24回未満（平均：2か月に1回以上月2回未満）	6万円

3 申請期限

令和7年5月30日(金)（※郵送の場合は当日消印有効）

4 申請書類の入手方法

県子ども家庭課ホームページからダウンロードできます。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/kodomokosodate/1040717/1049537.html>

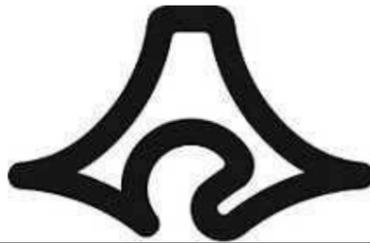
5 申請・問合せ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
静岡県健康福祉部子ども家庭課ひとり親支援班
TEL：054(221)2365 FAX：054(221)3521
E-mail：kokatei@pref.shizuoka.lg.jp

<参考> 子ども食堂

無料又は低額な料金で地域の子どもを対象に行う活動であって、食事の提供を行う「こどもの居場所」を言います。

提供日 2025/03/14
タイトル 令和6年度第2回静岡県介護現場革新会議の開催
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 介護人材班
TEL 054-221-2987



令和6年度第2回静岡県介護現場革新会議を開催します。

介護現場の生産性向上に関する課題解決に向け、「静岡県介護現場革新会議」を開催し、相談から生産性向上への支援までを一貫して行う「介護生産性向上総合相談センター」の目標値、事業内容等について協議します。

<令和6年度第2回静岡県介護現場革新会議>

- 日時 令和7年3月18日（火） 午後1時10分から3時まで
- 場所 県庁別館2階 第一会議室B
- 出席者 静岡県介護現場革新会議委員
- 内容 静岡県介護生産性向上総合相談センターの目標値、事業内容等

【静岡県介護現場革新会議委員】 (敬称略、順不同)

委員名	役職等
小崎 浩孝	静岡県労働局雇用環境均等室 雇用環境改善・均等推進監理官
平林 則彦	静岡市保健福祉長寿局健康福祉部 参与兼介護保険課長
大場 清弘	社会福祉法人八生会 理事長
長岡 紀澄	一般社団法人静岡県介護福祉士会 理事
松浦 史紀	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター福祉人材部 人材課長
石田 豪志	公益財団法人静岡県産業振興財団 事務局長
宮本 隆史	社会福祉法人善光会 理事
勝岡 聖子	静岡県健康福祉部福祉長寿局 局長 ※会議の委員長

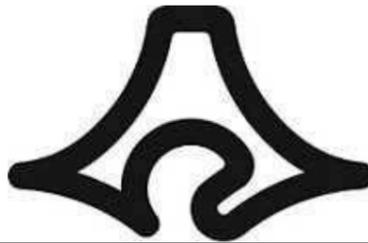
<静岡県介護現場革新会議の役割>

- 介護現場の課題に即した生産性向上の取組の支援に関すること。
- 静岡県介護生産性向上総合相談センターの運営に関すること。
- 県と関係機関における介護現場の生産性向上、介護の質の向上、介護人材の確保・定着の取組等の連携に関すること。

<介護生産性向上総合相談センターの役割>

- 介護事業所からの生産性向上に係る相談にワンストップで対応
- 生産性向上に係る計画から実施・評価・継続まで一貫して支援

提供日 2025/03/14
タイトル 令和6年度第2回静岡県人権会議の開催
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 人権同和対策室
TEL 054-221-2303



令和6年度第2回静岡県人権会議を開催します。

県では、県民の人権尊重意識の高揚を図るため、平成9年に県内の人権リーダー・学識経験者で構成する「静岡県人権会議」を設置し、県の人権に関する施策への意見・提言や県民へのメッセージの発信等を行ってきました。令和6年度の第2回会議を、3月19日(水)に開催します。

<令和6年度第2回静岡県人権会議>

- 日時 令和7年3月19日(水)14:00～(2時間程度)
- 会場 静岡県総合社会福祉会館7階703会議室(静岡市葵区駿府町1-70)
- 出席者 静岡県人権会議委員
- 内容 議題
(1)静岡県人権啓発センター令和6年度事業実績及び令和7年度事業計画
(2)静岡県人権施策推進計画の改定(第4次改定)

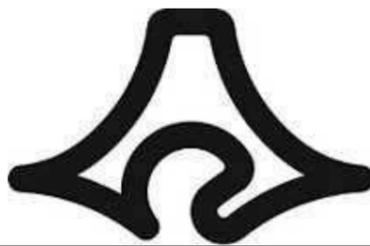
【第14期静岡県人権会議委員】(令和7年3月12日現在 50音順、敬称略)

委員名	役職等
安藤 雅之	常葉大学大学院学校教育研究科教授(副学長)
笹原 恵	静岡大学情報学部教授
佐野 可代子	静岡県手をつなぐ育成会常任理事
澤野 文彦	静岡県精神保健福祉士協会副会長
鈴木 恵子	認定NPO法人魅惑的(エキゾチック)倶楽部理事長
津田 薫	静岡県人権擁護委員連合会会長
洞江 秀	弁護士
長尾 吉郎	NHK静岡放送局コンテンツセンター長
成岡 桂子	社会福祉法人静和会静岡グループグループ長
根本 猛	静岡県人権啓発センター長
灰谷 和代	静岡福祉大学子ども学部准教授
松田 直子	NPO法人イーランチ理事長
松本 敬人	島田市番生寺会館前館長
山本 忠広	NPO法人清水障害者サポートセンターそら理事長
ヤマモト ルシア エミコ	静岡大学教育学部教授

<静岡県人権会議の役割>

- 人権に関する施策の基本的方向性についての意見及び提言
- 県民に向けた人権に関するメッセージなどの発信
(人権メッセージ、人権啓発研修会の講師等)
- 人権に関する情報交換及び研究

提供日 2025/03/14
タイトル 今年の夏の富士登山規制に関して、静岡県安全快適な富士登山推進会議を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3747



令和6年度第3回静岡県安全快適な富士登山推進会議を開催します

〈要旨〉
今年の夏の富士登山規制実施に向け、「静岡県安全快適な富士登山推進会議」の令和6年度第3回会議を開催します。

〈会議概要〉

1 日時

令和7年3月21日（金）午後2時30分から（90分程度）
※ オンライン併用により開催します

2 場所

プラサヴェルデコンベンションホールB（静岡県沼津市大手町1-1-4）

3 出席者

山小屋組合、登山ガイド団体、交通事業者、警察、消防、市町、国、県等

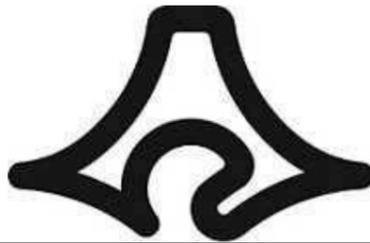
4 内容

令和7年度における静岡県側の富士登山規制について等

5 その他

取材を希望される社は、事前に富士山世界遺産課（054-221-3747）まで御連絡ください。

提供日 2025/03/14
タイトル 「静岡県伊場遺跡群出土品」が重要文化財に指定されます！
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連絡先 文化財地域支援班
TEL 054-221-3159



「静岡県伊場遺跡群出土品」が重要文化財に指定されます！

文部科学省の文化審議会は、3月21日（金）に開催される同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、重要文化財の新規指定等について、文部科学大臣に答申します。

県内では、新たに1件の重要文化財（美術工芸品）への指定が答申されます。

これにより、県内の**重要文化財（美術工芸品）は176件（うち考古・歴史資料10件）**となる見込みです。

◆重要文化財（美術工芸品）の新規指定

- 1：指定名称
静岡県伊場遺跡群出土品（しずおかけんいばいせきぐんしゅつどひん）
- 2：員数
一括
- 3：所有者
浜松市（浜松市博物館保管）浜松市中央区元城町103-2
- 4：概要

浜松南部平野の東北部に立地する、弥生時代後期の環濠集落である伊場遺跡を中心とした、大規模遺跡群からの出土品である。出土品の中で特に注目されるのが、複雑・精緻に文様が彫刻され、漆塗りにより赤彩・黒彩を施した木甲である。その特異な造形と鮮やかな装飾性は他に例を見ない。

他には、当地域の標式となる土器群、装飾高坏や家形などの特殊な土器、近畿地方などの周辺地域から影響を受けた土器、銅鐸・鏡を模したと考えられる土製品、葬送行為、生業や生産活動にともなう出土品があり、多岐に亘っている。

これらは、きわめて装飾性の豊かな木甲を含み、祭祀、地域間の交易・交流、葬送、生業の在り方をよく表している。弥生文化を理解する上で欠かせない、学術的価値の高い一括資料である。

提供日 2025/03/14
タイトル 過去最多11カ国延べ173名が参加！「FDAジャパン・マウンテンバイク・カップ2025」開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ政策課
連絡先 事業推進班
TEL 054-221-2838



過去最多11カ国延べ173名が参加！「FDAジャパン・マウンテンバイク・カップ2025」開催

1 要旨

東京2020オリンピック自転車競技の会場となった日本サイクルスポーツセンターの伊豆マウンテンバイクコースを舞台に、マウンテンバイクの国際大会“FDAジャパン・マウンテンバイク・カップ2025”を3月22日（土）及び23日（日）に開催します。今年で3回目の開催となる本大会は、過去最多11カ国延べ173名の選手がエントリーし、各国のナショナルチャンピオンが多数出場します。その他、未就学児向けのランバイクレースや地元飲食店のキッチンカー出店など、大人から子どもまで楽しめるイベントを併催します。本大会は、ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会が主催し、静岡県、伊豆市、伊豆の国市、伊東市が共催しています。

2 レース概要

名称	FDAジャパン・マウンテンバイク・カップ2025			
日程	2025年3月22日（土） XCC（クロスカントリー・ショートトラック） 23日（日） XCO（クロスカントリー・オリンピック）			
場所	日本サイクルスポーツセンター 伊豆マウンテンバイクコース			
主催	ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会（構成：静岡県、県自転車競技連盟他）			
共催	静岡県、伊豆市、伊豆の国市、伊東市			
大会クラス	UCI（国際自転車競技連合） Class 1（XCO）、Class 3（XCC）			
選手（予定）	<エントリー数>			
	種目	総エントリー数	男子	女子
	XCO	108人	86人	22人
	XCC	65人	51人	14人
<海外選手>				
・過去最多10カ国 ^{※1} から20人（男子14人、女子6人）がエントリー				
・多数のナショナルチャンピオンが出場予定				
※1：アメリカ、スペイン、ベルギー、ルクセンブルク、台湾、香港、フィリピン、シンガポール、マレーシア、インドネシア				
<国内選手>				
・北林力選手（2024全日本MTB選手権準優勝）、副島達海選手 ^{※2} （2024アジア選手権U23優勝）、川口うらら選手（2024パリ五輪代表）、早瀬久美選手（2025デフリンピック代表）らが出場予定				
※2：2025シーズンから男子エリート				

3 レーススケジュール（YouTubeにて全レースライブ配信 配信URL

（22日）<https://youtu.be/dFtafE4WEto>、（23日）https://youtu.be/inGunuvbH_Y

3月22日（土）	11:30 男子ユース、ジュニア、マスターズ	12:00 女子ユース
XCC	12:30 女子エリート	13:00 男子エリート
3月23日（日）	8:30 男女ユース、マスターズ	10:30 男子ジュニア、U23
XCO	12:15 女子エリート、U23	14:00 男子エリート

4 「虫ケアステーション」の設置について（包括連携協定の取組み）

県内でマダニが媒介する感染症である「日本紅斑熱」の事例が、2024年に過去最多の12例報告された状況を踏まえ、大会の安全安心な運営のため、前回大会に引き続き、会場に「虫ケアステーション」を設置します。総合案内の他、レース観戦経路に3箇所設置し、どなたでも自由にお使いいただけます。この取組みは、静岡県とアース製薬株式会社の包括連携協定の一環として実施されます。

* 虫ケアステーションとは

当ブースでは虫媒介感染症のリスクを紹介し、虫よけ剤の正しい使い方を啓発します。同社の虫よけ剤「はだまも」も設置しており、自由に使うことができます。

5 取材申請（事前登録制）

2025年3月19日（水）までに以下のURLからお申し込みください。
<https://www.japanmtbcup.com/media>

6 問い合わせ

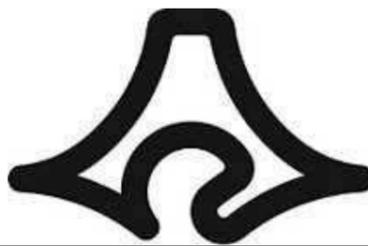
【本資料に関するお問い合わせ】

静岡県スポーツ政策課事業推進班
電話番号：054-221-2838 E-mail：sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

【ジャパン・マウンテンバイク・カップ2025に関するお問い合わせ】

ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会事務局（（一社）ふじのくにサイクルスポーツコミッション内）
電話番号：080-2040-3188 E-mail：info@fujinokunicsc.jp
ホームページ：<https://www.japanmtbcup.com>

提供日 2025/03/14
タイトル 個人情報データを保存した可能性のあるUSBメモリの紛失について
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



個人情報データを保存した可能性のあるUSBメモリの紛失について

(要旨)
令和7年1月に実施した県庁内の点検の結果、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会時に、当時のオリンピック・パラリンピック推進課及びオリンピック・パラリンピック調整室が使用し、大会終了後にスポーツ政策課が引き継いだUSBメモリの紛失が判明。
当時在籍していた職員に調査した結果、静岡県都市ボランティア名簿や静岡県内パラリンピック聖火リレーランナー名簿等がUSBメモリに保存されている可能性があることがわかった。
このため、該当する方に対して通知するとともに、本件に関する問合せ窓口を設置する。
なお、USBメモリは暗号化され、中身を見るにはパスワード解除が必要であり、現時点では個人情報の漏洩は確認されていない。

1 概要

- 紛失物 暗号化USBメモリ4本
- 紛失発覚日 令和7年1月29日(水)
- 紛失した場所 県庁内の可能性が高い(詳細は不明)
- 紛失した時期 令和3年5月以降
- USBに保存されている可能性のある個人情報

対象	含まれる情報	備考
静岡県都市ボランティア名簿	氏名、住所	
東京2020大会静岡県内パラリンピック聖火リレーランナー名簿	氏名、性別、年齢、国籍、居住都道府県名、ゆかりのある市町名、障害や病気の状況(応募動機に記載の場合)	ランナーはメディア等への公表を前提に募集
東京2020大会静岡県内パラリンピック聖火リレー運営マニュアルスタッフ名簿	所属、氏名、役割	
伊豆半島・東部地域首長協議会出席者名簿	所属、役職、氏名	

※職員の記憶等をもとにした調査結果であり、全てを確認できているものではない

(6) 判明の経緯

令和7年1月の県庁内情報セキュリティ監査の結果、電子県庁課から旧オリンピック・パラリンピック推進課に貸与されたUSBメモリ4本のうち3本、旧オリンピック・パラリンピック調整室に貸与されたUSBメモリ3本のうち1本の所在が不明であることが判明
※USBはオリパラ終了後、スポーツ政策課が引き継ぎ

2 対応

- 本人の連絡先が把握できている場合は本人に通知
- 本人への通知が困難な場合の代替措置として窓口を設置し、本人からの問い合わせに対応

3 再発防止

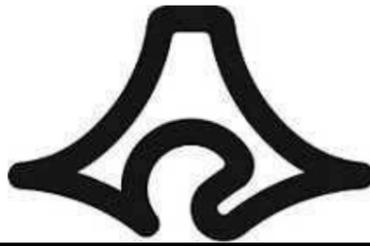
- USBメモリの管理簿を作成するとともに、所属長が直接USBの貸出及び返却を管理
- 使用後は所属長がデータ削除を確認

4 問合せ窓口

静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ政策課
電話 054-221-2504
メール sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp
HP https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/065/061/usb_new.pdf



提供日 2025/03/14
タイトル 桜の開花情報を提供します！
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 環境ふれあい課
TEL 054-221-2849



3月17日スタート！ 県内74箇所の 桜の開花情報を提供します!!

静岡県さくらの会は、1月7日(火)から実施している早咲き桜に続いて、3月17日(月)からは、ソメイヨシノなどの開花情報等を県ホームページで提供します。

1 情報提供期間

令和7年3月17日(月)から、全ての名所の見頃が終わるまで

※ホームページの更新は月曜日から金曜日の毎日午後5時～6時頃
(土日祝日は更新しません)

2 掲載ホームページアドレス

県ホームページ「静岡県さくらの会」 <https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/sakura/1057737/index.html>



3 掲載箇所

別添資料のとおり

<お知らせ>

静岡県さくらの会では、毎年、静岡県内の桜の美しさをテーマとした写真コンクールを実施しており、令和7年度も現在作品を募集しています。

例年のプリント部門に加えて、令和7年度は、第50回を記念してInstagram部門も実施しています。

詳細は、静岡県さくらの会ホームページを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/sakura/1002572/1017000.html>

<静岡県さくらの会とは>

国花である桜を愛護する精神を広く県民に普及させ、その保存と育成を図り、静岡県の観光と美化の推進に努めることを目的として、桜の開花情報の提供や、桜の保護技術の普及活動などを行っています。(事務局 静岡県環境ふれあい課)

参加者募集告知

・ 催事等の当日取材

・ 実施事業等の紹介など

提供日 2025/03/14
タイトル 「第3回大規模災害時における外国人観光客の超広域避難に関する研究会」の開催及び「合同記者会見」の実施
担当 知事直轄組織 知事戦略局知事戦略課
連絡先 知事戦略班
TEL 054-221-3769



(要旨)

新潟県、山梨県、長野県、静岡県の中央日本四県は、大規模災害時における外国人観光客の円滑な帰国を支援するため、「第3回大規模災害時における外国人観光客の超広域避難に関する研究会」を開催します。

なお、研究会終了後、合同記者会見を開催し、研究成果を発表します。

1 「第3回大規模災害時における外国人観光客の超広域避難に関する研究会」

日時：令和7年3月19日（水）14時00分から14時30分（予定）

会場：都道府県会館 501会議室（東京都千代田区平河町2丁目6-3）

参加機関：新潟県、山梨県、長野県、静岡県
内閣府、外務省、観光庁

内容(予定)：

(1) 議事

- ・大規模災害時における外国人観光客の超広域避難に関する研究報告書について
- ・令和7年度の研究について

(2) 山梨県知事挨拶

2 「合同記者会見」

日時：研究会終了後引き続き（14時30分頃開始予定）

会場：都道府県会館 407会議室（東京都千代田区平河町2丁目6-3）

参加者：長崎山梨県知事
新潟県・長野県・静岡県関係者

3 当日の取材について

(1) 取材の申込みについて

取材を希望される場合は、事前に以下の申込みフォームから、3月18日（火）12時（正午）までにお申込ください。

<申込みフォーム>

<https://forms.office.com/r/gML0EiawLZ>

(2) 当日の集合について

取材を希望される場合は、13時55分までに501会議室に集合願います。

(会見のみ取材する場合は、14時25分までに407会議室に集合願います。)

(3) 取材に関する問合せについて

本件に関する問合せは、研究会事務局（山梨県）までお願いします。

- ・問い合わせ先：山梨県知事政策局 主幹 依田（よだ）
電話 055-223-1553

<本件については、新潟県、山梨県、長野県、静岡県で同時発表しています>

提供日 2025/03/17
タイトル 静岡県PTA連絡協議会が静岡県教育委員会教育長に保護者の声を届けます
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 教育委員会 社会教育課
TEL 054-221-3162



静岡県PTA連絡協議会が静岡県教育委員会教育長に保護者の声を届けます

静岡県PTA連絡協議会が、教育環境が時代と共に移り変わる事に伴い子供たちが学ぶ環境をさらに充実したものに変わっていきけるよう、「静岡県の子供はみんなで育てる」という観点から、静岡県教育委員会教育長に県内の保護者の声を集めた要望書を提出します。

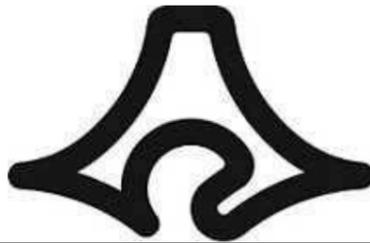
日時: 令和7年3月21日(金) 16:00～16:30

場所: 県庁西館7階教育長室

要望者: 静岡県PTA連絡協議会 宮下 修一 会長

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/03/17
タイトル 「常葉大学と静岡県教育委員会の包括連携協定締結式」の開催
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 人権・教員育成班
TEL 054-221-3133



「常葉大学と静岡県教育委員会の包括連携協定締結式」の開催

常葉大学と県教育委員会は、包括連携協定を締結するため、以下のとおり、締結式を開催します。

1 日時
令和7年3月24日（月）午後3時30分から4時まで

2 会場
県庁西館7階教育長室（静岡市葵区追手町9番6号）

3 出席者（予定）

[常葉大学]
江藤秀一 学長
安武伸朗 学長特命補佐
久米昭洋 学校教育研究科長
吉田哲也 高大接続教育委員会委員長
大石哲也 大学・短大本部事務局長
小楠真理 大学・短大本部事務局学長室課長

[県教育委員会]
池上重弘 教育長
水口秀樹 教育部長
塩崎克幸 教育監
宮崎文秀 教育部理事
中山雄二 教育部参事

4 協定の概要

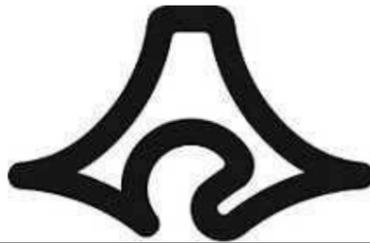
- (1) 目的
常葉大学及び県教育委員会の包括連携協定に基づく各種取組を展開することにより、本県教育活動並びに教員養成の充実、教員確保の強化を一層推進する。
- (2) 連携事項
- ・静岡県の教職員の資質・能力の向上に関する事項
 - ・教員の「養成・採用・研修の一体化」に関する事項
 - ・探究的な学習の推進に関する事項
 - ・高大連携活動の推進に関する事項
 - ・その他双方が必要と認める事項

5 進行

- ・常葉大学学長挨拶
- ・教育長挨拶
- ・協定締結（署名と手交）
- ・記念撮影

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/03/17
タイトル 令和7年度静岡県庁 仕事スタディツアー [オンライン] 開催決定!
担当 人事委員会事務局 職員課
連絡先 職員班
TEL 054-221-2275



【県庁の仕事はどんな仕事？先輩が業務を紹介！】
静岡県庁 仕事スタディツアー [オンライン]

— 静岡県の未来を創る「静岡県職員」
あなたも一緒に働きませんか？ —

静岡県人事委員会事務局は、県職員採用試験の受験を検討している学生等を対象に、先輩職員とのフリートーク等を通じて、県職員の仕事の内容やその魅力・働き方を紹介する「静岡県庁 仕事スタディツアー」を開催します。

様々な職種の紹介とともに、多岐にわたる行政業務も分野ごとに業務紹介をします。各日程ごと同系職種等について業務紹介し、フリートークは希望職種等で行う予定です。

1 開催日程及び職種

令和7年6月3日(火)～9日(月) 計5日間

日程	職種			
6/3(火) PM (生活・文化系)	行政 【企画部・総務部・財務部】	行政 【くらし・環境部】	行政 【スポーツ・文化観光部】	行政 【健康福祉部】
6/4(水) PM (危機・公共系)	行政 【危機管理部】	行政 【経済産業部】	行政 【交通基盤部】	行政 【教育委員会】
6/5(木) PM (福祉系)	薬剤師	保健師	心理	児童福祉
6/6(金) AM (産業系)	農業	農業土木	林業	水産
6/6(金) PM (公共系)	土木	建築	電気	機械
6/9(月) PM (組織別・選考等)	警察行政	小中学校事務	獣医師	

2 対象者

静岡県職員の仕事に関心があり、県職員採用試験の受験を検討している学生等

3 定員

なし(申込者全員が参加できます。)

4 実施方法

オンライン (Zoom)

5 開催内容

- ・日程説明
- ・県の概要及び採用試験の説明
- ・職種や部局等の業務説明
- ・先輩職員とのフリートーク

6 申込受付期間

令和7年4月18日(金)から令和7年5月21日(水)17時まで

7 申込方法

ふじのくに電子申請サービス(パソコン・スマートフォン)によりお申込みください。静岡県職員採用情報ホームページからアクセスできます。
ホームページ：<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/index.html>

当日の参加URL等は、令和7年5月28日(水)に申込者全員に通知します。

<電子申請サービス申込先>

※令和7年4月18日～申込受付開始

様式名：令和7年度静岡県庁仕事スタディツアー [オンライン]



8 その他

このイベントは、選考活動とは一切関係ありません。
参加不参加は、採用試験の合否に一切関係ありません。

9 問合せ先

静岡県人事委員会事務局職員課 (054-221-2275)

議案 番号	件 名	議決結果		議決の態様 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席							
				自民 改革 会議	ふじの くに 民 クラブ	公明党 静岡 県 議団	無 所 属				
							大石 哲司	遠藤 行洋	塚本 大	桜井 勝郎	山本 隆久
第1号	消防団の活動に協力する事業所等を応援する県税の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○

■委員会提出議案(2件)

(3月17日議決)

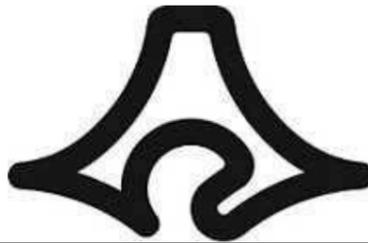
議案 番号	件 名	議決結果		議決の態様 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席							
				自民 改革 会議	ふじの くに 民 クラブ	公明党 静岡 県 議団	無 所 属				
							大石 哲司	遠藤 行洋	塚本 大	桜井 勝郎	山本 隆久
第1号	静岡県議会会議規則の一部を改正する規則	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○
第2号	静岡県議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○

■意見書(5件)

(3月17日議決)

件 名	議決結果		議決の態様 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席							
			自民 改革 会議	ふじの くに 民 クラブ	公明党 静岡 県 議団	無 所 属				
						大石 哲司	遠藤 行洋	塚本 大	桜井 勝郎	山本 隆久
闇バイトによる犯罪の防止に向けた取組のさらなる強化を求める意見書	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○
リハビリテーション専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の処遇改善を求める意見書	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○
災害時における避難所生活の環境改善を求める意見書	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○
愛玩動物を虐待から守るための法整備を求める意見書	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○
聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	可決	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○

提供日 2025/03/17
タイトル 静岡県都市公園外部評価委員会、懇話会を開催します
担当 交通基盤部 都市局公園緑地課
連絡先 都市公園管理班
TEL 054-221-3495



令和6年度第2回静岡県都市公園外部評価委員会及び第1回静岡県都市公園懇話会の開催

令和6年度静岡県都市公園外部評価委員会及び外部評価委員会を、次のとおり開催します。
会議は公開で開催しますので、傍聴を希望される方は、開始時刻までに会場内受付で手続をしてください。
(報道関係者以外の方の傍聴は、会場の都合上先着3名までとします)

- <令和6年度第2回静岡県都市公園外部評価委員会>
1 日時 令和7年3月24日(月) 10時00分～11時00分
2 場所 静岡県庁 別館9階 特別第二会議室
3 議題 令和6年度県営都市公園外部評価結果報告書(案)について

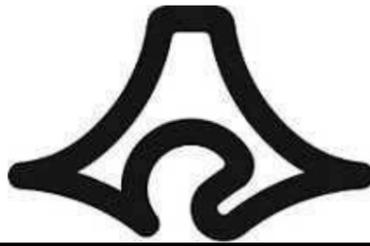
- <令和6年度第1回静岡県都市公園懇話会>
1 日時 令和7年3月24日(月) 11時10分～12時00分
2 場所 静岡県庁 別館9階 特別第二会議室
3 議題 (1) 令和6年度県営都市公園外部評価結果について
(2) 事務局からの報告事項

- <補足>
1 都市公園懇話会は、県が設置した都市公園の運営に関する基本方針その他重要事項について、有識者による審議を行う会議です。
2 外部評価委員会は、懇話会に設置され、公園の管理運営事業に関して評価を行う会議です。
3 今回議題の対象となる公園は既存の下記7公園です。
・静岡県草薙総合運動場
・遠州灘海浜公園(中田島北地区)
・愛鷹広域公園
・静岡県富士山こどもの国
・小笠山総合運動公園
・吉田公園
・浜名湖ガーデンパーク

<参考>静岡県都市公園懇話会出席委員(敬称略・五十音順)

氏名	現職又は役職	外部評価委員
浅見 佳世	常葉大学大学院 環境防災研究科 教授	
井口 義也	前(一社)日本公園施設業協会専務理事	
牛場 智	静岡大学 地域創造学環 教授	○
黒田 宏治	静岡文化芸術大学 名誉教授	○
五木田 玲子	(公財)日本交通公社 上席主任研究員	○
佐藤 弘康	静岡県レクリエーション協会 副理事長	
清水 裕子	大阪公立大学 特別研究員	○
杉原 賢一	杉原賢一税理士事務所 公認会計士	
中川原 史恵	公益財団法人品川文化振興事業団 理事長	○
中西 健一郎	静岡産業大学 スポーツ科学部 教授	○
眞野 匡雄	静岡県中小企業団体中央会 理事(常任)	○

提供日 2025/03/17
タイトル 交通空白解消に向けて第3回ライドシェア専門部会を開催します
担当 交通基盤部 都市局地域交通課
連絡先 地域交通班
TEL 054-221-2852



交通空白解消に向けて第3回ライドシェア専門部会を開催します！

県では、交通空白解消に向けた取組を加速させるため、昨年9月に静岡県地域公共交通活性化協議会の下にライドシェア専門部会を設置しました。

今回、第3回ライドシェア専門部会を下記のとおり開催いたします。

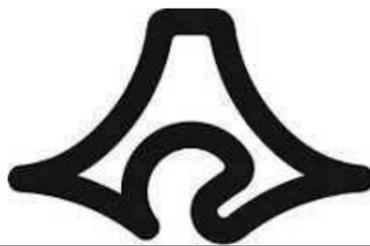
- 日時**
令和7年3月25日（火） 午後3時00分から午後5時00分まで
- 場所**
県庁別館2階第1会議室CD（静岡市葵区追手町9番6号）※オンライン併用
- 内容**
 - ・講演 テーマ：「地域公共交通、特にバス、タクシーが抱える課題と対応について～地域公共交通に係る国の予算に関する最新情報～」
講師：国土交通省物流・自動車局旅客課
課長補佐（総括） 村田智紀氏
 - ・事例紹介 テーマ：「南砺市版の公共ライドシェアについて～タクシー事業者との共同運営の仕組み～」
講師：富山県南砺市総合政策部 次長 亀田秀一氏
- 出席者（web参加含む）**
 - ・国土交通省中部運輸局静岡運輸支局
 - ・県内35市町
 - ・商業組合静岡県タクシー協会
 - ・一般社団法人静岡県バス協会
- 傍聴（会場の定員：5名、Webの定員：なし）**
一般の方も傍聴可能です。傍聴を希望される方は、以下の問合せ先まで、電話又はメールにて住所・氏名・連絡先を3月24日（月）午後5時までにお知らせください。
会場での傍聴の受付は、先着順で行い、定員になり次第終了します。
Web傍聴を希望される方は、その旨お知らせいただければURLをお送りします。
発熱、咳等、風邪のような症状がある場合は、会場での傍聴を控えていただくようお願いします。
- 取材**
取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
（当日午後2時30分受付開始）
- 問合せ先**
静岡県交通基盤部都市局 地域交通課
電話：054-221-2852 メール：koutukyyou@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】

「静岡県地域公共交通活性化協議会（以下、協議会）」は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画の策定及び実施等に関する協議を行うことを目的に、令和4年7月に設置した法定協議会です。

今回、開催する「ライドシェア専門部会」では、公共ライドシェア等の導入・活用に向けて、先行事例の情報共有等を行います。

提供日 2025/03/17
 タイトル 【一部変更】県内港湾へのクルーズ船寄港が過去最多となりました！
 担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
 連絡先 港湾振興課
 TEL 054-221-2133



県内港湾へのクルーズ船寄港が過去最多となりました！

※3月19日寄港予定のシーボーン・アンコールは機関故障により寄港中止となりました。(3月18日14時変更)

1 概要

令和6年の静岡県内港湾へのクルーズ船寄港実績は、寄港回数91回、寄港人数約13万人で過去最多となった。また、令和7年は、令和6年を上回る119回の寄港を見込んでいる。

2 クルーズ船の寄港回数(R7は1月末時点予約数) 単位：回/人

	港名	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
外国船	清水港	31	25	31	0	0	0	53	81	108
	御前崎港	0	0	0	0	0	0	1	2	2
	田子の浦港	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	小計	31	25	31	0	0	0	56	83	110
日本船	清水港	7	8	10	7	9	13	4	6	7
	熱海港	1	1	1	0	0	3	2	0	0
	伊東港	1	1	2	0	0	0	1	2	1
	その他港	1	0	1	0	0	0	4	0	※1
	小計	10	10	14	7	9	16	11	8	9
合計	回数	41	35	45	7	9	16	67	91	119
	人数	55,054	50,052	52,805	1,061	2,234	3,774	55,568	130,246	

※ 松崎港（クルーズ船初寄港）

3 クルーズ船による国籍別寄港人数 (R6)

国籍	アメリカ	オーストラリア	日本	イギリス	カナダ	中国	その他	合計
人数(人)	48,195	17,166	13,005	12,557	12,365	3,723	23,235	130,246
割合(%)	37.0	13.2	10.0	9.6	9.5	2.9	17.8	100

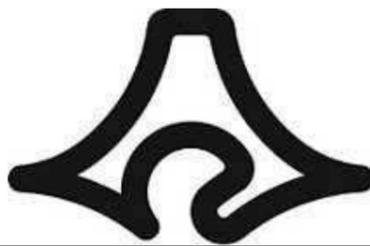
4 今後の寄港予定（清水港）

3月末までの寄港予定は以下のとおり。※赤字部分変更（寄港中止）

寄港日	船名	全長/総トン数	埠頭	備考
19日	シーボーン・アンコール	210.2m/41,865t	目の出	初寄港
20日	セブンシーズ・エクスプローラー	224.0m/55,254t	目の出	
21日	シルバー・ウィスパー	186.0m/28,258t	目の出	初寄港
22日	ノルウェージャン・スピリット	268.6m/75,904t	目の出	
24日	ノルウェージャン・スピリット	268.6m/75,904t	興津第二	
24日	オイローパ2	225.6m/42,830t	目の出	
25日	シルバー・ノヴァ	243.6m/55,051t	目の出	初寄港
26日	セレブリティ・ミレニアム	294.0m/91,011t	目の出	
29日	ノールダム	285.2m/82,318t	目の出	
29日	シーボーン・クエスト	198.2m/32,477t	興津第二	初寄港
31日	アイーダ・ステラ	253.3m/71,304t	目の出	初寄港

※興津第二埠頭では、保安対策のため見学不可

提供日 2025/03/17
タイトル 中小企業等収益力向上事業費補助金の公募開始
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 経営革新班
TEL 054-221-2526



**中小企業等収益力向上事業費補助金の公募を開始
～中小企業者等の独自の技術やサービス展開を目指す取組を支援します～**

静岡県では、県内の中小企業者等の持続的発展を図るため、物価高騰等による経営環境の変化に対応し、商工団体や金融機関等による伴走支援のもとで、独自の技術やサービス展開を目指す取組を支援しています。
令和7年度から、通常枠に加え、中小企業者等のデジタル技術を活用した新たな取組を重点的に支援するDX推進枠を新設し、4月1日から公募を開始します。

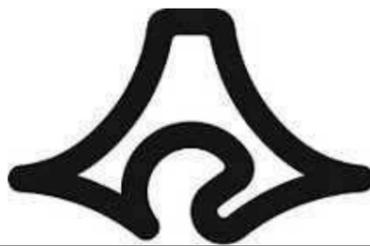
1 補助金の概要

区分	通常枠	DX推進枠
補助対象者	県内に主たる事務所(又は主たる事業所)を有する中小企業者等	
補助対象事業	付加価値の向上を目標とする2～3年間の事業計画を策定して行う下記の1又は2の事業 1 承認された経営革新計画に基づく事業 2 収益力や生産性の向上につながる自社にとって新たな事業	左記の1又は2の事業で、デジタル技術(AI、ICT、IoT、ビッグデータ、RPA等)を活用した新たな商品・サービスの開発、業務の効率化・高度化等に取り組む事業
事業計画	【計画期間】 補助事業期間(1年又は2年間)+1年間のフォローアップ 【数値目標】 計画期間の終了時点で、付加価値額又は従業員一人あたりの付加価値額について、年率平均3%以上の増加	
補助額	上限500万円(下限50万円)	上限700万円(下限50万円)
補助率	補助対象経費(税抜き)の1/2以内(千円未満切り捨て)	
伴走支援	商工団体や金融機関等による伴走支援が必須	
補助対象期間	交付決定日から令和8年3月31日まで ※補助事業期間が2年間の場合も、年度ごとに審査・交付決定	
募集期間	令和7年4月1日(火)10時～令和7年5月20日(火)17時	
応募方法	・ふじのくに電子申請サービスから提出 ・申請様式等は経営支援課ホームページからダウンロードできます。 https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/1047031/1062522.html ※ホームページは3月17日15時に更新予定です。	

2 問い合わせ先

静岡県経済産業部商工業局経営支援課
TEL: 055-221-2526, 3164

提供日 2025/03/17
タイトル 【取材依頼】自動車産業向け生成AI等活用ワークショップを開催します。
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



自動車産業向け生成AI等活用ワークショップを開催します。【取材依頼】

静岡県では、技術革新が加速する生成AI等を自動車産業の現場に応用するため、企業向けのワークショップを開催します。ワークショップでは、生成AIに関する基礎講義のほか、実際に生成AIの操作実習を通じて、自社の活用のヒントとなる情報を提供します。

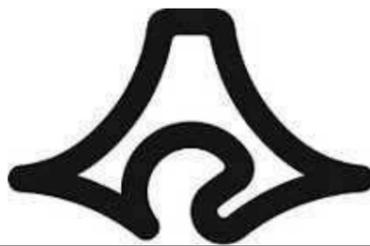
急速に進歩する生成AIは、加工プログラムの自動生成、軽量化部品等の自動設計、紙図面から3Dモデルに自動生成など、様々な分野での活用が期待されています。

是非ご参加ください。(無料・パソコン(Wi-Fi接続可能なもの)持参)

概要

日時	令和7年3月21日(金)午後2時00分から4時00分
場所	浜松駅前ビルB会議室(浜松市中央区旭町10-8)
対象	県内の自動車関連中小企業等 定員20名
参加費	無料
持ち物	パソコン(Wi-Fi接続可能なもの)
講師	株式会社ファースト・オートメーション 代表取締役 伊藤 雅也 氏
内容	1 講義 生成AIに関する基礎知識の習得を目的とした講義 2 演習 生成AIの基本的な操作スキルの習得を目的とした実習 3 まとめ 自社における活用方法の検討 (セミナーHP) https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1025848.html
問い合わせ先	静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課 TEL:054-221-2985 E-mail: trc@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/03/17
タイトル 個人情報を含む食品衛生法に係る営業許可申請書の紛失について
担当 健康福祉部 東部健康福祉センター衛生業務課
連絡先 健康福祉部 東部保健所 衛生業務課
TEL 055-920-2102



(要旨)

東部保健所は、事業者から申請のあった、個人情報を含む食品衛生法に係る営業許可申請書1件を紛失した。

(概要)

1 紛失した営業許可申請書について

申請書受理日	令和6年12月23日(月)
公文書名	営業許可申請書
申請書に含まれる個人情報	申請者氏名、自宅住所(営業所所在地と同じ)、自宅電話番号、生年月日、調理師免許証登録年月日、前回査定結果、調査票内の査定結果

2 発覚した経緯

令和7年2月4日(火)

・東部保健所衛生業務課職員が、18件分の営業許可申請書を持参し、各営業施設の現場調査を実施した。

同年2月19日(水)

・同職員が、事務処理を行うために申請書を確認したところ、18件のうち1件の申請書がないことに気づいた。

3 紛失の要因

発覚後に調べたところ、同日に現地調査した全ての営業施設及び公用車の車内に置き忘れがなかったことから、現場調査以降の所内での作業において、他の業務の書類に紛れたものと推測される。

なお、紛失発覚直後直ちに探索を開始し、東部保健所内全域で連日探索をおこなったが、発見に至っていない。

4 相手方への対応

申請者に対し、面会により事情説明し謝罪するとともに、申請者に御協力いただき再度書類をそろえた上で現地調査を行い、手続きを完了した。

5 再発防止策

(1) 調査のために持ち出した申請書を確実に持ち帰ったことを確認するため、持ち出し時、調査時及び持ち帰り時に、一覧表でチェックし記載する。

(2) 調査後は速やかに起案処理を行う。管理者も、週間予定表で進捗管理する。

(3) 申請書が他の業務の書類と混在しないような環境での作業を徹底する。

提供日 2025/03/17
タイトル 障害者施策推進に関する協議会を開催します
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 障害者政策班
TEL 054-221-3599



障害者施策推進に関する協議会を開催します

(要旨)

今年度第2回「静岡県障害者施策推進協議会」を下記のとおり開催します。

(概要)

1 日時

令和7年3月24日(月) 午後1時30分から午後3時30分まで

2 場所

静岡県総合福祉会館シズウェル601会議室(静岡市葵区駿府町1-70)

3 議題

(1) 協議事項

- 静岡県工賃向上計画の目標工賃額の改定について
- 第6次静岡県障害者計画の策定について

(2) 報告事項

- 令和7年度障害者支援局施策の概要について
- 静岡県発達障害者支援センターの運営業務委託について
- 医療的ケア児者の実態把握調査について
- こどもの自殺危機対応チームの設置について

4 会議の公開

(1) 傍聴定員 5人

(2) 傍聴手続

会議の傍聴を希望される方は、上記開催時刻までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、当日午後1時から先着順で行います。定員になり次第、受付を終了します。

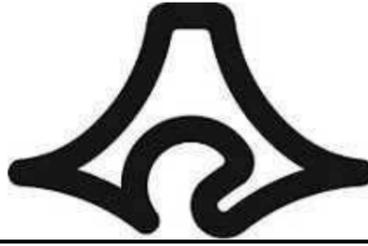
5 問い合わせ先

静岡県健康福祉部 障害者政策課 障害者政策班
電話番号 054-221-3599
FAX番号 054-221-3267
電子メール shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

(静岡県障害者施策推進協議会)

障害者基本法及び静岡県障害者施策推進協議会条例に基づき設置された協議会で、障害当事者・保護者、学識経験者、障害福祉関連事業従事者等14人の委員により構成され、障害のある人に関する施策の総合的・計画的な推進等について調査・審議等を行う機関です。

提供日 2025/03/17
タイトル 静岡県こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式
(株式会社北里コーポレーション)
担当 健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



静岡県こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式 (株式会社北里コーポレーション)

県では、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりに取り組む団体等の運営を支援するため、個人や企業の皆様からの寄附金を募集しています。

このたび、株式会社北里コーポレーションから寄附の申出があり、贈呈式を行います。
同社代表取締役から、副知事に目録をお渡しいただいた後、副知事から感謝状をお渡しします。

1 寄附者
株式会社北里コーポレーション (富士市)

2 寄附金額
1,000,000円

3 寄附金目録贈呈式

(1)日時
令和7年3月19日(水) 午後5時から(所要時間:20分程度)

(2)場所
静岡県庁東館5階 森副知事室

(3)出席者
〈株式会社北里コーポレーション〉
代表取締役 井上 太 様

〈静岡県〉
静岡県副知事 森 貴志

(4)内容
寄附金目録贈呈式(寄附金目録、感謝状贈呈)、写真撮影、歓談

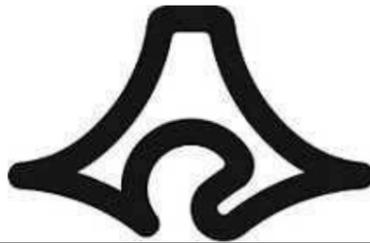
◆寄附金の使いみち

いただいた寄附金は、県費と合わせて、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会を通じ、県内のこどもの居場所づくりに取り組む団体等に対して助成金として贈呈します。

◆こどもの居場所づくりを応援するための寄附を随時募集しています

・個人の方は、ふるさと納税を利用した寄附となります。
・法人の場合は、法人税の算出にて、寄附額の全額を損金に算入することができます。なお、本社が県外に所在し、寄附額が10万円以上の場合は、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の優遇措置が受けられます。

提供日 2025/03/17
タイトル 第6回全日本ブレイキン選手権出場選手が教育長を表敬訪問します
担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局私学振興課
連絡先 指導班
TEL 054-221-2937



第6回全日本ブレイキン選手権出場選手が教育長を表敬訪問します

第6回全日本ブレイキン選手権において優秀な成績をおさめたH.S.E☆STYLEダンススクールの選手が、静岡県教育長を表敬訪問し、結果報告する。

1 日時 令和7年3月24日(月) 午前11時から11時30分まで

2 場所 県庁西館7階教育長室

3 訪問者等

H.S.E☆STYLEダンススクール
株式会社Y-STYLE代表取締役 大柳豆 勇也
株式会社Y-STYLE秘書 兼 Creativedesigner 金丸 莉沙

大会出場者

静岡産業大学 3年生 山口 真和士
清水桜が丘高等学校 3年生 伊藤 藍
磐田東中学校 1年生 山田 彩央

4 県側出席者

池上 重弘 静岡県教育長
縣 修 スポーツ・文化観光部総合教育局長

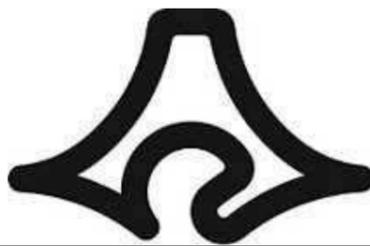
5 次第

- (1) 県出席者紹介
- (2) 訪問者紹介
- (3) 株式会社Y-STYLE代表取締役あいさつ
- (4) 大会報告(各選手)
- (5) 教育長お祝いの言葉
- (6) 記念写真撮影

6 大会概要

大会名	第6回全日本ブレイキン選手権
開催日	令和7年2月15日(土)、16日(日)
会場	NHKホール(東京都渋谷区)
主催	公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
共催	NHK
競技・種目	ダンススポーツブレイキン 1対1
カテゴリー	オープン BBOY(男子)、オープン BGIRL(女子)、ジュニア BBOY(男子)、ジュニア BGIRL(女子)の4カテゴリー
成績	山口 真和士(オープン男子Top32) 伊藤 藍(オープン男子Top32) 山田 彩央(ジュニア女子Top16) 山田 毘葉(オープン女子Top8)※今回の表敬は欠席

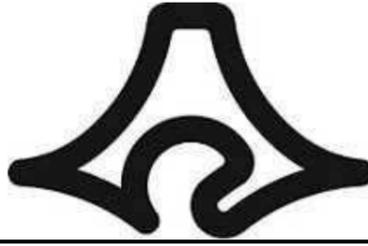
提供日 2025/03/17
タイトル 産業廃棄物処理業許可の取り消し
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連絡先 産業廃棄物班
TEL 054-221-2424



産業廃棄物処理業者に対し産業廃棄物収集運搬業許可の取消処分を行いました。

- 1 処分を受けた者
所在地 愛知県犬山市大字前原字天道新田 8 1 番地 1 9 5
名称 有限会社平和物流
- 2 処分内容
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号。以下「法」という。）第14条の3の2第1項第4号に基づき、産業廃棄物収集運搬業許可を取り消す。
- 3 処分年月日
令和7年3月10日
- 4 処分理由
有限会社平和物流の役員は、春日井簡易裁判所において、刑法（明治44年法律第45号）第208条に規定する暴行の罪により罰金の刑に処せられ、令和7年1月10日に刑の執行が終了している。
これにより、同役員は、法第14条第5項第2号イに規定する法第7条第5項第4号ニの欠格要件に該当することから、同社は法第14条の3の2第1項第4号に規定する法第14条第5項第2号ニに該当するに至ったため。

提供日 2025/03/17
タイトル 令和6年度第3回ファシリティマネジメント推進本部
を開催します
担当 経営管理部 資産経営課
連絡先 経営管理部資産経営課
TEL 054-221-2121



令和6年度第3回ファシリティマネジメント推進本部を開催します

庁内のファシリティマネジメントを加速させるとともに、より一層の総量適正化、長寿命化等の取組みの促進を図るため、各部局の部長代理等をメンバーとするファシリティマネジメント推進本部を開催します。

記

- 日時
令和7年3月21日(金) 13時15分～13時45分
- 会場
県庁西館4階第1会議室ABC
- 出席者
・経営管理部長
・政策推進担当部長
・各部局部長代理等
- 内容
・第2期静岡県公共施設等総合管理計画の策定について
・令和7年度以降のファシリティマネジメントの推進について
- 取材等
・取材を希望される場合は直接、会場にお越しください。(当日13時00分受付開始)